

令和元年度公立高等学校
みやぎ学力状況調査
分析結果報告書

I	調査の概要	P. 1
II	調査結果の概要と分析	P. 2
	1 学力状況に関する調査	
	2 学習状況に関する調査	
	3 「震災後の心身の健康」, 「志教育」等に関する調査	
III	学力向上に向けた今後の取組	P.19
IV	学力状況に関する調査	
	出題のねらい, 設問ごとの結果考察, 改善の方向等	
		P.20
	1 国語	
	2 数学	
	3 英語	
V	学習状況に関する調査 設問ごとの結果	P.39
VI	学習状況に関する調査の回答と	
	学力状況に関する調査の共通問題正答率の関係	
		P.53

令和元年11月

宮城県教育委員会

I 調査の概要

1. 学力状況に関する調査

- (1) 目的 生徒の学力状況を把握し、各学校における学習指導及び進路指導の改善に役立てる。
- (2) 調査対象 公立（県立・仙台市立・石巻市立）高等学校 74校
2年生 14,096人
- (3) 実施期間 令和元年7月1日（月）から7月8日（月）までの間、各学校で実施
- (4) 実施内容
- 【実施教科】
- 国語、数学、英語の3教科
 - 高校1年次に学習した内容の基礎・基本と思考力・応用力を問う問題で構成し、平均正答率を50%と設定
 - 各教科、共通問題に加え学校選択問題を設定
 - ※学校選択型A問題（A問題）は知識・理解等を問う基礎的・基本的な内容の設問
 - ※学校選択型B問題（B問題）は思考力・表現力等を問う発展・応用的な内容の設問
- 【実施人数】
- 国語 13,513人（A問題選択53校6,543人、B問題選択30校6,970人）
 - 数学 13,524人（A問題選択56校7,201人、B問題選択27校6,323人）
 - 英語 13,520人（A問題選択55校6,924人、B問題選択28校6,596人）
- ※学校数は全日制本校69校、定時制11校、分校・分校舎3校の計83校として集計

2. 学習状況等に関する調査

- (1) 目的 生徒の学習状況等を把握し、各学校における学習指導及び進路指導の改善に役立てる。
- (2) 調査対象 公立（県立・仙台市立・石巻市立）高等学校 計74校
1年生 14,160人、2年生 14,096人
- (3) 実施期間 令和元年7月1日（月）から7月8日（月）までの間、各学校で実施
- (4) 実施内容
- 【調査内容】
生徒の学習・生活状況、震災後の心身の健康状況及び「志教育」等に係る質問紙調査
- 【実施人数】
- 1年生 13,807人（回収率 97.5%）
 - 2年生 13,550人（回収率 96.1%）

II 調査結果の概要と分析

1 学力状況に関する調査

(1) 概況

国語 共通問題の正答率は、53.6%（前年度56.0%）

- 言語事項では、言語に関する基礎的・基本的な知識の定着が不十分である。
- 現代文では、文章全体の構成や展開を的確に捉えて読む力、表現の特色や工夫に注意して読む力が不足している。
- 古典では、基礎的・基本的な知識を活用して、内容を的確に読み取る力が不足している。

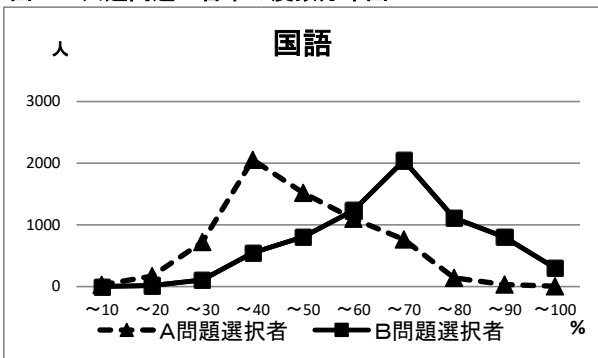
数学 共通問題の正答率は、41.6%（前年度41.7%）

- 分野によって定義や用語、公式の利活用の定着にばらつきがある。また、知識を問題に活用する力が不十分である。
- 問題の条件や情報を整理し、数学的な見方や考え方を働かせながら考察する力が不足している。
- 条件を正しく読み取り、それらを公式や定理と関連させながら、数学的に表現・処理する力が不十分である。

英語 共通問題の正答率は、52.6%（前年度47.3%）

- 会話やスピーチなどを聞き、場面や状況を的確に把握する力、情報を整理する力が不足している。
- 基本的な語彙表現の理解や定着は見られるが、高校で学習する文法、語彙、表現については、理解が十分ではない。
- 部分的な資料の読取はできているが、全体の要旨をまとめる力、語彙や表現を推測して読み進める力が不足している。

図1 共通問題正答率の度数分布図



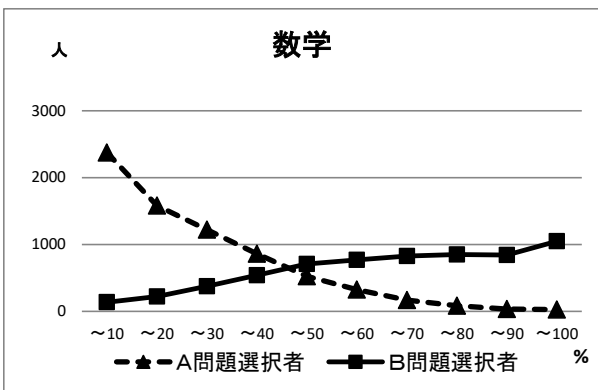
国語

<正答率>

A問題選択者	共通問題:	43.4%
	全問題:	41.3%
B問題選択者	共通問題:	63.2%
	全問題:	61.6%

<概況>

A問題選択者とB問題選択者の共通問題での正答率の比較においては、19.8ポイントの差が見られた。国語の礎となる言語に関する基礎的・基本的な知識の定着が十分でなく、発展・応用は正答率が低く課題が見られる。



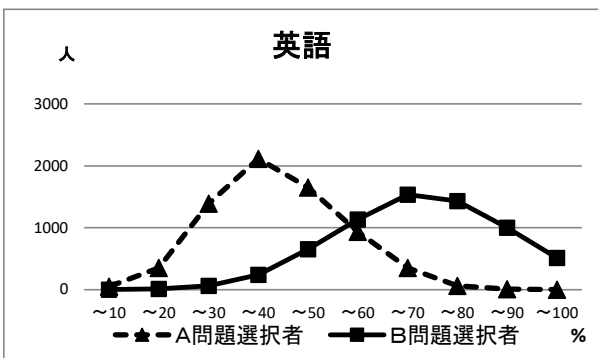
数学

<正答率>

A問題選択者	共通問題:	23.5%
	全問題:	23.1%
B問題選択者	共通問題:	61.8%
	全問題:	43.8%

<概況>

A問題選択者とB問題選択者の共通問題での正答率の比較においては、38.3ポイントの差が見られた。基本的・基本的な知識の定着について、二極化の傾向が顕著である。特に、A問題選択者では10%未満の度数が最も高いことから、基本事項の定着を徹底させる必要がある。



英語

<正答率>

A問題選択者	共通問題:	39.2%
	全問題:	37.2%
B問題選択者	共通問題:	66.8%
	全問題:	63.2%

<概況>

A問題選択者とB問題選択者の共通問題での正答率の比較においては、27.6ポイントの差が見られる。正答率は、全体的に昨年度より上昇しており、基礎的・基本的な知識の定着は進んでおり、これを一層確実なものとしていきたい。

(2) 概況(A, B問題選択者別一観点別)

国語 基本問題（知識・理解）：A問題選択者の正答率は、52.2%（前年度44.5%）
B問題選択者の正答率は、73.8%（前年度61.1%）

発展・応用問題（思考力・表現力）：A問題選択者の正答率は、33.2%（前年度42.1%）
B問題選択者の正答率は、53.6%（前年度57.6%）

○ A・B両選択者とも基本問題の正答率は昨年度より上昇したが、応用・発展問題の正答率は下降した。

数学 基本問題（知識・理解）：A問題選択者の正答率は、47.5%（前年度40.3%）
B問題選択者の正答率は、68.1%（前年度74.8%）

発展・応用問題（思考力・表現力）：A問題選択者の正答率は、17.9%（前年度23.0%）
B問題選択者の正答率は、30.3%（前年度34.6%）

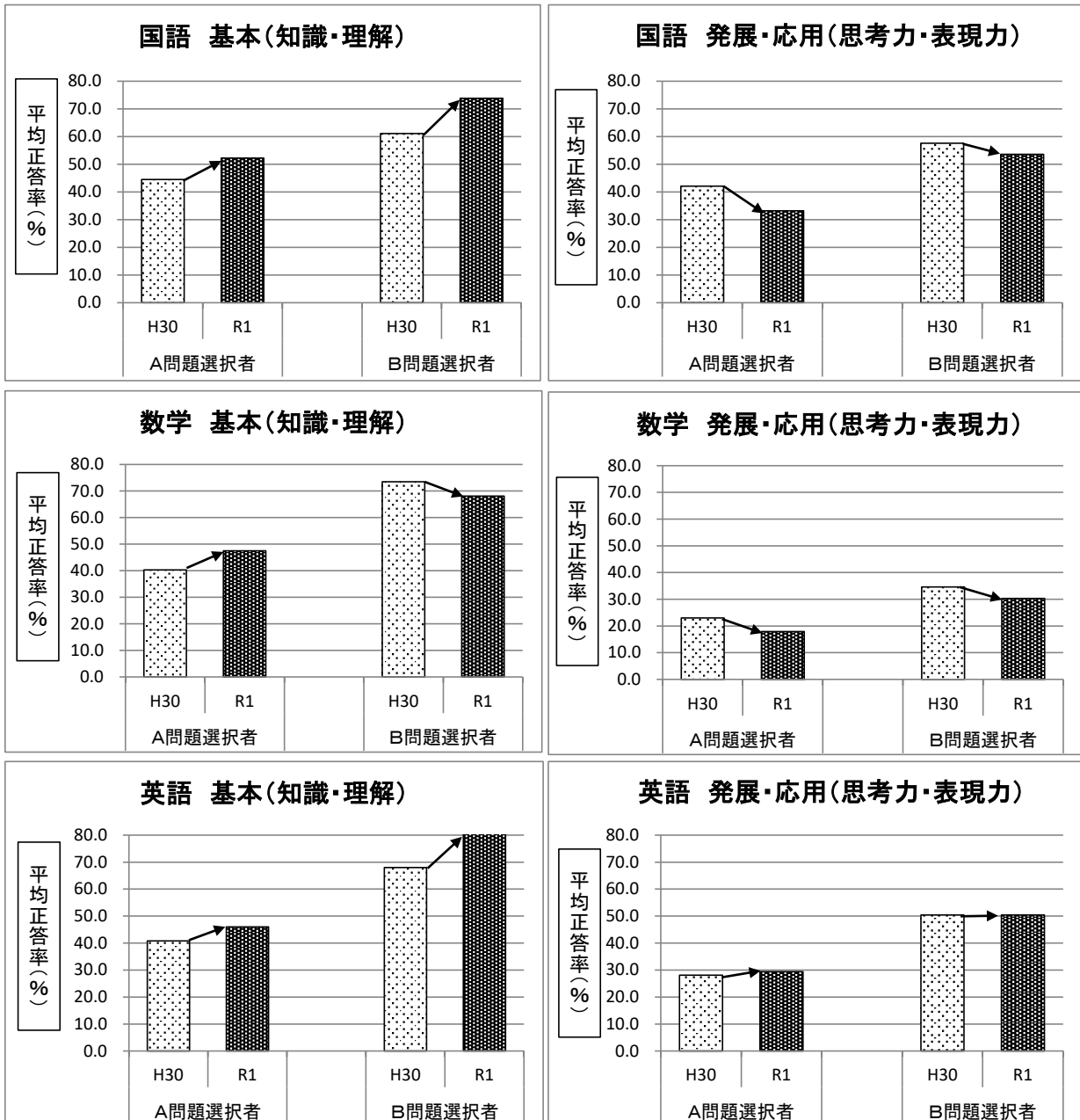
○ 基本問題では、A問題選択者の正答率が上昇したが、A・B両選択者の発展・応用問題の正答率は下降した。

英語 基本問題（知識・理解）：A問題選択者の正答率は、46.0%（前年度40.8%）
B問題選択者の正答率は、80.7%（前年度68.0%）

発展・応用問題（思考力・表現力）：A問題選択者の正答率は、29.4%（前年度28.1%）
B問題選択者の正答率は、50.4%（前年度50.4%）

○ A・B両選択者とも正答率は昨年度と同じか上昇しており、B問題選択者の基本問題の正答率の上昇が顕著である。

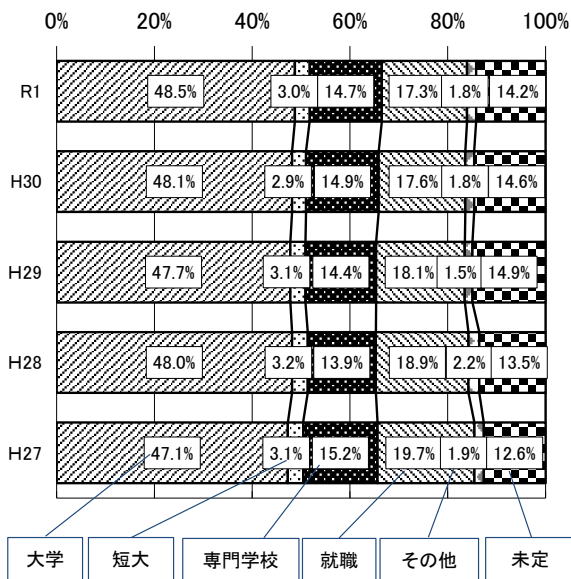
図2 A・B問題選択者別一観点別 正答率



3 学習状況に関する調査

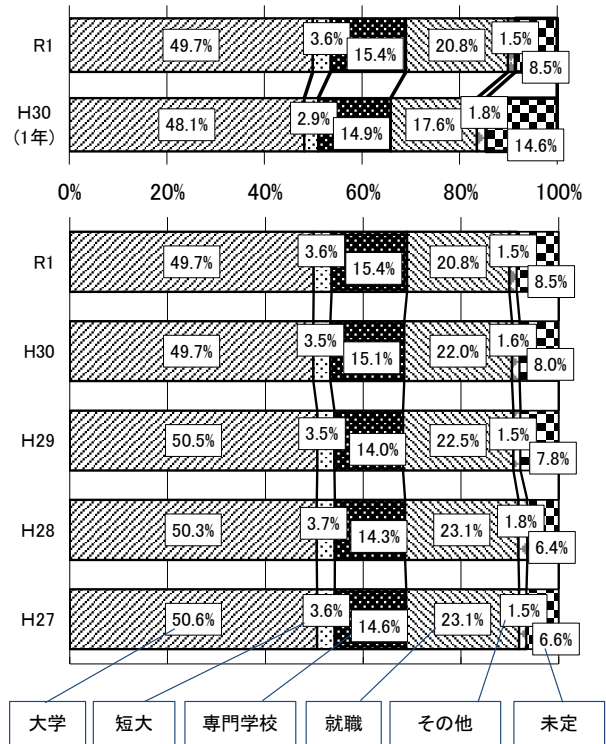
(1) 高校卒業後の進路希望(【Q1】)

図1 進路希望(1年生)



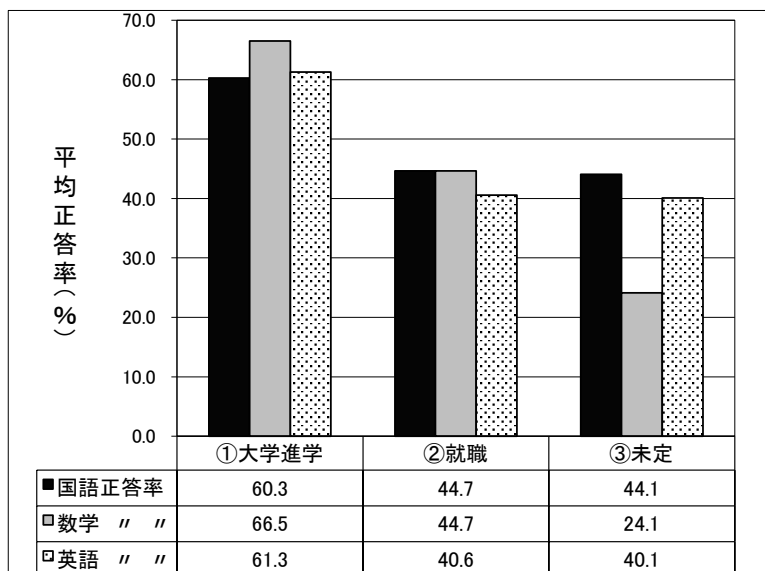
○ 進路希望の内訳には目立った変化は見られず、進学が50%を超えている一方、未定も14%を超えている。

図2 進路希望(2年生)



○ 進路希望の内訳には目立った変化は見られないが、専門学校希望者が増加傾向にある。
○ 1年時と比較して未定が大幅に減少しており、進路目標の具体化が進んだことがうかがえる。

図3 進路希望別正答率

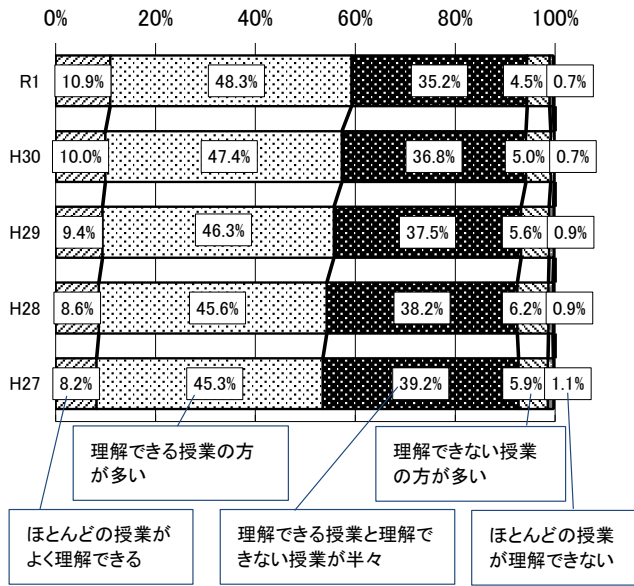


- ① 大学進学
国公立の4年制大学への進学を希望している生徒
- ② 就職
民間及び公務員への就職を希望している生徒
- ③ 未定

○ 4年制大学進学希望者の各教科の正答率は60%を超えているが、その他の進路希望では、50%を割り込んだ。特に数学では、4年制大学進学希望者と進路希望未決定者との開きが大変大きい。

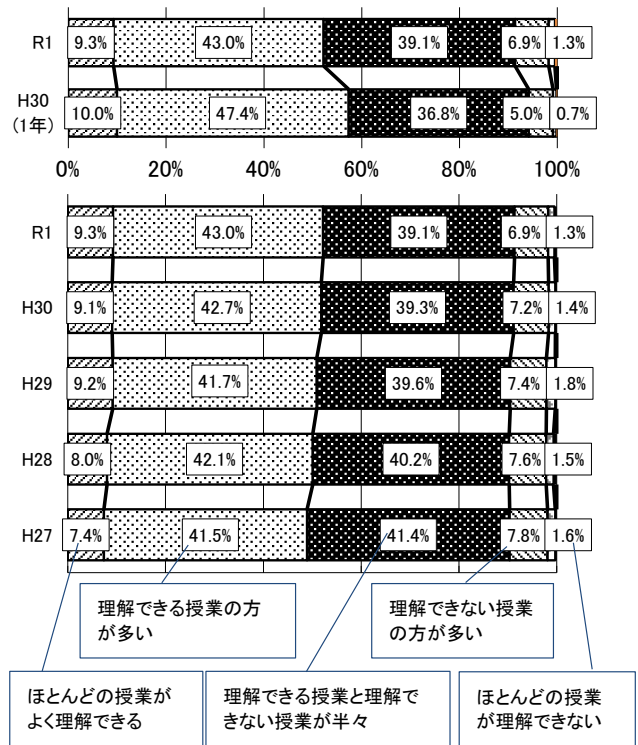
(2) 授業理解度(【Q4】), 家庭学習の仕方(【Q13】)

図4 授業理解度(1年生)



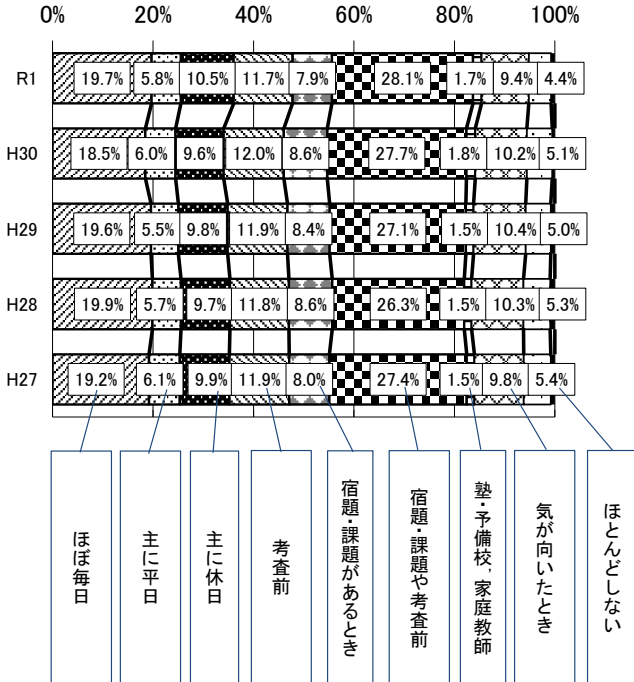
○ 授業が概ね理解できている生徒の割合は、数年来増加傾向にある。

図5 授業理解度(2年生)



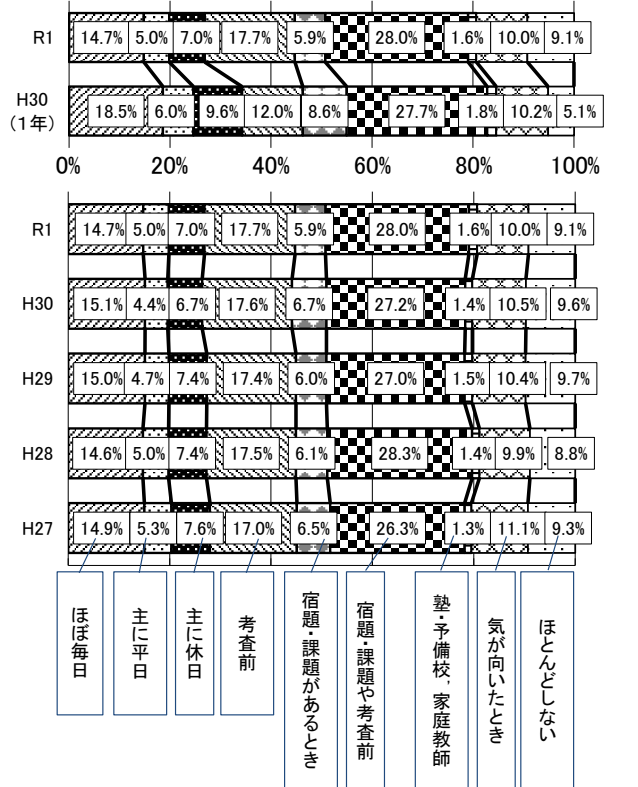
○ 授業が概ね理解できている生徒の割合は数年来増加しているものの、1年時と比べて理解度が低下する傾向があることから、不断の授業改善が必要である。

図6 家庭学習の仕方(1年生)



○ 内訳には目立った変化は見られず、家庭学習は検査や宿題・課題の有無に依存している傾向が数年来固定している。

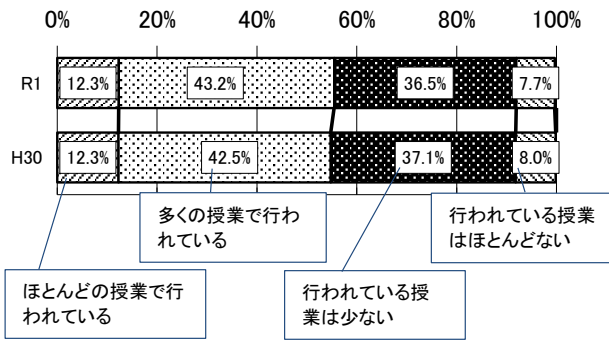
図7 家庭学習の仕方(2年生)



○ 1年時と比べ「ほぼ毎日」が減少し、「検査前」、「ほとんどしない」が増加する傾向が数年来継続して見られる。

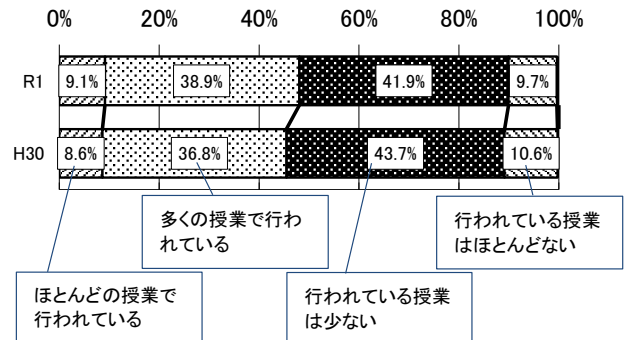
(3) 授業における学習目標の提示や振り返り【Q6】

図8 授業での学習目標の提示や振り返り（1年生）



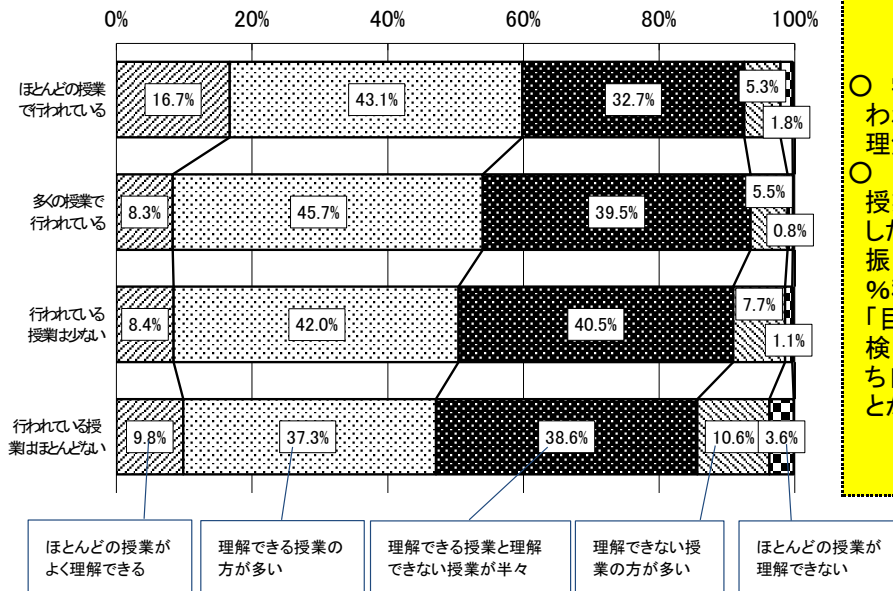
○ 「ほとんどの授業で行われている」と「多くの授業で行われている」の合計が約55%となっている。生徒自身が主体的に授業に臨めるよう、実施の一層の徹底が望まれる。

図9 授業での学習目標の提示や振り返り（2年生）



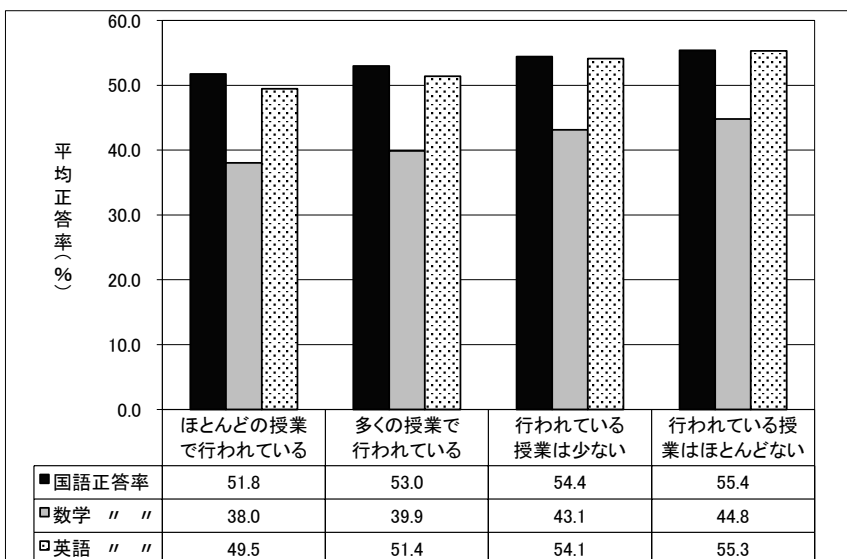
○ 「ほとんどの授業で行われている」と「多くの授業で行われている」の合計が昨年度よりは増加したものの、50%には達していない。学年に関わらず、生徒自身が主体的に授業に臨めるよう、実施の一層の徹底が望まれる。

図10 授業での学習目標の提示や振り返りと授業理解（2年生）



○ 学習目標の提示や振り返りが行われている授業ほど、生徒の授業理解度が高くなる傾向が見られる。
○ 「理解できる授業と理解できない授業が半分くらいずつある」と回答した生徒の割合は、目標の提示や振り返りの有無に関わらず30~40%程度である。扱う内容や分量を「目標」として示していないか再点検したり、振り返りの一部を生徒たち自身に委ねる工夫をしたりすることが望まれる。

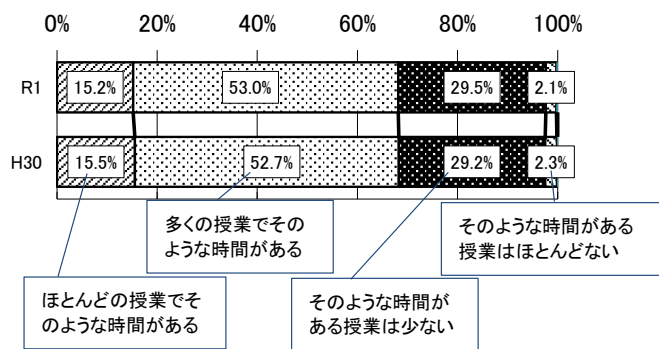
図11 授業での学習目標の提示や振り返りと正答率



○ 学習目標の提示や振り返りと正答率には、明確な相関は見られない。目標の提示や振り返りは、生徒の学習に対する主体性を高め、授業理解にも効果が期待されるものの、正答率の向上に結び付けるためには、学習内容の定着を図るための工夫が必要である。

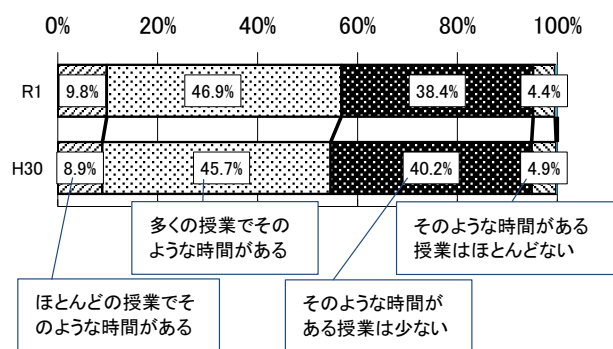
(4) 授業中に自分の考えを発表したり、ペアや小グループで話し合う時間【Q7】

図12 授業中の意見発表や話し合い(1年生)



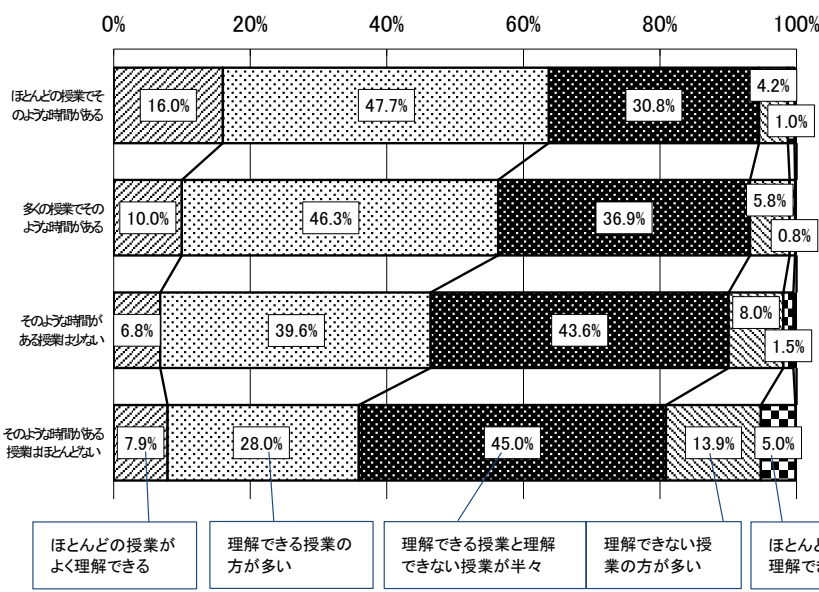
○ 「ほとんどの授業」及び「多くの授業」で設定している割合の合計は、昨年度と同様70%に迫るが、横ばいの状態である。

図13 授業中の意見発表や話し合い(2年生)



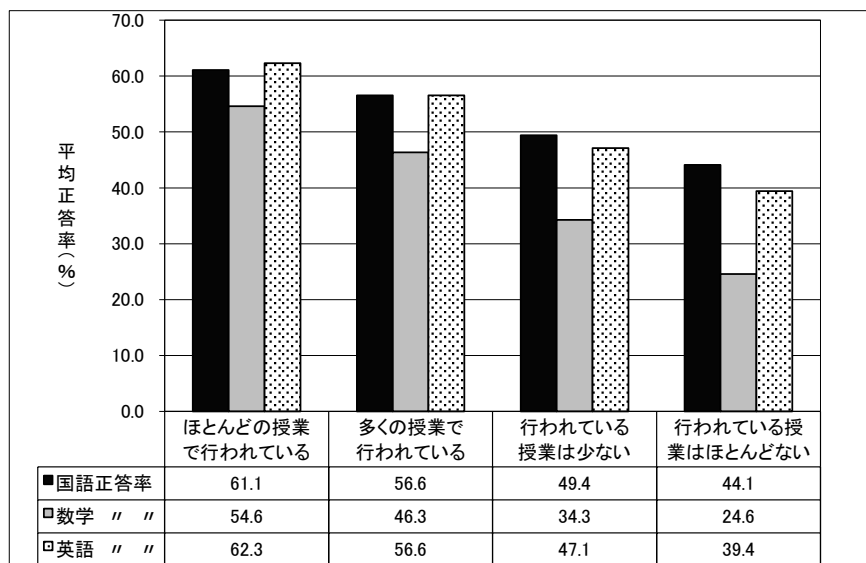
○ 「ほとんどの授業」及び「多くの授業」で設定している割合の合計は、昨年度より増加し、55%を超えたが、言語活動が全ての授業で行われるよう改善が望まれる。

図14 授業中の意見発表や話し合いと授業理解(2年生)



○ 授業中に意見発表や話し合う時間が確保されている授業では生徒の授業理解度が高い。
 ○ 「ほとんどの授業でそのような時間がある」と回答した生徒のうち、「ほとんどの授業がよく理解できる」と「理解できる授業の方が多く」と回答した割合の合計は、54%程度だった。
 ○ 一方的な知識伝達型の授業に偏ることがないように単元計画を見直し、学習内容に沿って生徒の考えを発表させる機会を意図的に設定するための工夫が望まれる。

図15 授業中の意見発表や話し合いと正答率



○ 授業で、意見発表や話し合う活動が多く行われている場合、正答率が高い傾向が見られる。また、「ほとんどの授業で行われている」と回答したグループと「行われている授業はほとんどない」と回答したグループの正答率には大きな差が見られる。
 ○ 対話的な学習形態や協働的な学習の過程が、生徒の学力向上につながっていると考えられる。

(5) 平日の学習時間【Q11】

図16 平日の家庭学習時間（1年生）

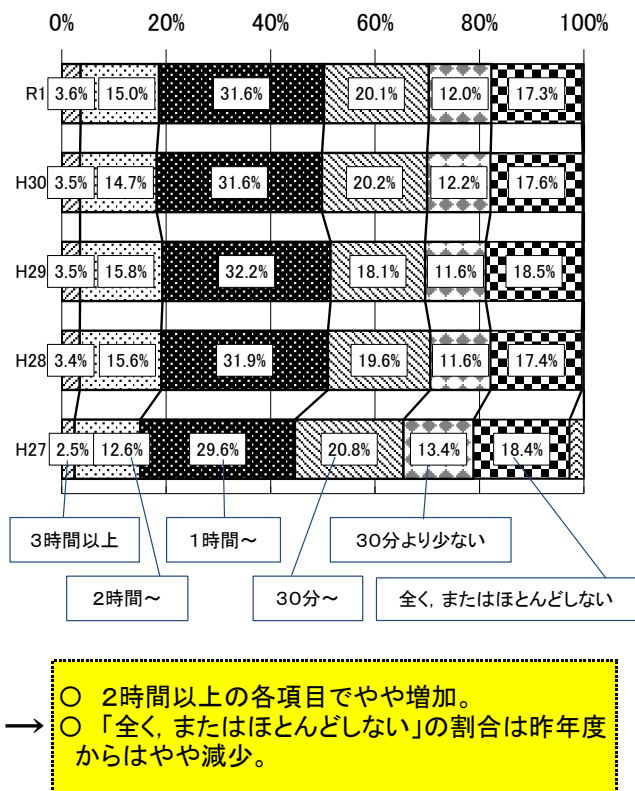


図17 平日の家庭学習時間（2年生）

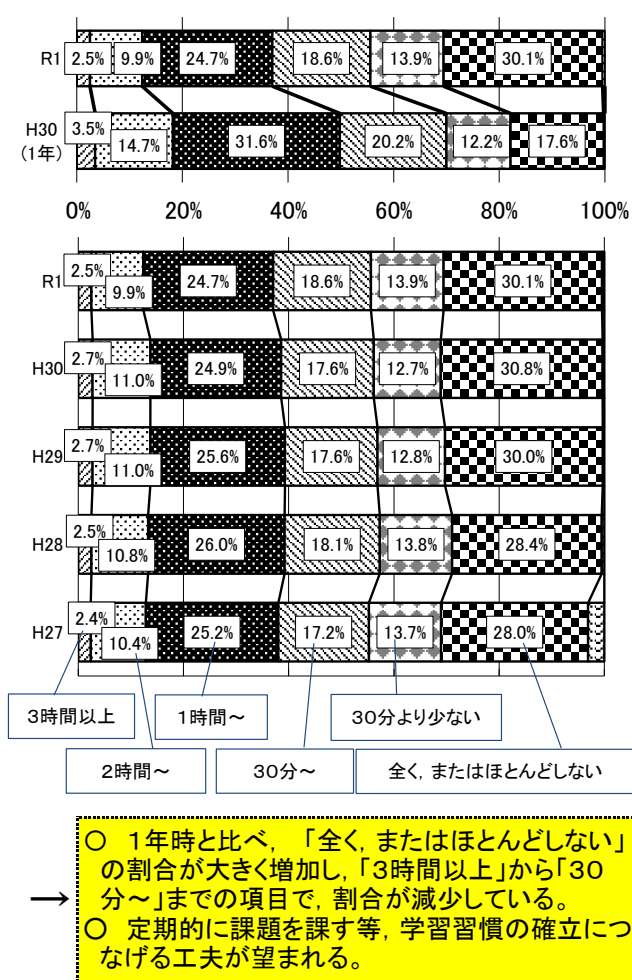
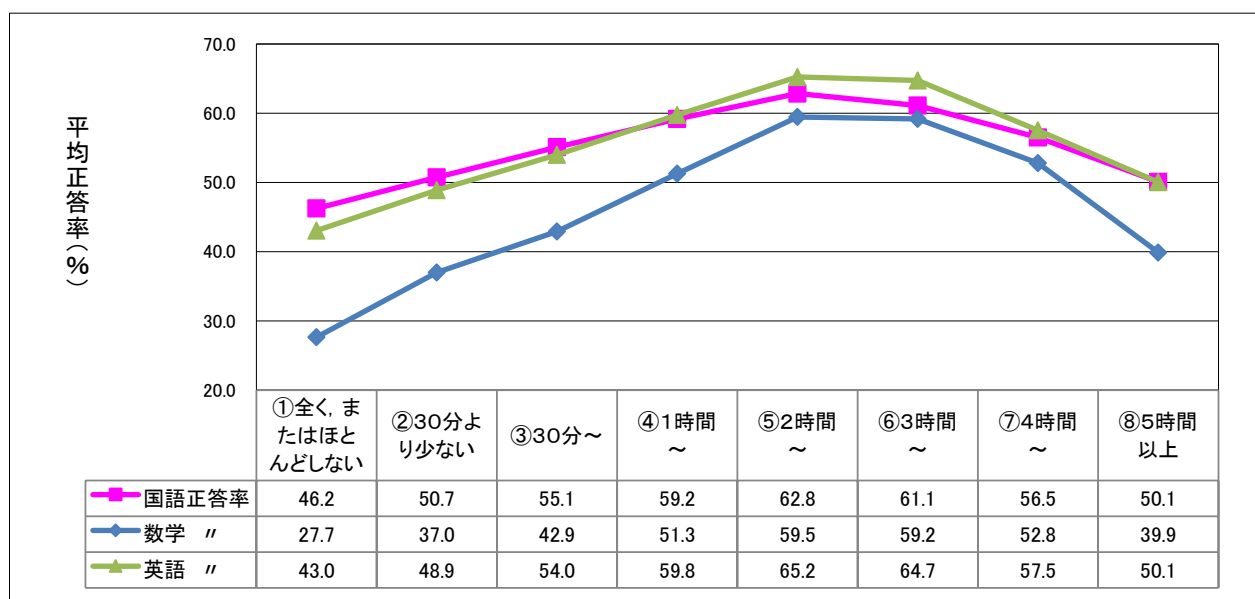


図18 家庭学習時間と正答率

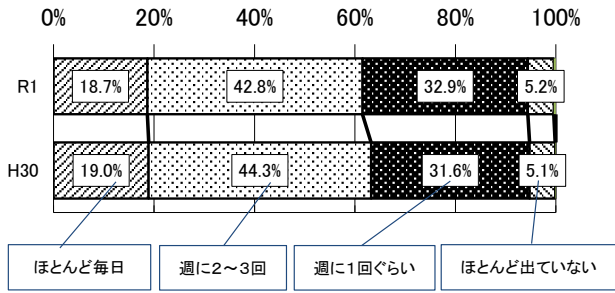
→【Q11】 平日に、学校の授業時間以外にどのくらい勉強していますか



→ ○ 平日の家庭学習を2~3時間程度確保している生徒は、学習内容を着実に身に付けていることがうかがえる。

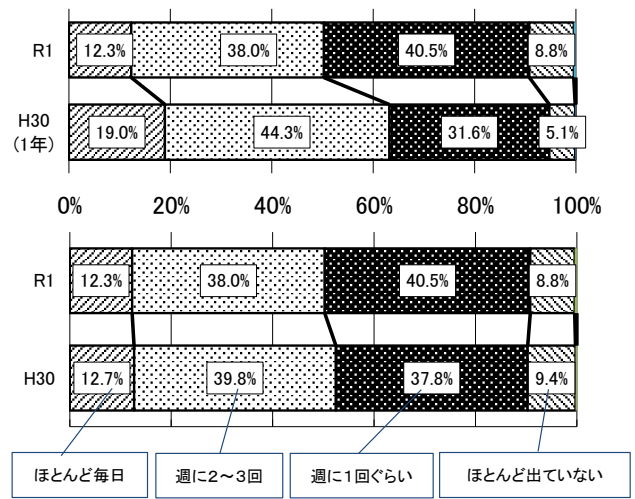
(6) 宿題・課題の頻度【Q8】

図19 宿題・課題が課される頻度（1年生）



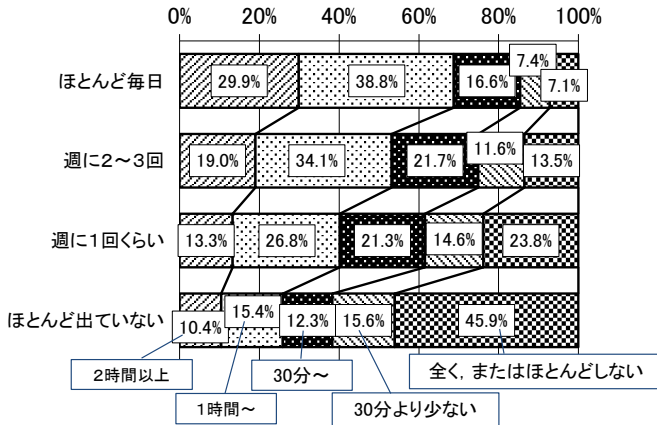
→ ○ 「ほとんど毎日」と「週に2~3回」がやや減少し、「週に1回ぐらい」がやや増加した。

図20 宿題・課題が課される頻度（2年生）



→ ○ 1年時と比べ、「週に1回ぐらい」の割合が大きく増加し、「ほとんど毎日」の割合が減少した。

図21 宿題・課題が課される頻度と平日の家庭学習時間（1年生）



→ ○ 宿題・課題が課される頻度と家庭学習時間には相関が見られる。宿題・課題がほとんど課されていない場合、1年生、2年生ともに約半数の生徒が家庭学習を行っていない。学びを定着させ、家庭での学習習慣を確立させるにはどのようにすべきか検討する必要がある。

図22 宿題・課題が課される頻度と平日の家庭学習時間（2年生）

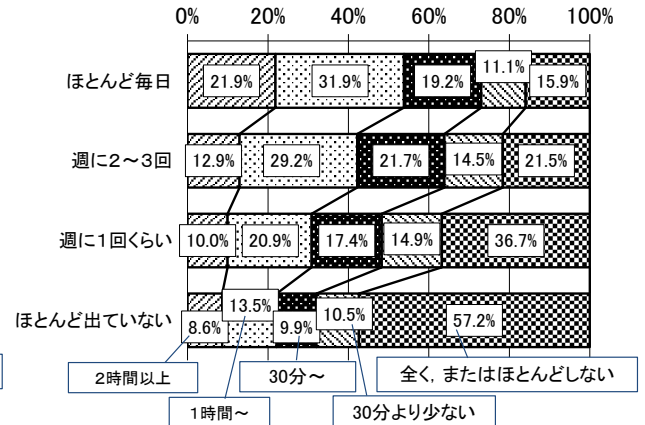
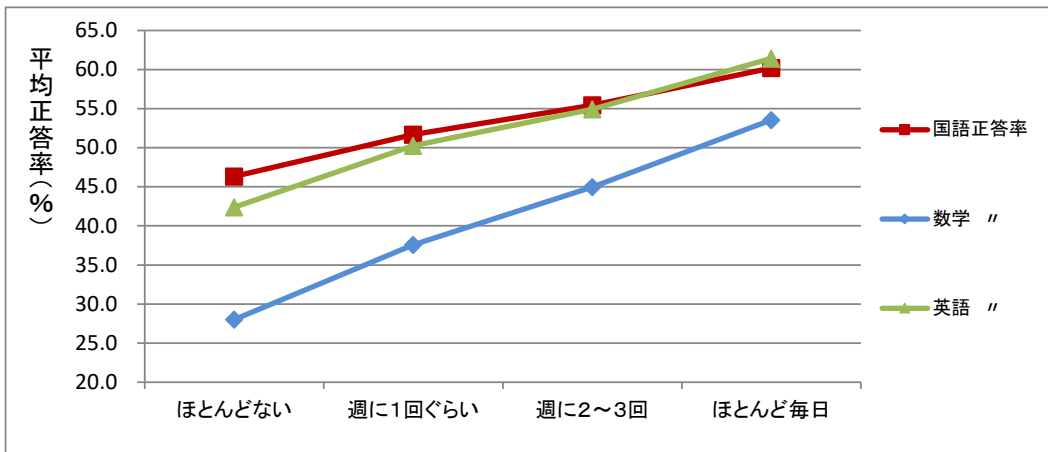


図23 宿題・課題の頻度と正答率

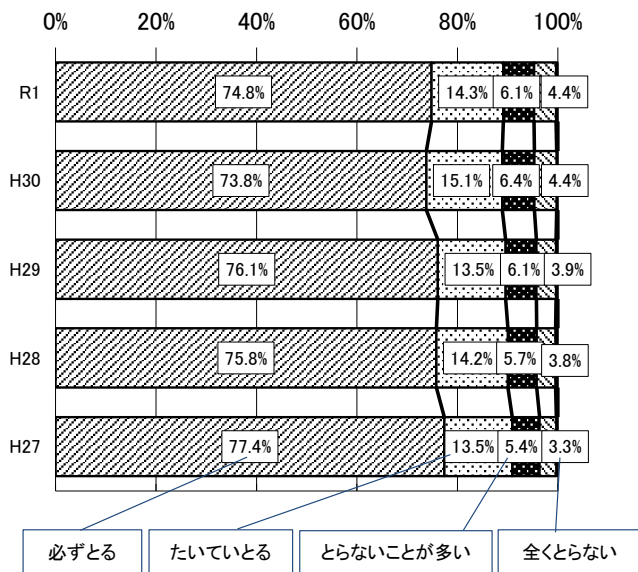
→ 【Q8】 学校からどのくらいの割合で宿題・課題が出されていますか



→ ○ 宿題・課題をほとんど毎日課している場合とほとんど課していない場合の各教科の正答率を比較すると、どの教科とも大きな開きが見られる。授業での学びを生徒一人一人にしっかりと定着させるためには、授業内容や生徒の理解度を踏まえながら、宿題・課題を課することが効果的であると考えられる。

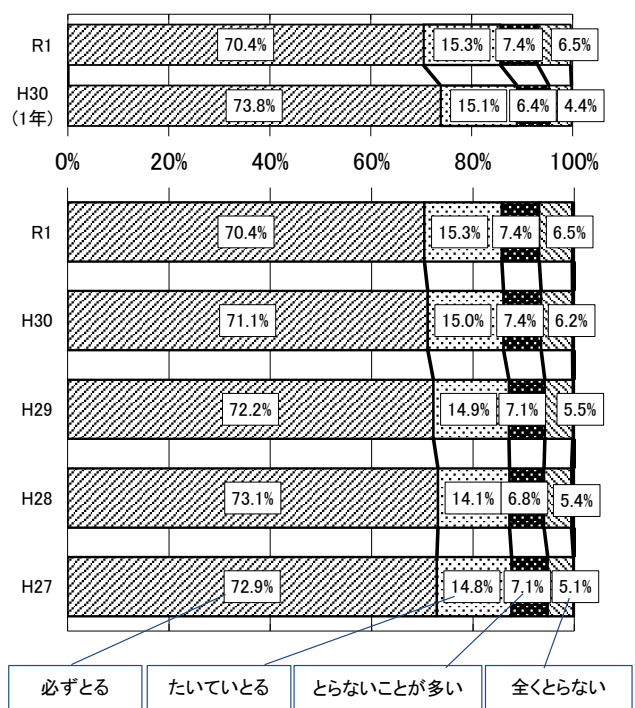
(7) 朝食摂取の習慣【Q15】

図24 朝食摂取習慣（1年生）



- 朝食摂取の習慣がほぼ身に付いている割合は、90%程度であった。
- 「必ずとる」の割合がやや増加した。

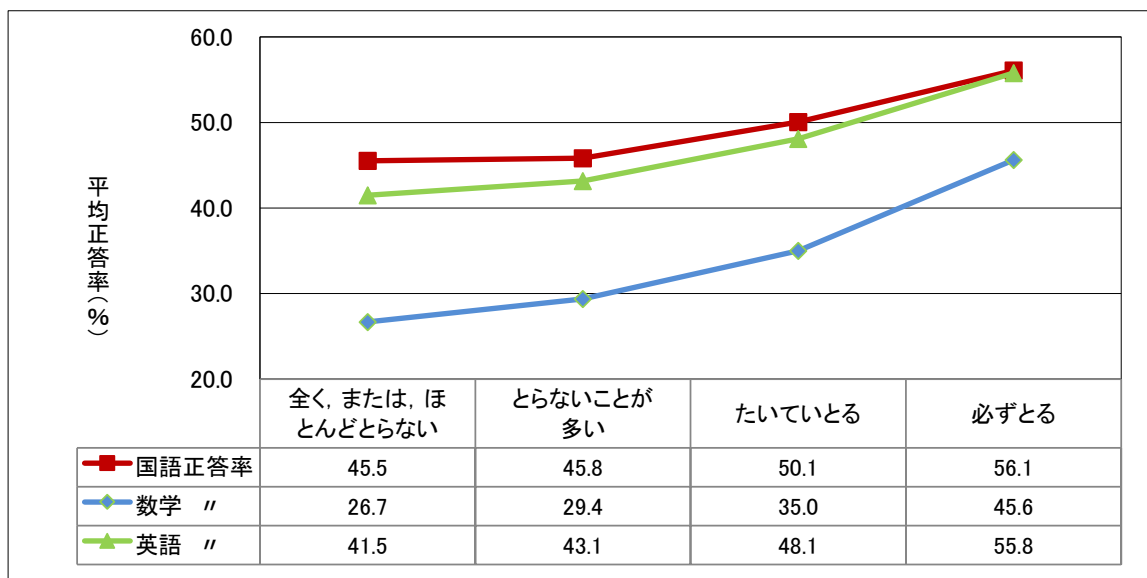
図25 朝食摂取習慣（2年生）



- 内訳に目立った変化は見られないが、「必ずとる」の割合は減少が続いている。
- 1年時と比較すると「必ずとる」が減少しており、生活の変化が見られる。

図26 朝食摂取の習慣と正答率

【Q15】 学校に行く前に朝食をとりますか



- 「朝食を必ずとる」と回答した生徒と、「全く、または、ほとんどとらない」と回答した生徒の各教科の正答率を比較すると、3教科とも大きな開きが見られる。朝食を毎日きちんととることが、学力向上の第一歩でもあるという視点で、朝食の習慣化を促す呼びかけを継続していくことが望まれる。

(8) 家庭学習をする上での悩みと平日の生活【Q14】、【Q17】

図27 家庭学習をする上での悩み（1年生）

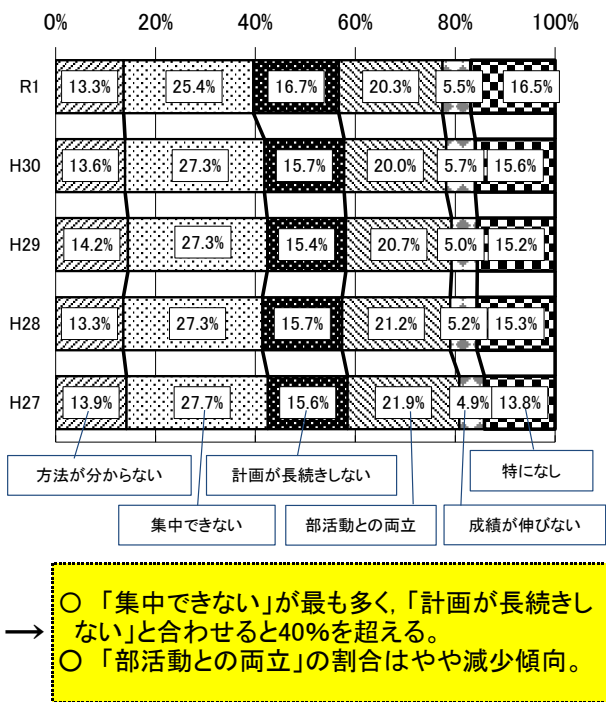


図28 家庭学習をする上での悩み（2年生）

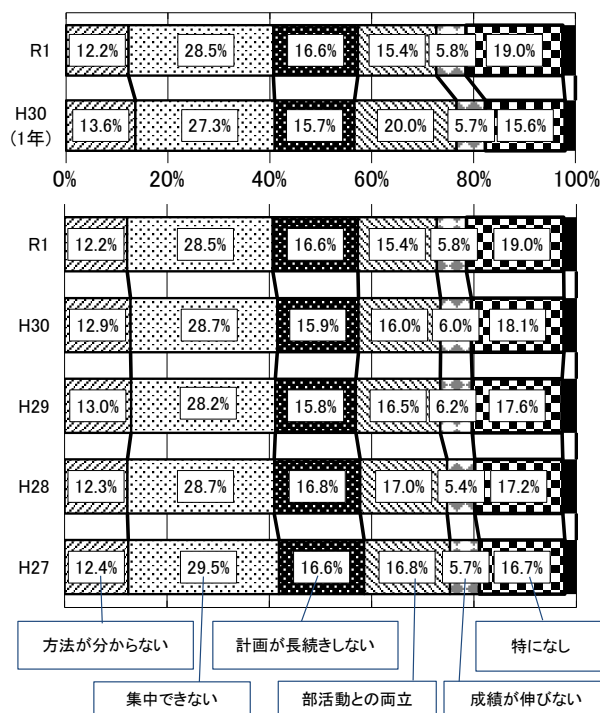


図29 平日に最も時間をかけていること（1年生）

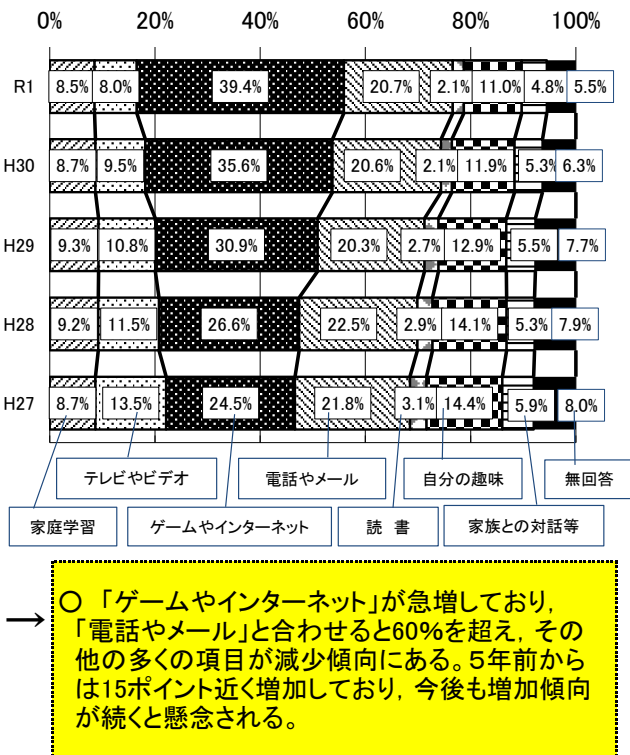


図30 平日に最も時間をかけていること（2年生）

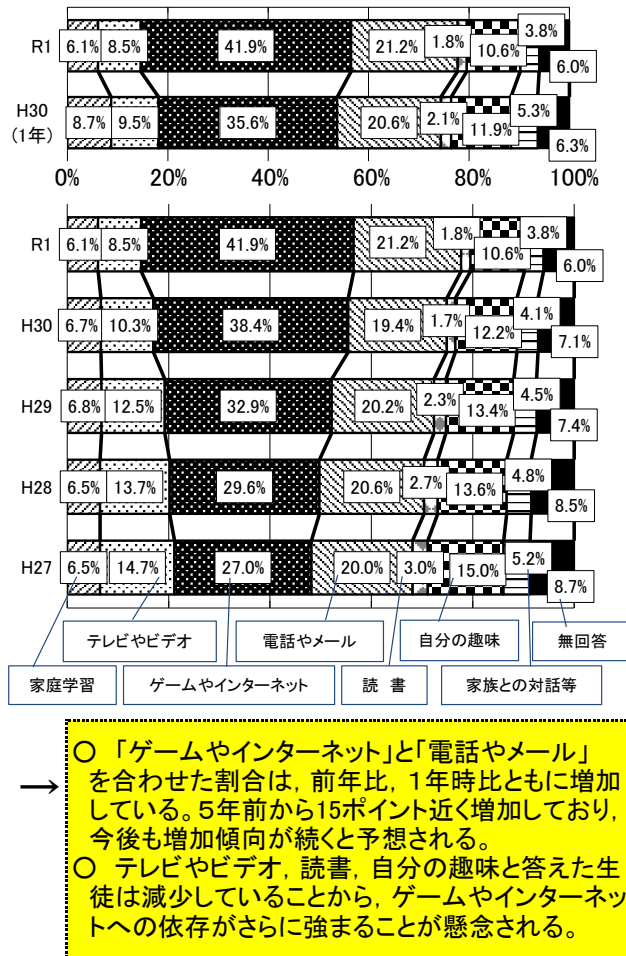
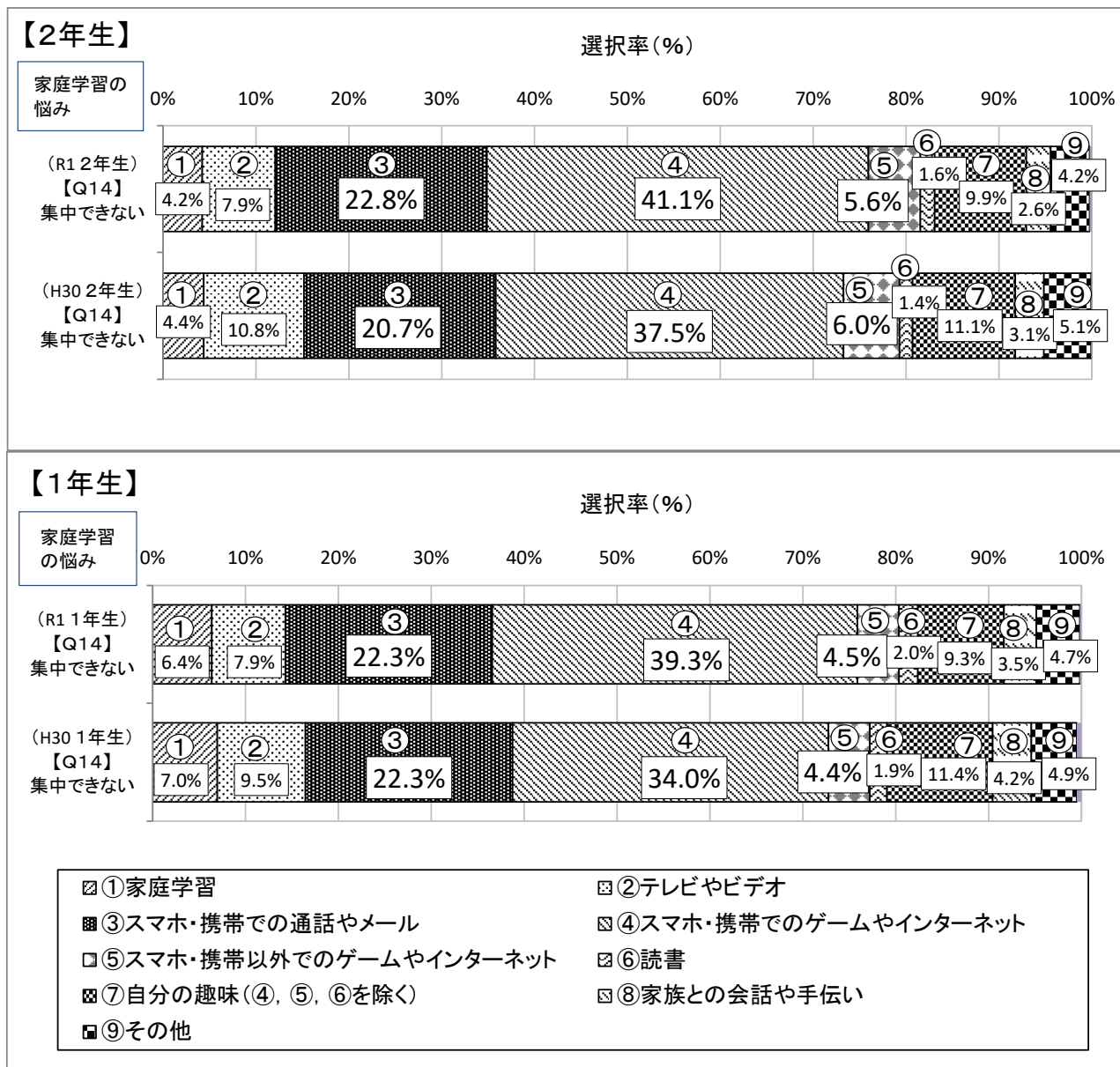


図31 家庭学習に「集中できない」と回答した生徒の、平日の生活状況(【Q14】、【Q17】)

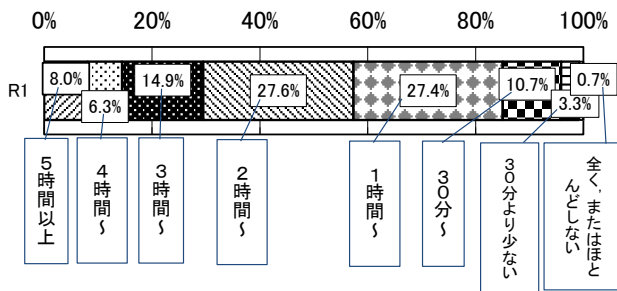


ゲーム依存, ネット依存的な傾向が, 家庭生活や学習活動に影響

- 1年生, 2年生ともに, 家庭学習をする上での悩みとして, 「集中できない」と回答した生徒の割合が最も多い。
- そのうち, 平日に, 家庭で最も時間をかけていることが, 「スマホ・携帯でのゲームやインターネット」または「スマホ・携帯での通話やメール」と回答した生徒を合わせた割合は, 50%を大きく超える。
- ゲーム依存・ネット依存的な傾向が, 家庭生活や学習活動に影響を及ぼしている。スマートフォンや携帯電話の使用時間・使用方法等について, 家庭と連携した対策が必要である。

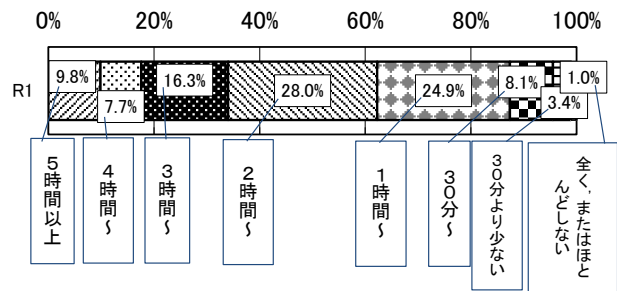
(9) スマートフォンや携帯電話の使用時間と使用する場面(【Q18】、【Q30】)

図32 平日の使用時間(1年生)



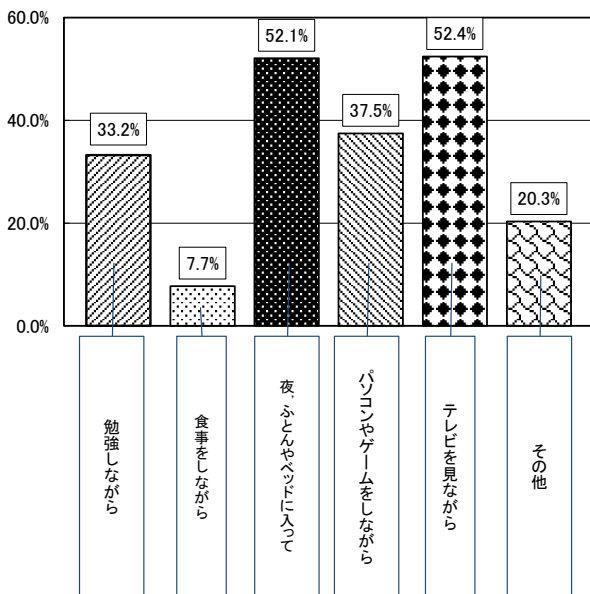
○ 1日2時間以上スマートフォンや携帯電話を使用している割合は60%に迫る。
○ 3時間以上使用している割合は30%に迫る。

図33 平日の使用時間(2年生)



○ 1日2時間以上スマートフォンや携帯電話を使用している割合は60%を超えている。
○ 3時間以上使用している割合は30%を超える。

図34 使用する場面(1年生)



○ 「テレビを見ながら」と「夜、ふとんやベッドに入って」が共に50%を超えており、学習習慣や生活習慣の確立及び十分な睡眠時間の確保への影響が懸念される。
○ 「勉強しながら」の割合が30%を超える。

図35 使用する場面(2年生)

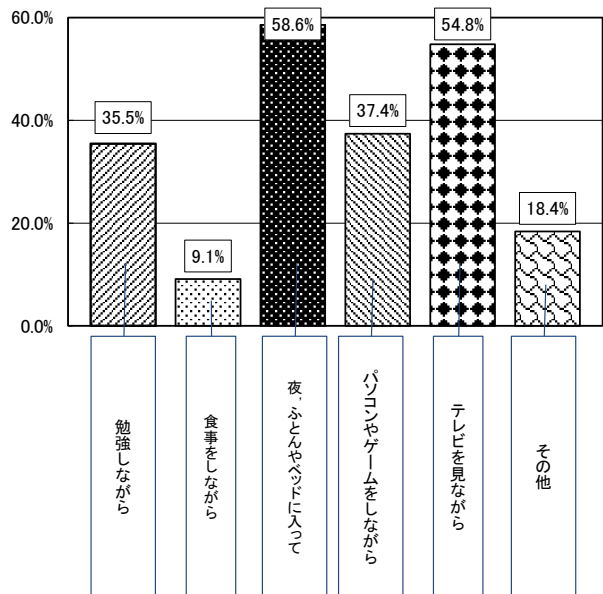


図36 使用時間と正答率

【Q18】 平日に、スマートフォンや携帯電話を勉強以外で使う時間はどのくらいですか

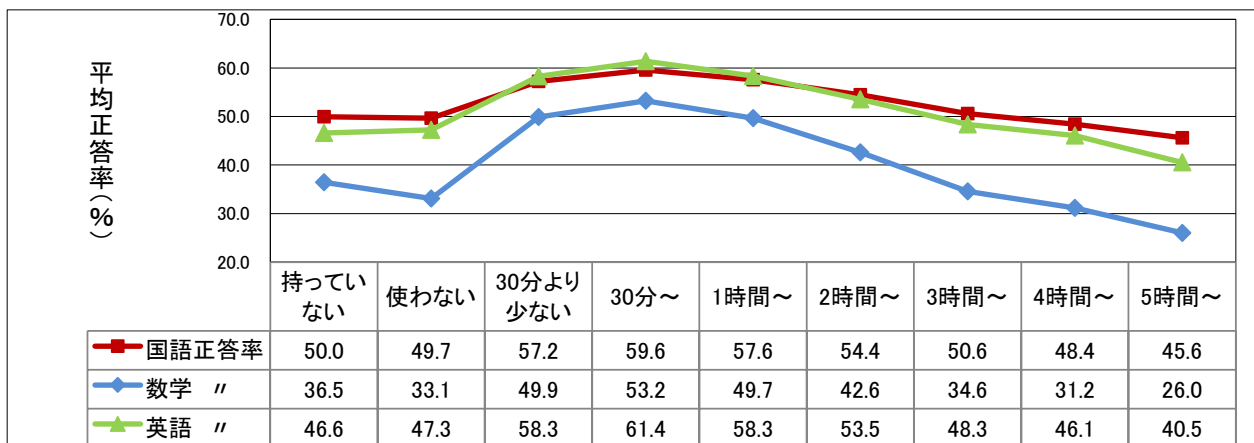
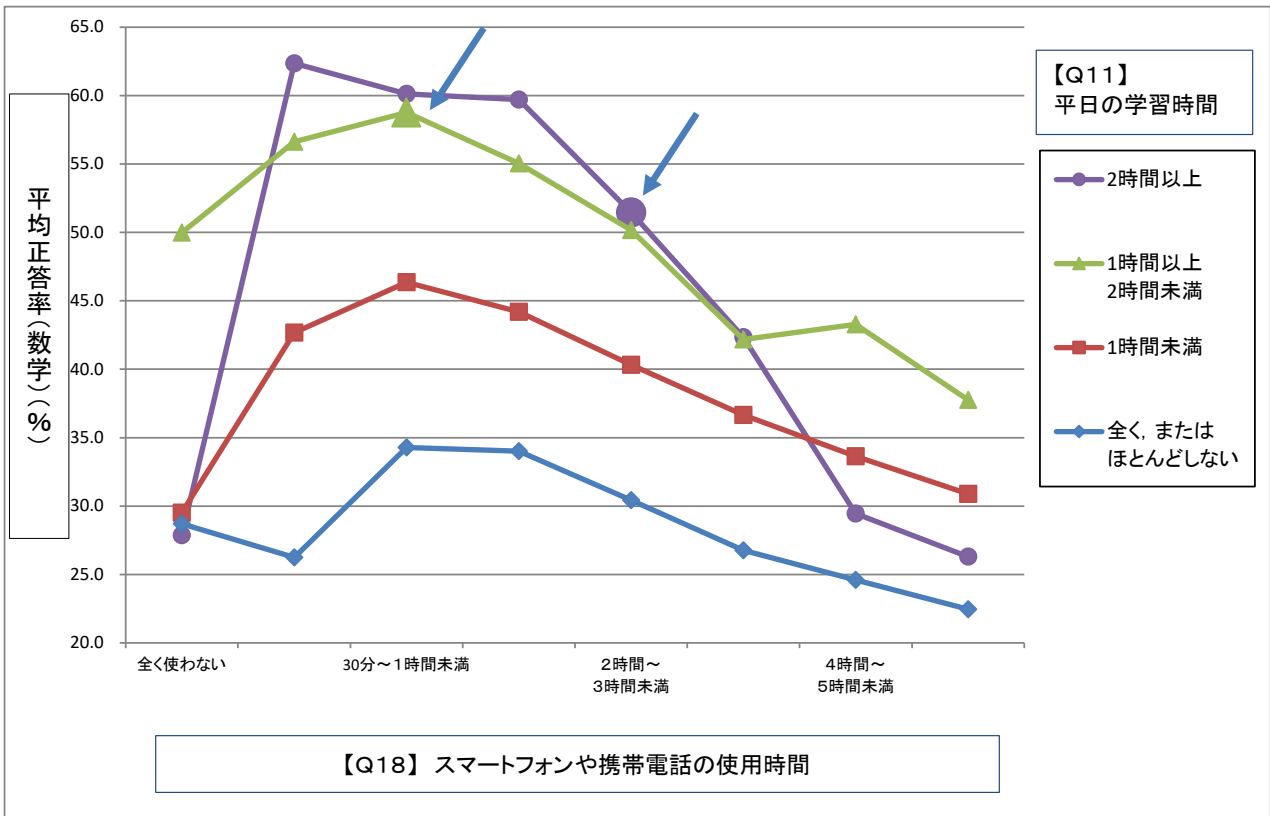


図37 学習時間とスマートフォンや携帯電話の使用時間, 正答率



「スマホは、勉強の効果を打ち消す!？」

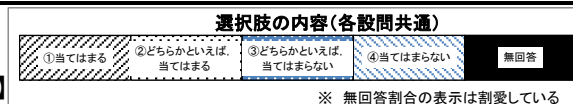
- 学習時間と正答率の間には相関が見られる。
- 同じ学習時間の場合、スマートフォンや携帯電話の使用時間が長くなるほど正答率は下降しており、使用時間が学習効果に影響を与えていることが分かる。
- また、「学習時間」によらず、スマートフォン等の使用時間が、1時間を超えると正答率が下降している。

※ 「2時間以上勉強し、スマートフォン等を2時間~3時間未満使用する生徒(●)」と「1時間以上2時間未満勉強し、スマートフォン等を30分~1時間未満使用する生徒(▲)」の正答率が逆転している。

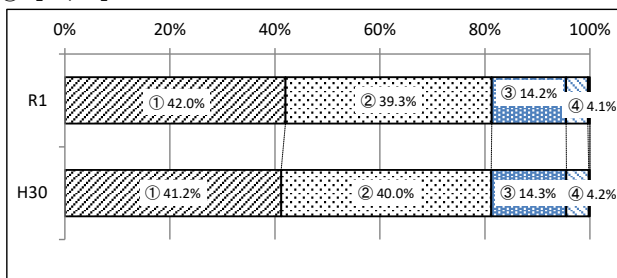
4 「震災後の心身の健康」, 「志教育」等に関する調査

I 震災後の心と体の安定について

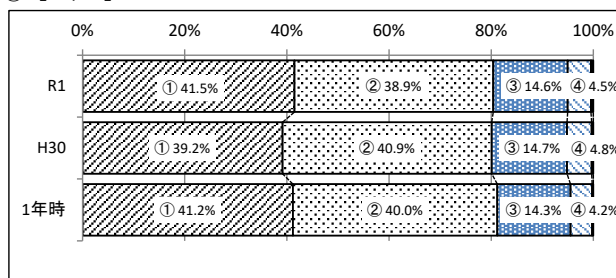
(1) 毎日同じくらいの時刻に寝ている(生活習慣について)【Q33】



①【1年生】



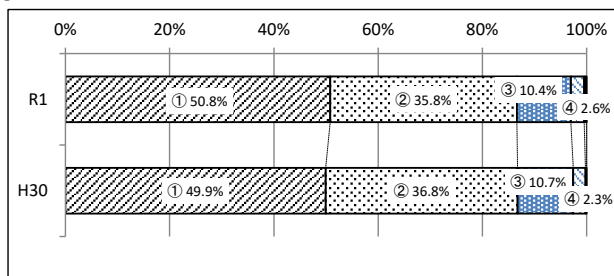
②【2年生】



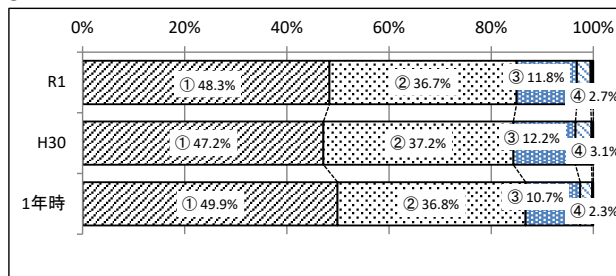
○前年度から目立った変化は見られない。睡眠の様子からは生活習慣はほぼ安定していると思われる。

(2) 体調はよい(体調管理について)【Q34】

①【1年生】



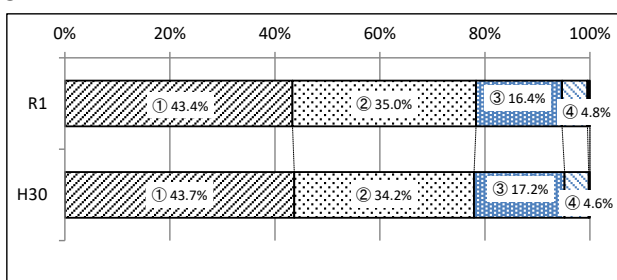
②【2年生】



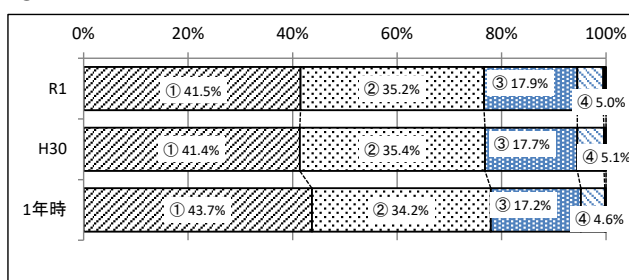
○体調管理は概ね良好で前年度から目立った変化はないが、否定的な回答が10%を超えていることにも注意したい。

(3) 熟睡ができている(睡眠について)【Q35】

①【1年生】



②【2年生】

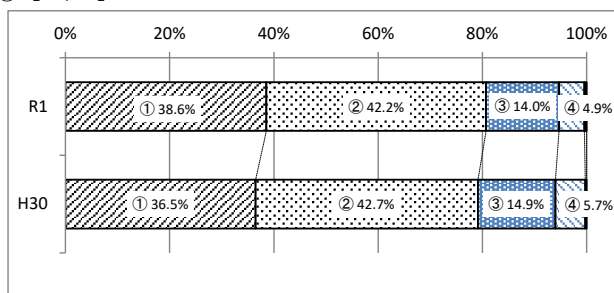


○熟睡ができていると回答した割合は約80%で、前年度から目立った変化は見られない。

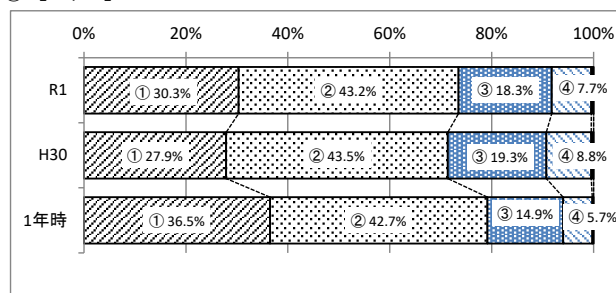
II 震災後の学校生活について

(1) 学校生活に充実感や満足感を感じている(学校生活について)【Q36】

①【1年生】

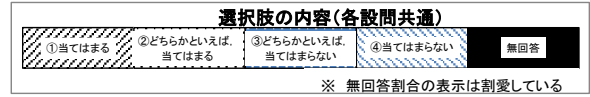


②【2年生】

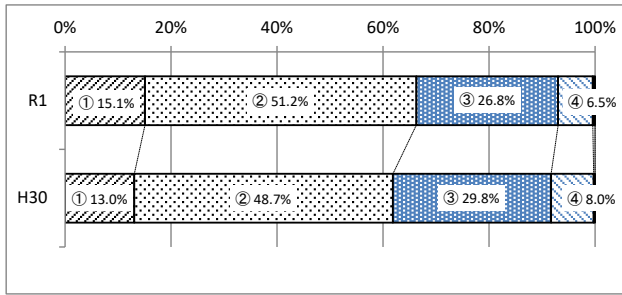


○充実感や満足感を感じていると回答した割合は前年度比で若干増加、2年生では1年時より減少。

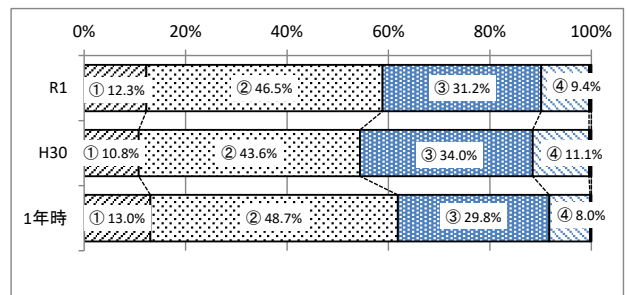
(2)集中して勉強できている(勉強について)【Q43】



①【1年生】



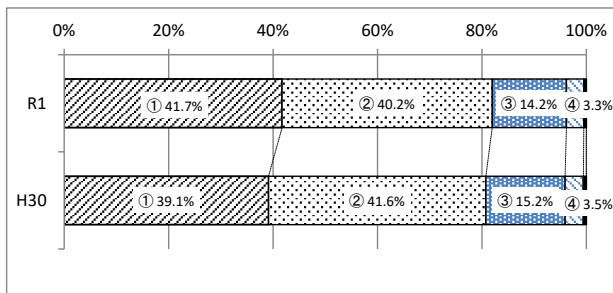
②【2年生】



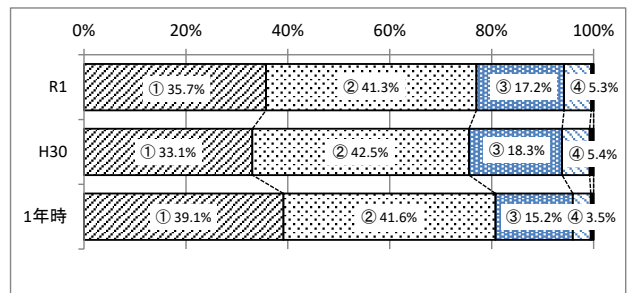
○集中して勉強できていると回答した割合は、前年度比で増加、2年生では1年時よりやや減少。

(3)クラスや学校の行事等に積極的に取り組んでいる(はたす)(学校行事について)【Q58】

①【1年生】



②【2年生】

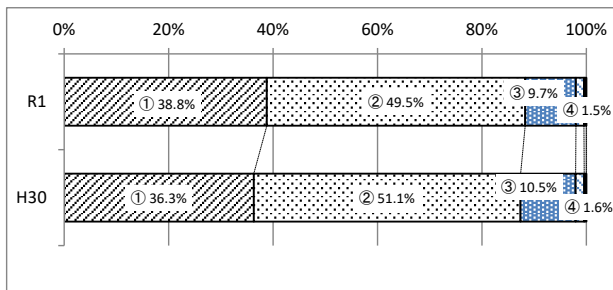


○1年生は80%、2年生は75%程度が積極的に取り組んでいると回答。「当てはまる」と回答した2年生の割合は1年時より減少。

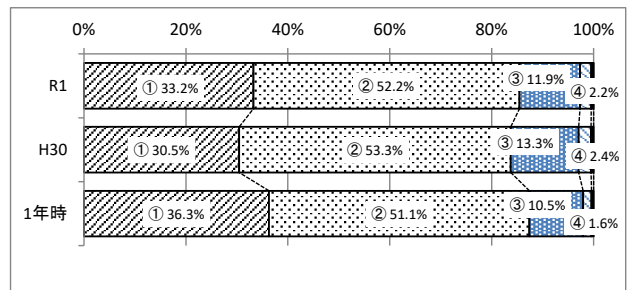
Ⅲ 「志教育」に係る意識の変化について1

(1)人が困っている時は、進んで助けるようにしている(かかわる)(他者理解について)【Q38】

①【1年生】



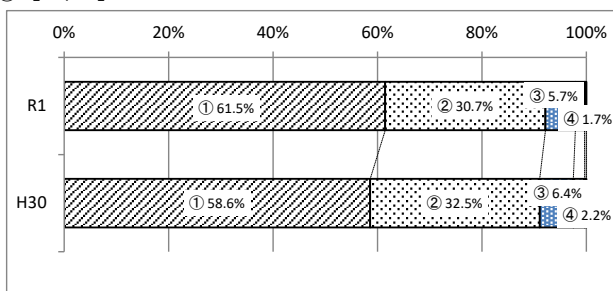
②【2年生】



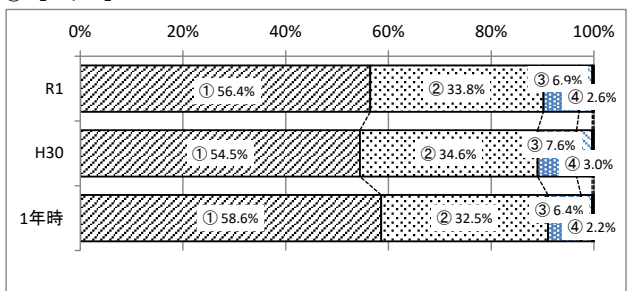
○人が困っている時は、進んで助けるようにしていると回答した割合は前年度比で増加、2年生は1年時より減少。

(2)人の役に立つ人間になりたいと思っている(もとめる)(志について)【Q47】

①【1年生】

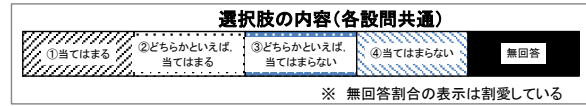


②【2年生】



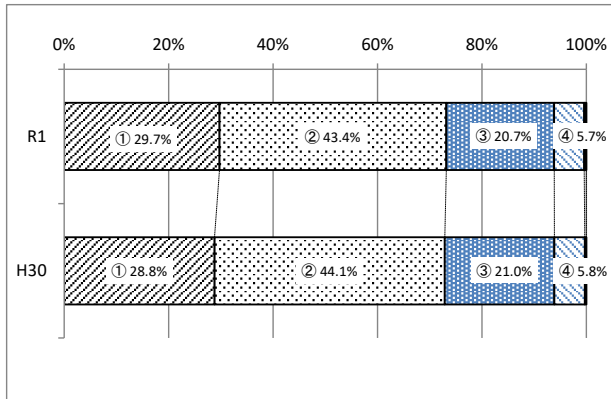
○人の役に立つ人間になりたいと回答した割合は、前年度より増加し、90%を超えた。

IV 「志教育」に係る意識の変化について2

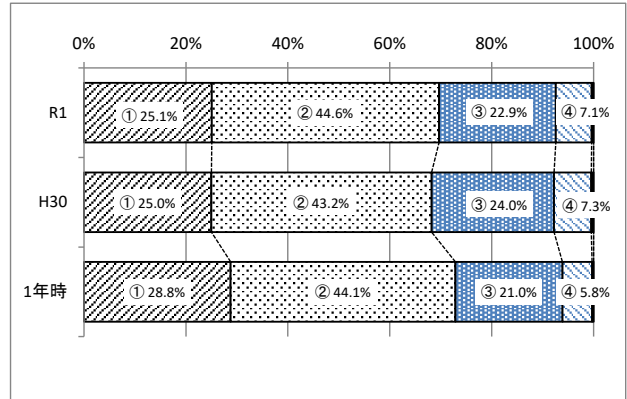


(1) 自分の個性や適性が分かっている(もとめる)(自己理解について)【Q50】

①【1年生】



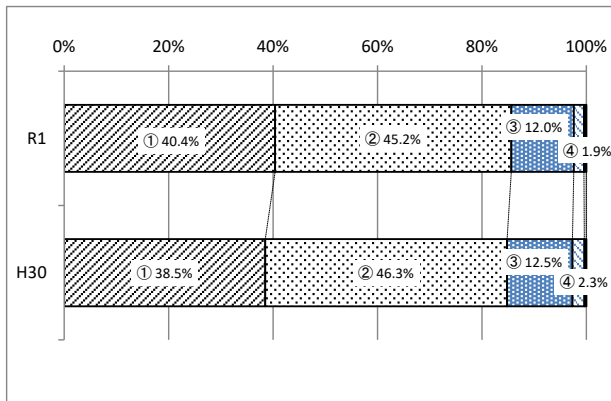
②【2年生】



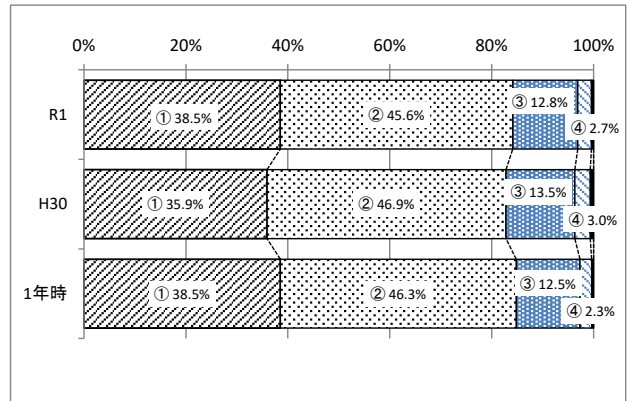
○自分の個性や適性が分かっていると回答した割合は70%程度で、前年度から目立った変化は見られない。
○「当てはまらない」と回答した割合が20%を超えている。

(2) 働くことの意義を理解している(はたす・もとめる)(勤労観・職業観について)【Q55】

①【1年生】



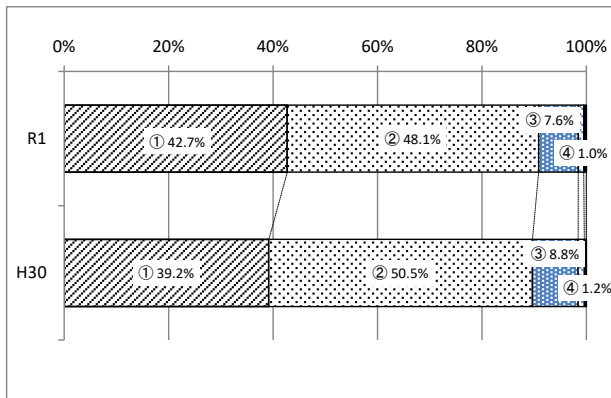
②【2年生】



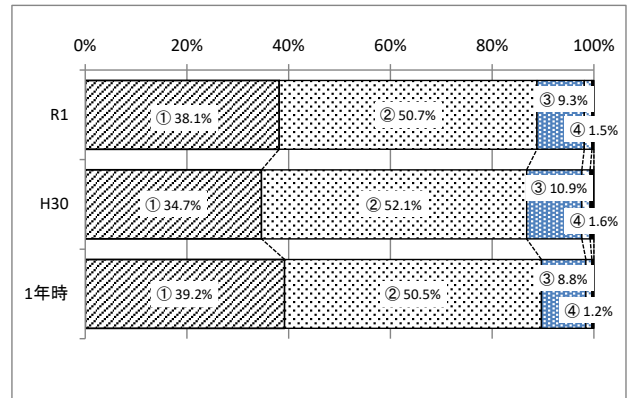
○理解していると回答した割合は80%超で、前年度比で若干増加。2年生では1年時と同程度を維持。

(3) 自分の役割に責任を持って行動している(はたす・もとめる)(有用感について)【Q57】

①【1年生】



②【2年生】



○自分の役割に責任を持って行動していると回答した割合は約90%で、前年度より増加。

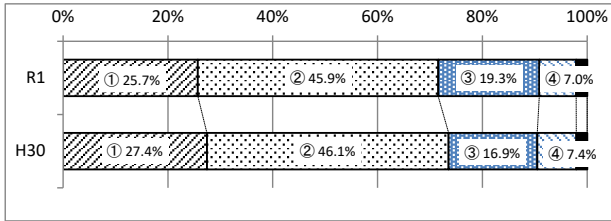
V 高校入試について

選択肢の内容(各設問共通)				
①当てはまる	②どちらかといえば、当てはまる	③どちらかといえば、当てはまらない	④当てはまらない	無回答

※ 無回答割合の表示は割愛している

(1) 高校入試(学力検査)は、学習意欲の喚起や学習習慣の形成に役立っている(学力向上について)【Q44】

【1年生】



○高校入試(学力検査)は、学習意欲の喚起や学習習慣の形成に役立っていると回答した割合は70%を超えている。

Ⅲ 学力向上に向けた今後の取組

生徒が安心して学校生活を送り、学習意欲や自信を持たせるためには、教師と生徒、生徒同士の好ましい人間関係を築くとともに、分かる・できる授業づくりを積み上げていくこと、そして、家庭とも連携しながら、学習習慣や生活習慣について点検し、改善を図っていくことが必要である。

○「分かる授業」の実践

授業理解度は上昇傾向にあるが、授業が理解できないとする生徒も半分程度いる。発表や話し合い活動等に代表される「主体的・対話的で深い学び」を取り入れた授業を行う等、不断の授業改善を図りたい。また、学びなおし等、早期からのつまづき対策も引き続き必要である。

○家庭学習時間の確保

家庭で2時間以上学習している生徒の割合は、2割弱にとどまっている。宿題を課したり、小テストをしたりすることは、学習習慣の定着にもつながる1つの手段と考えられるが、主体的計画的な家庭学習となるように、課題の量・質を工夫する、具体的な進路目標を立てさせる等の工夫が必要である。

○「志教育」の充実

社会人講師を招いての講演会やワークショップ等の啓発的な体験活動を教育計画に取り入れることは、社会や職業に対する認識を深め、自分が将来どのように社会に参画していくかを考えさせる上で有効である。また、その後の学習意欲や学習態度の改善にも効果が期待できる。

○生活習慣の改善、家庭と学校との連携

食事や睡眠等の生活習慣の乱れや、スマートフォン等の長時間使用、ゲームやインターネット等への依存的傾向が、学習や生活に支障を及ぼす等の影響が出ている。家庭でも、生活習慣やスマートフォン等の使用時間や使用方法等について話し合う機会を設けるなど、家庭と連携した対策を講じていく必要がある。

○自己教育力を高める取組

教科「情報」や関係機関と連携した講演会等を通じて、ネット社会の利便性に併存する危険性についての正しい理解を促すと共に、生徒が、身の回りにある様々な課題について、自ら考え、自ら学ぶ機会を設けるなど生徒の自己指導力・自己教育力を高める機会を設けていく。

学 力 向 上

＜分かる授業の実践＞

＜学習意欲の喚起＞

＜各学校＞

- 学力・学習状況等の把握
- 指導力・授業力向上研修
- 指導の手引き、事例集等の活用
- 「志教育」の推進
- 家庭、県教委や関係機関との連携

＜家庭＞

- 生活習慣の改善
 - 状況の把握と情報共有
 - 親子での話し合い
 - 家庭学習時間の確保
- 学校、県教委との連携

＜県教育委員会＞

- | | | |
|---------------|------------------|---------------|
| ○ 学力・学習状況等調査 | ○ クラフトマン21事業 | ○ 進路探求ワークショップ |
| ○ 授業力向上支援 | ○ 復興を担う専門人材育成 | ○ 高校生地域貢献推進事業 |
| ○ 基礎学力充実支援 | ○ 魅力ある高校づくり支援 | ○ 高校生マナーアップ運動 |
| ○ 進学重点校学力向上支援 | ○ SSH, SGH, SPH等 | ○ 高校生フォーラムの開催 |
| ○ みやぎ高校生異文化交流 | ○ 医師を志す高校生支援他 | ○ ネット被害未然防止対策 |

IV 学力状況に関する調査 (各教科 出題のねらい, 設問ごとの結果考察, 改善の方向等)

1 国語

(1) 出題のねらいと内容

「A話すこと・聞くこと」、「B書くこと」、「C読むこと」及び〔伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項〕の3領域・1事項のうち、「C読むこと」及び〔伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項〕について、中学校までの学習内容を基礎として、高校1年生までの学習内容を選択問題形式で出題した。

(2) 設問ごとのねらい, 結果の分析と考察

第1問 漢字・語句・文法

問1は漢字の読み書き, 問2はことわざ・慣用句, 問3は日本語の適切な表現, 問4は敬語, 問5は文法についての理解をみる問題。

問題番号	解答記号	正解	正答率	誤答率	無答率	選択肢ごとの誤答率 (%)				
						①	②	③	④	
問1	(1)	ア	①	93.1	6.6	0.3	○	2.7	1.9	2.1
	(2)	イ	③	97.5	2.2	0.3	0.6	1.3	○	0.3
	(3)	ウ	③	20.8	78.8	0.3	65.4	9.1	○	4.3
	(4)	エ	④	37.5	62.2	0.4	3.6	5.4	53.2	○
	(5)	オ	②	35.8	63.8	0.4	11.8	○	17.8	34.1
問2	カ	①	17.0	82.6	0.4	○	39.4	17.3	25.9	
問3	キ	③	59.0	40.6	0.4	9.5	21.6	○	9.5	
問4	ク	①	54.2	45.4	0.4	○	21.0	6.0	18.4	
問5	ケ	②	62.8	36.8	0.4	6.1	○	12.6	18.1	

【考察】

問1では, (3)の正答率が最も低く, 「収」を①「修」と誤って選択した割合が高かった。同訓異字の正しい使い分けを意識させたい。読みの(4), (5)はいずれも正答率が低かった。

(4)「ぞうけい」を③「ぞうし」, (5)「うやうや(しく)」を④「はなばな(しく)」と誤って選択した割合が高い。漢字の読み書きについては, 繰り返し練習することとあわせて, 実際の文章の中で意識させたり, 用いさせたりしながら定着を図り, 語彙を豊かにさせていきたい。

問2は, 第1問で最も正答率が低かった。①「役不足」を誤用と判断できなかったのは, 「力不足」と混同したためであると考えられる。また, ②「気の置けない」, ④「情けは人のためならず」を選択した者が多く, 他の慣用句も意味を正しく理解できていないことが分かる。ことわざや慣用句についても実際に用いる場面を設け, 理解を促したい。

問3は, ②の誤答率が高く, 「～たり」の使い方を正しく理解していないことがうかがえる。呼応の副詞や主述の対応とあわせて日本語の適切な表現を確認させ, 知識の定着を目指したい。

問4は, ②と④の誤答率が高く, 尊敬語や謙譲語の理解が不十分であることがうかがえる。敬語は, 社会生活に必要な事項であり, 確実な定着を図りたい。

問5は, 「ない」の用法を識別する問題である。平成29年度の実施問題とほぼ同一であったが, 平成29年度と比べて正答率が10ポイント以上低かった。形容詞と補助形容詞の区別ができていない様子が見られる。日本語を正しく理解するために, 文法について折に触れて確認させたい。

第2問 現代文 評論

問1・問2・問3は本文の内容、問4は本文全体の構成・内容についての理解をみる問題。

問題番号	解答記号	正解	正答率	誤答率	無答率	選択肢ごとの誤答率 (%)			
						①	②	③	④
問 1	コ	④	61.0	38.5	0.5	3.7	26.2	8.7	○
問 2	サ	②	54.9	44.6	0.5	15.0	○	15.3	14.3
問 3	シ	③	49.4	50.0	0.6	11.6	28.3	○	10.1
問 4	ス	①	39.6	59.7	0.7	○	12.7	16.3	30.6

【考察】

問1から問3は、文脈を踏まえて、内容を理解しているかをみる問題である。問1は傍線部の直前の叙述から正解を導くことができたため、第2問で最も正答率が高かった。誤答は②に集中したが、傍線部に含まれる「野良仕事」の本文中での意味を的確に捉えられなかったことが原因だと考えられる。問2は、選択肢ごとの誤答率がほぼ同じ割合となっているが、何について述べられている箇所なのか、選択肢の主語等を確認しながら、正誤の判断をしっかりとさせたい。問3は、正答率が50%に達しなかった。「しかし」、「つまり」などの接続詞に着目させ、文章に表れている書き手の思考の流れを的確に捉える力を養う必要がある。

問4は、本文全体の構成・内容を正しく捉えられるかをみる問題である。第2問で最も正答率が低く、誤答は④に集中している。本文中の「」で示された言葉の関係を正しく把握することができなかったことが原因だと考えられる。

全体として文章の構成や流れを把握せずに、傍線部の前後の表現のみで判断してしまう傾向がうかがえる。接続詞の働きに注意しながら、段落の相互の関係や書き手の思考の流れを読み取ることで、文章全体の構成や論理展開を捉えさせ、内容を的確に理解する力を養う必要がある。

第3問 現代文 小説

問1・問2・問3は人物の心情、問4は表現の特徴についての理解をみる問題。

問題番号	解答記号	正解	正答率	誤答率	無答率	選択肢ごとの誤答率 (%)			
						①	②	③	④
問 1	セ	②	61.2	38.2	0.6	11.8	○	7.5	18.9
問 2	ソ	①	56.9	42.5	0.6	○	22.6	14.2	5.7
問 3	タ	④	62.1	37.2	0.8	10.8	7.4	19.0	○
問 4	チ	③	40.5	58.7	0.9	9.7	31.5	○	17.4

【考察】

問1は、「私」の心情とその理由を読み取る問題である。傍線部直後の根拠を的確に読み取る問題であり、前後の叙述に即した心情把握は概ねできていると言える。

問2は、文脈を踏まえて「私」の心情を読み取る問題である。②の誤答が多く、語注の付いた「酩酊」の意味を確認し、文章の内容を正確に読み取ることができなかった結果だと考えられる。

問3は、文章の展開から「私」の心情の変化を読み取る問題である。第3問で最も正答率が高かった。「強迫観念」や「呆然」の意味を正しく捉えたことが、的確な読み取りにつながったと考えられる。

問4は、表現の特徴を読み取る問題である。第3問で最も正答率が低く、②の誤答が30%を占めた。通例とは異なる意味を含ませる場合、言葉に「」を付して表記することがある、という知識から選択してしまったのではないかと考えられる。

全体として、人物の心情や物語の展開について大まかには理解しているものの、叙述に即した細やかな読み取りができない傾向が見られる。記号や符号の働きにも注意しながら、心情を表す語句や表現を丁寧に読み取り、文章の読解につなげる習慣を身に付けさせたい。

第4問 古文

問1は文法の知識，問2は古語の知識，問3・問4は文脈の把握，問5は本文全体の内容についての理解をみる問題。

問題番号	解答記号	正解	正答率	誤答率	無答率	選択肢ごとの誤答率 (%)				
						①	②	③	④	
問 1	ツ	③	58.4	40.6	1.0	14.5	11.7	○	14.4	
問 2	a	テ	①	69.1	29.9	1.0	○	7.9	18.3	3.7
	b	ト	②	59.4	39.6	1.0	7.3	○	6.7	25.5
問 3	ナ	④	52.6	46.3	1.1	6.2	13.5	26.6	○	
問 4	ニ	④	38.6	60.2	1.2	23.8	10.8	25.6	○	
問 5	ヌ	②	52.0	46.6	1.4	19.1	○	12.1	15.3	

【考察】

問1は，基本的な動詞の活用を問う問題である。正答率は，昨年度を上回ったものの，十分とは言えない。用言の活用は，古文を読む上で土台となる知識であり，確実な定着を図りたい。

問2は，古語の意味を問う問題である。出題された古語が，いずれも現代において使われる表現に近く，現代語から類推して解答できる問題であったことから，正答率が高くなったと考えられる。

問3は，文脈を把握する問題である。理由となる部分は傍線部直後にあるにも関わらず，本文中にない表現を理由とする③の誤答が多く，文脈を把握することができていないことがうかがえる。

問4は，文脈の把握と解釈の問題であるが，第4問では最も正答率が低い問だった。傍線部を解釈する上で重要な，呼応の副詞「え～打消」についての理解が十分ではないことがうかがえる。

問5は，内容把握の問題である。選択肢ごとの誤答率がほぼ同じ割合となったことから，物語の内容を正しく理解できず，明確な根拠を持って解答できていない様子が見える。

解答状況から，内容を文脈に即して読み取り，話の面白さを味わうところまでたどり着けた生徒は少なかったと言える。古典を読み味わうために必要な，基礎的・基本的知識の定着を図りたい。

第5問 漢文（学校選択型A用問題）

問1は返り点の理解，問2は基本語句の読み，問3・問4は句法・語句の理解をみる問題。

問題番号	解答記号	正解	正答率	誤答率	無答率	選択肢ごとの誤答率 (%)			
						①	②	③	④
問 1	ネ	④	65.1	33.3	1.7	9.2	13.4	10.7	○
問 2	ノ	④	14.3	83.6	2.0	30.5	22.5	30.6	○
問 3	ハ	②	13.2	84.5	2.3	46.3	○	13.4	24.8
問 4	ヒ	③	23.4	74.1	2.6	30.9	27.9	○	15.3

【考察】

問1は，基本的な返り点の理解を問う問題である。返り点は訓読の基本であり，昨年度の正答率を下回っていることから，一層の定着に努めたい。

問2は，漢文における頻出語の読み（「不能」，「也」）を問う問題である。正答率が非常に低く，基本的な語句である「不能」を，「あたはず」と読めない生徒が多いことが分かった。

問3・問4は，使役及び反語の知識を問う問題である。問3は特に正答率が低く，「使」を「しム」と読んでいない①や④を選んだ生徒が70%以上いたことから，使役の句法が定着していないことが明らかになった。問4は，昨年も出題した「豈ニ～ンヤ」であったが，反語として捉えることができない生徒が昨年同様に多く，頻出の語句・句法の定着に課題がある。

全体として，漢文特有の表現や句法に慣れていない傾向がある。声に出して何度も読ませたり，基本的な句法を用いた文章を繰り返し学習させたりすることで，言葉のリズムや修辞，語句の意味や用法などを確実に身に付けさせたい。

第5問 漢文（学校選択型B用問題）

問1は基本的な語句の読み、問2は文脈理解、問3は語句の理解・句法の理解・解釈、問4は内容の理解をみる問題。

問題番号	解答記号	正解	正答率	誤答率	無答率	選択肢ごとの誤答率（%）			
						①	②	③	④
問1	ネ	②	58.7	40.5	0.8	9.5	○	24.8	6.2
問2	ノ	①	56.0	42.8	1.1	○	24.1	12.6	6.1
問3	ハ	③	37.1	61.7	1.2	13.8	25.1	○	22.8
問4	ヒ	②	58.0	40.4	1.6	12.0	○	16.0	12.4

【考察】

問1は、「寧」について、文脈に沿った適切な読みを問う問題である。文章中での用いられ方を意識させることで、読みや意味に違いがあることに気付かせ、基本的な語句の知識を広げたい。音読を通して、漢字の多義的な意味に気付かせたい。

問2は、文脈に沿って傍線部の内容を理解し、理由を把握する問題である。誤答に注目してみると、頻出語句である「子」を「子ども」と解釈している②の割合が最も高く、基本的な漢文の知識が十分に定着していない面もうかがえる。

問3は、選択A問題同様に「豈ニ～ンヤ」を反語として捉えることができない生徒が多く、正答率は第5問の中で最も低い。漢文に頻出する語句・句法の定着が課題である。また、反語表現によって効果的に表現される意味を的確に捉えることが難しかったようである。

問4は、全体の内容を読み取る問題である。傍線部直前の「賊」の発話の中の「無義」「有義」が、それぞれ何に対応しているかを丁寧に読み取ることが読解の大きな手掛かりとなるが、正確に読み取れていない。誤答に注目してみると、③と④の選択肢を選んだ生徒が、それぞれ12%以上いることから、叙述に即した主語と述語の照応を的確に捉えられていないことが分かる。

全体として、句法の習得が不十分であることが分かる。漢文に頻出する語句・句法の定着を図り、主語と述語の照応を的確に捉えて、大意を把握できるようにすることで、漢文の面白さを読み味わう楽しさを実感させたい。

2 教科に関する調査の結果分析と改善の方向

国語

◎分析と課題 (◇…相当数の生徒ができています。 ◆…課題がある。)

<言語事項>

- ◇日本語の適切な表現、敬語、口語文法については、おおむね知識の定着が見られる。
- ◆漢字については、同訓異義語や日常生活で触れる機会が少ない語句の正答率が低い。
- ◆ことわざ・慣用句についての理解が不十分である。

⇒ 課題 1：言語に関する基礎的・基本的な知識の定着が不十分である。

<現代文>

- ◇文学的な文章では、叙述に即して、場面や登場人物の心情の変化をたどることがある程度できている。
- ◆論理的な文章では、文章の内容や論理の展開を的確に捉える力が不足している。
- ◆文学的な文章では、文章の内容や表現の特色に注意して読む力が不足している。

⇒ 課題 2：文章全体の構成や展開を的確に捉えて読む力、表現の特色や工夫に注意して読む力が不足している。

<古典>

- ◇古文での用言の活用、古語の意味について理解している。
- ◆漢文では、返り点や句法などの基礎的知識の理解が不十分である。そのため、登場人物の関係や場面の状況を的確に読み取ることができていない。

⇒ 課題 3：基礎的・基本的な知識を活用して、内容を的確に読み取る力が不足している。



◎改善の方向

<言語事項>

- ①基礎的・基本的な言語事項の定着を図るために、様々な言語表現に触れさせる機会を増やす。また、言語に関する知識を用いて思考したり表現したりする活動を充実させることで、適切に言語を運用する力の向上を図る。
 - ・漢字については、様々な文章に触れることで、語句の意味と実際の使い方を習得させる。
 - ・ことわざや慣用句、敬語については、実際に使用する場面を提示し、意味や用例を理解させることで、具体的なイメージを伴った知識として定着させる。また、誤った使い方も例示することで、正しい使い方を意識させる。
 - ・学校図書館と連携しながら読書指導を進め、様々な文章表現に触れさせる。

<現代文>

- ②論理的な文章では、言葉の意味を正しく把握し、論理の展開を確かめながら内容を的確に読み取る力を育成する。また、文学的な文章では、表現に着目して登場人物の心情を的確に把握する力を育成する。
 - ・論理的な文章では、接続詞に注目するなどして、構成や段落相互の関係、論理の展開を的確に捉えさせ、要旨や要点をしっかりと把握させる。
 - ・文学的な文章では、情景や心情を表す語句を的確に捉え、表現に即して読み味わうとともに、表現の工夫や特徴を評価したり、書き手の意図を捉えたりする力を身に付けさせる。

<古典>

- ③古典を豊かに読み味わわせるために、基礎的・基本的な知識を定着させるとともに、身に付けた知識を活用し、文章の内容を的確に読み取る力を育成する。古典を主体的に学ぼうとする意欲を高め、作品に現れているものの見方、感じ方、考え方を捉える授業を展開する。
 - ・現代語訳を適宜活用して文章全体の構成や要旨を捉えさせるなど、古人のものの見方、感じ方、考え方に触れさせ、古典作品の面白さを味わわせる工夫をする。また、生徒が主体的に古典を読み味わうことができるよう、個人での活動やグループでの活動を取り入れ、生徒が自ら進んで古典に親しむ態度を育成する。
 - ・古典を読み味わうための基本的な語句、文法事項、句法など、身に付けさせたい基礎的な知識を精査し、身に付けた力で、自ら古典を読むことのできる楽しさを実感させる。
 - ・語句や表現に注意しながら文章を読む姿勢を養い、登場人物の関係や心情を的確に把握する力を身に付けさせる。

2 数学

(1) 出題のねらいと内容

数学Ⅰで学習する「数と式」、「二次関数」、「図形と計量」、「データの分析」について、共通問題では基礎的・基本的事項の理解をみることを中心とし、学校選択型問題では複数項目を組み合わせた問題や数学的な読解力をみる問題も出題した。作成に当たり、学習指導要領「数学Ⅰ」の目標とねらいの達成状況が把握できるように、目標とねらいを分析し参考とした。

各問題で扱っている内容は下表のとおりである。

	数と式	二次関数	図形と計量	データの分析
共通問題	1～4	5～7	8, 9	10
学校選択型 A, B 問題	11, 12	13～15	16, 17	18

(2) 設問ごとのねらい、結果の分析と考察

【共通問題】

1 整式を整理して計算することができるかをみる問題

問題番号	解答記号	正解	正答率	誤答率	無答率	誤答例
1	ア	③	74.1	25.5	0.4	②(11.0%), ⑦(5.1%), ④(2.8%) など

【考察】

昨年度と同様に、分配法則を正しく理解しているか、同類項の整理を正しく行えるかを問う問題を出題した。正答率は、昨年度が 68.7% だったのに対し、今年度は 5.4 ポイント上昇した。誤答としては昨年同様 $-B$ の計算において、 B の最大次数の項以外の符号を変えるのを忘れたことによるものが 11.0% と多かった。また、 $3A - B$ を $3A + B$ として計算した⑦もあった。基礎的な計算規則については一定の定着が見られるが、引き続き丁寧な指導が望まれる。

2 無理数を含む式において分母の有理化ができるかをみる問題

問題番号	解答記号	正解	正答率	誤答率	無答率	誤答例
2	イ	⑥	54.9	44.6	0.5	②(17.9%), ④(9.2%), ③(4.8%) など

【考察】

昨年度は分母を $\sqrt{5} - 1$ 、分子を $\sqrt{5} + 1$ としたのに対し、今年度は分母を $\sqrt{6} - 2$ 、分子を 2 とし、分母の有理化の際に分子の展開を必要としない問題を出題したが、正答率は昨年度と同じであった。誤答としては、分母の $\sqrt{6}$ のみに $\sqrt{6}$ を掛け、分子にも $\sqrt{6}$ を掛けて計算したと思われる②が昨年同様最も多く、 $(\sqrt{6} - 2)(\sqrt{6} + 2)$ の計算を間違える誤答もあった。正しい計算方法の定着を図る必要がある。

3 絶対値の意味及び、無理数と整数の大小関係を理解しているかをみる問題

問題番号	解答記号	正解	正答率	誤答率	無答率	誤答例
3	ウ	①	29.4	69.8	0.8	④(27.8%), ③(19.1%), ⑧(11.5%) など

【考察】

昨年度は $\sqrt{6}-3$ に対応する点と原点との距離を出題したが、今年度は $\sqrt{11}-3$ とし、昨年度と同様の表現で出題した。正答率は、昨年度が 38.3% だったのに対し、8.9 ポイント低下した。誤答としては、 $\sqrt{11}$ と 3 の大小関係を誤り、符号を変えたものである④が最も多く、単にマイナスをプラスにしただけの③や、式の前に \pm を付けた⑧などが大半を占めた。数直線上の点と原点の距離と関連付けて絶対値の意味を理解させるとともに、無理数と有理数の大小関係の比較の方法を定着させる指導が必要である。

4 式の一部を文字で置き換えるなど工夫して、整式を因数分解することができるかをみる問題

問題番号	解答記号	正解	正答率	誤答率	無答率	誤答例
4	エ	2	40.6	53.5	5.9	$(x-2y-8)(x-2y+1)$ (3.2%) など
	オ	1				
	カ	2				
	キ	8				

【考察】

今年度は昨年度に引き続き、置き換えを用いた因数分解を出題し、昨年度とほぼ変わらない正答率であった。誤答のパターンは多様にあるが、解答時の不注意による誤答と思われるものが比較的高い割合を占めた。正答が $(x-2y-1)(x-2y+8)$ であるのに対し、 $(x-2y-8)(x-2y+1)$ のように定数項の符号を逆にした誤答が 3.2% あった。計算の際に符号を丁寧に確認することを定着させる指導が必要である。

5 二次関数の式を標準形に変形して、グラフの頂点の座標を求めることができるかをみる問題

問題番号	解答記号	正解	正答率	誤答率	無答率	誤答例
5	ク	⑦	35.0	62.9	2.2	$(\textcircled{4} 6, \textcircled{1} 1)$ (13.7%), $(\textcircled{8}-6, \textcircled{1} 1)$ (5.2%), $(\textcircled{1} 1, \textcircled{3} 8)$ (4.6%) など
	ケ	⑦				

【考察】

昨年度は x^2 の係数が -1 である出題であったのに対して、今年度は x^2 の係数を 1 として出題した。正答率は昨年度に比べ 8 ポイントほど上昇したが、平方完成は汎用性の高い基本的な式変形であることを考えると、正答率 35.0% は十分とは言えない結果である。特に、誤答として、 $(6,1)$ や $(-6,1)$ など、与えられた二次関数の係数をそのまま用いたものが多く、頂点の座標を求める手順についての理解が不十分であることがうかがえる。二次関数は他分野との関連が深いことから、より確実な定着を図る指導が必要である。

6 因数分解を利用して二次方程式を正しく解くことができるかをみる問題

問題番号	解答記号	正解	正答率	誤答率	無答率	誤答例
6	コ	④	58.3	40.2	1.5	②(12.5%), ③(9.1%), ⑥(5.3%) など

【考察】

たすきがけによる因数分解を利用した二次方程式の問題である。昨年度と違い、定数項が同符号の積となる因数分解であった。正答率は 58.3%と昨年度より 4 ポイント低下した。誤答としては、分数の解となる数値の分母、分子が逆になる②が最も多く、次いで符号間違いによる誤答である③が多かった。いずれの誤答も因数から解を導く手順についての理解が不十分であることがうかがえる。指導の際には、解を導く手順を丁寧に指導し、正しく理解させることが重要である。

7 二次不等式を解くことができるかをみる問題

問題番号	解答記号	正解	正答率	誤答率	無答率	誤答例
7	サ	④	42.9	55.8	1.3	②(13.3%), ③(9.6%), ⑥(9.3%) など

【考察】

昨年度と同様に $x(x - a)$ の形に因数分解される二次不等式の問題であるが、昨年度は因数分解された形での出題だったのに対して、今年度は因数分解から問う形での出題であった。正答率は昨年度 51.7%に対して 8.8 ポイント低下した。誤答としては、 $x^2 - 4x$ を $(x + 2)(x - 2)$ と因数分解した②が最も多く、この形での誤答 (①, ②) は合わせて 19.5%, また、 $x^2 - 4x = 0$ の解を $x = -4, 0$ とした誤答 (⑤, ⑥) も 14.3%あった。二次不等式を解く前提となる因数分解や二次方程式の解法を定着させる必要があり、二次不等式と二次関数のグラフとの関連についてもグラフを常に用いて視覚的に認識させるなど、指導の工夫が望まれる。

8 三角比の値を求めることができるかをみる問題

問題番号	解答記号	正解	正答率	誤答率	無答率	誤答例
8	シ	⑤	38.6	60.7	0.7	③(20.3%), ⑥(20.0%), ④(8.7%) など
	ス	⑥	40.0	59.3	0.7	④(24.4%), ⑤(19.7%), ③(6.3%) など

【考察】

昨年度は 2 辺の長さを与えた直角三角形から残る 1 辺を求め、三角比の値を求める問題だったのに対し、今年度は 3 辺の長さを与えた直角三角形から三角形の向きを考慮して三角比の値を求める問題を出題した。シ、ス とともに正答率は 40%程度であり、誤答としては三角形の向きを考慮せずに値を求めたものや $\sin A$ と $\cos A$ とを混同したものが多かった。正確な三角比の定義を理解させるよう、導入段階での指導を徹底する必要がある。

9 正弦定理を理解し、三角形の辺の長さを求めることができるかをみる問題

問題番号	解答記号	正解	正答率	誤答率	無答率	誤答例
9	セ	⑥	28.1	68.4	3.4	③(16.2%), ④(12.4%), ⑦(10.6%) など

【考察】

今年度は、正弦定理を用いて三角形の辺の長さを求める問題だった。辺の長さを求めさせる問題の正答率は、昨年度 31.9%であったが、今年度は 3.8 ポイント低下している。③の誤答のように、正弦定理において $2R$ とすべき部分を R としたもの (③, ④) や、 \sin ではなく \cos を用いた誤答 (④, ⑦) が多かった。このことから、定理の理解が不十分であると考えられる。定理を正しく理解し、活用できるように指導していく必要がある。

10 箱ひげ図について理解しているかをみる問題

問題番号	解答記号	正解	正答率	誤答率	無答率	誤答例
10	ソ	③	15.7	83.3	1.0	②(27.8%), ⑤(15.2%), ⑧(11.4%) など

【考察】

2つの箱ひげ図を比較して、指定された値の範囲に含まれる日数などについて考察する問題であった。昨年度はⅠ～Ⅳの4つの項目についての考察だったのに対し、今年度は3項目についての考察であったが、正答率は1.3ポイント低下した。Ⅱが正しいと考えた生徒の割合は55.7%と高く、箱ひげ図のひげの長さが長いと、その範囲に属するデータの度数も多くなると勘違いしていると推測される。判断の理由を生徒が説明する機会を設け、互いに考えを評価し合うことで理解を深めさせるなど、指導の工夫が必要である。

【学校選択型A用問題】

11-A 問題文の内容を理解し、適切な一次不等式を立式して、解くことができるかをみる問題

問題番号	解答記号	正解	正答率	誤答率	無答率	誤答例
11-A	タ	⑧	36.9	61.7	1.4	⑦(15.4%), ③(7.9%), ④(7.9%) など
	チ	7	29.1	66.6	4.4	8(11.5%), 4(9.6%), 6(9.5%) など

【考察】

一次不等式の立式及びその解法についての問題で、昨年度は会話の中から条件を読み取る問題であったが、今年度は条件を分かりやすくまとめた形で出題した。そのため、タでは正答率が昨年度より4.8ポイント上昇した。一方、チでは1.8ポイント低下している。昨年度は不等式を解いた結果が $x \leq 9$ となり、正答を導きやすかったが、今年度は $x \leq 7.55\dots$ となったことが要因と考えられる。不等式が表す大小関係を正しく読み取ることに課題がある。不等式が表す領域を数直線上に図示できるよう指導し、求めた値が条件を満たすかどうかの検証まで考えさせる丁寧な指導が望まれる。

12-A 集合が表す領域を図示し、記号を用いて集合を表すことができるかをみる問題

問題番号	解答記号	正解	正答率	誤答率	無答率	誤答例
12-A	ツ	①	78.7	20.2	1.1	②(9.3%), ③(7.3%), ④(3.5%)
	テ	④	23.5	75.3	1.3	②(30.3%), ③(29.0%), ①(16.0%)

【考察】

文章で与えられた集合を図示し、それを記号で表す問題を出題した。ツの正答率は78.7%であり、集合の図示については定着が見られる。一方、テについては正答率が23.5%であり、集合を記号で表すことには課題がある。共通部分、和集合、補集合について、記号や、それらが表す領域を丁寧に理解させる必要がある。理解を促すためにも、生徒自身に説明させたり教え合わせたりするなど、生徒の数学的活動を指導に取り入れていくことが望まれる。

13-A 二次関数のグラフと x 軸との共有点の個数についての条件を理解しているかをみる問題

問題番号	解答記号	正解	正答率	誤答率	無答率	誤答例
13-A	ト	②	7.3	89.3	3.4	$k \geq 2$ (10.5%), $k \geq 3 - \frac{1}{2}$ (7.4%) など
	ナ	②				

【考察】

二次関数のグラフと x 軸との位置関係から定数項の値の範囲を求める問題であった。正答率は昨年度が 17.6% であり、10.3 ポイント低下した。誤答としては、判別式の計算の際に $b^2 - ac$ として計算した②が 10.5% で最も多かったが、その他にも、判別式の計算ミスや不等号の間違い、不等式の処理の間違いなど様々な誤答が見られた。指導の際は生徒個々の解答過程を確認し、どこで間違いが発生したかを確認させるなど、きめ細かい指導が求められる。

14-A グラフから条件を読み取り、二次関数を求めることができるかをみる問題

問題番号	解答記号	正解	正答率	誤答率	無答率	誤答例
14-A	ニ	2	6.8	87.0	6.3	$y = 7(x - 2)^2 - 1$ (22.5%) $y = 2(x - 1)^2 + 7$ (18.7%) など
	ヌ	2				
	ネ	1				

【考察】

昨年度は式を選択させる形での出題だったが、今年度は空欄補充形式で出題した。正答率は昨年度と比較して、今年度は 8.7 ポイント低下した。誤答のうち、図中にある数を当てはめただけのものが 40% 程度を占めており、関数の式とグラフの関連について理解できていないことが分かる。関数の式からグラフをかかせるだけでなく、グラフから関数についての情報を読み取らせるなど、グラフを活用する機会を充実させながら様々な角度から考察する力を身に付けさせたい。

15-A 定義域の意味を理解し、二次関数の最大値と最小値を求めることができるかをみる問題

問題番号	解答記号	正解	正答率	誤答率	無答率	誤答例
15-A	ノ	⑥	14.6	82.4	3.1	②(23.1%), ⑧(17.3%), ③(12.4%) など

【考察】

定義域に制限のある二次関数の最大値と最小値を求める問題を出題した。正答率は、平成 29 年度に出題した類題に比べ、3.5 ポイント上昇した。定義域の両端の x の値をそのまま答えた②や、定義域の両端の y の値を答えた⑧が目立った。グラフを利用して関数の最大値や最小値を考察する習慣が身に付いていないと考えられる。グラフの有用性を認識させ、グラフを積極的に利用する態度を育てる必要がある。

16-A 三角比の相互関係を用いて、 $\cos \theta$ から $\sin \theta$ と $\tan \theta$ を求めることができるかをみる問題

問題番号	解答記号	正解	正答率	誤答率	無答率	誤答例
16-A	ハ	③	18.7	77.3	4.0	④(19.9%), ②(16.1%), ①(10.2%) など
	ヒ	⑤	11.8	83.8	4.4	⑥(14.6%), ②(14.6%), ⑧(12.2%) など

【考察】

今年度は θ のとりうる値の範囲を昨年度と同様、 $0^\circ \leq \theta \leq 180^\circ$ とし、 $\cos \theta$ の値は負であるものを出題した。正答率は、ハ が 17.6 ポイント、ヒ が 16.9 ポイント低下した。ハ の誤答は、三角比の相互関係の計算の際に $\cos \theta$ の値が負であることから、 $\sin^2 \theta = 1 - \left(-\frac{1}{\sqrt{3}}\right)^2 = 1 + \frac{1}{3}$ としたものが最も多く、ヒ についても、その誤答から導かれる⑥や、その符号違いの②としたものが多く見られる。式変形を丁寧に行うことを意識付けるなど、定理から正しく値を求めるための基本的な計算や処理の仕方の定着を図りたい。

17-A 余弦定理を用いて、距離を求めることができるかをみる問題

問題番号	解答記号	正解	正答率	誤答率	無答率	誤答例
17-A	フ	7	15.1	75.1	9.8	80(9.8%), 60(8.3%), 75(6.2%) など
	へ	0				

【考察】

今年度は昨年度と同様に余弦定理を用いて距離を計算する問題としたが、正答率は2.4ポイント低下した。余弦定理を用いず、図から目分量で解答したと推測される80m、60m、75mなどの誤答が見られた。与えられた条件から、用いる定理や公式を選択して適用する力を身に付けさせるとともに、実生活と結びついた課題を授業で扱うことで、数学の有用性について認識させられるような指導の工夫が必要である。

18-A 分散と平均値の関係を理解し、偏差平方和から分散を求めることができるかをみる問題

問題番号	解答記号	正解	正答率	誤答率	無答率	誤答例
18-A	ホ	⑧	12.1	82.9	5.0	④(23.2%), ③(14.2%), ⑤(13.3%) など
	マ	2	19.1	72.7	8.1	6(13.1%), 4(13.1%), 3(10.7%) など

【考察】

今年度は平均値と分散の関係について述べた記述の選択と、分散の計算について出題した。[ホ]の誤答については、平均値と分散の関係を、中央値と分散の関係と混同したものが多かった。[マ]については、正答率が19.1%と、昨年度よりも9.4ポイント上昇した。偏差の平方の合計の値が提示されていたため、計算しやすかったものと考えられる。分散の定義やその意味についての理解が確実なものになるよう、実生活に結び付けたデータを用いながら定着を図りたい。

【学校選択型B用問題】

11-B 問題文の内容を理解し、適切な連立不等式を立式して解くことができるかをみる問題

問題番号	解答記号	正解	正答率	誤答率	無答率	誤答例
11-B	タ	3	17.0	69.9	13.1	4(12.1%), 5(11.5%) など
	チ	8	20.5	64.5	15.0	9(16.0%), 7(12.6%) など

【考察】

昨年度に続き、問題文を読んで一次不等式をつくり、解答する問題であった。昨年度の正答率は11.7%であり、正答率は若干上昇した。箱Bを使用した場合、重さの条件を満たすには商品Ⅱを20個購入する以外なく、この場合は金額の条件が満たされないということを検証すれば正答できる問題である。問題文に含まれる情報を読み取って的確に整理し、考察する力を身に付けさせることが必要である。

12-B 命題の真偽を正しく判断することができるか、必要条件・十分条件の意味を理解しているかをみる問題

問題番号	解答記号	正解	正答率	誤答率	無答率	誤答例
12-B	ツ	②	74.7	24.6	0.7	①(17.7%), ③(4.8%), ⑤(2.1%)
	テ	②	58.1	41.3	0.6	②(22.2%), ③(16.2%), ④(2.8%)

【考察】

昨年度は図形に関する命題の問題であったが、今年度は等式に関する命題の問題を出題した。命題の真偽を判定する [ツ] の正答率は 2.1 ポイント上昇し、必要条件・十分条件を判定する [テ] の正答率は 2.4 ポイント上昇した。しかし、二つの設問の正答率の間には 16.6 ポイントの差があり、昨年度と同様に見られるこの乖離から、命題の真偽と必要条件・十分条件の関係についての理解が不十分であることがうかがえる。日常生活で見られる必要条件・十分条件の具体的な例を挙げさせながら実際に活用させるなどの指導の工夫が必要である。

13-B 二次不等式の解から定数項の値の範囲を導くことができるかをみる問題

問題番号	解答記号	正解	正答率	誤答率	無答率	誤答例
13-B	ト	④	2.6	95.5	1.9	ト：③，ナ：④(41.7%) ト：①，ナ：④(8.9%) など
	ナ	④				

【考察】

昨年度は二次方程式の解に関する問題であったが、今年度は二次不等式の解から定数項の値の範囲を求める問題とした。最も多かった誤答は $k > 1$ (41.7%) で、二次関数のグラフが x 軸と接する場合を見落としたものと推測される。二次不等式や二次方程式の解に関する問題では、二次関数のグラフをかいいて視覚的に考察し、検証する力を身に付けさせる指導の徹底が必要である。

14-B 二次関数のグラフから、係数を求めることができるかをみる問題

問題番号	解答記号	正解	正答率	誤答率	無答率	誤答例
14-B	ニ	2	54.5	40.1	5.4	ニ：2，ヌ4，ネ：8 (7.1%)， ニ：2，ヌ1，ネ：8 (4.8%) など
	ヌ	2				
	ネ	8				

【考察】

与えられた二次関数のグラフから関数の式を決定させる問題であった。正答率は 54.5% と、同じ傾向の出題であった年度よりも上昇した。過去の問題は対称性を利用して頂点を求める問題だったのに対し、今年度は「平行移動した」という条件から、 x^2 の係数を求めやすく、正答率が上昇したと推測される。関数の式の変化からグラフの様子を考えさせたり、グラフの条件から関数の式を決定させたりするなどして、関数の式とグラフを関連付けながら指導していくことが必要である。

15-B 二次関数の最大値から、未知数を決定することができるかをみる問題

問題番号	解答記号	正解	正答率	誤答率	無答率	誤答例
15-B	ノ	②	30.0	67.2	2.8	①(22.1%)，③(15.7%)，⑤(10.5%) など

【考察】

a の値の正負により場合分けをして、条件を満たす a の値を求める問題である。適切に場合分けを行い、求めた a の値が条件を満たしているか吟味する必要がある。正答率は、 x^2 の係数を a として出題した一昨年度と比較すると 19.1 ポイント上昇した。一方で、 $a > 0$ に限定したと推測される誤答①の割合が 22.1% と高く、場合分けを行い、条件を整理して考察することに課題が見られる。場合分けの視点について、ペアワークやグループワークを通して、多角的に考えさせる活動が有効である。

16-B 三角比の相互関係を用いて $\sin \theta \cos \theta$, $\sin \theta - \cos \theta$ の値を求めることができるかをみる問題

問題番号	解答記号	正解	正答率	誤答率	無答率	誤答例
16-B	ハ	①	38.0	56.8	5.3	②(16.7%), ③(14.0%), ⑥(7.9%) など
	ヒ	④	20.0	73.1	7.0	⑦(18.9%), ③(14.6%), ⑥(10.5%) など

【考察】

$\sin \theta + \cos \theta$ の値から $\sin \theta \cos \theta$ と $\sin \theta - \cos \theta$ を求める出題であった。正答率は [ハ] が昨年度より 7.8 ポイント低下し, [ヒ] が 2.7 ポイント上昇した。[ハ], [ヒ] 両問とも, 条件式を 2 乗して求める手順については理解できているものの, $\sin^2 \theta + \cos^2 \theta = 1$ として計算したものや $(\sin \theta + \cos \theta)^2$, $(\sin \theta - \cos \theta)^2$ の展開で $2 \sin \theta \cos \theta$ を $\sin \theta \cos \theta$ と計算したものなど, 計算過程でのミスが多く見られた。また, [ヒ] は 2 乗を外す際に符号を確認していない誤答③も多かった。三角比の値のとりうる範囲や符号の吟味は大変重要な要素であり, 常にそれらを意識させる指導が望まれる。

17-B 正四面体とそれに外接する球の位置関係を考察し, 球の半径を求めることができるかをみる問題

問題番号	解答記号	正解	正答率	誤答率	無答率	誤答例
17-B	フ	2	4.5	82.4	13.1	$2\sqrt{2}$ (13.8%), $4\sqrt{2}$ (10.5%), $2\sqrt{3}$ (10.3%) など
	ヘ	6				

【考察】

今年度は正四面体に外接する球の半径を求める問題を出題した。正四面体 ABCD の辺 CD の中点を M として, 3 点 A, B, M を通る平面での正四面体の切断面を考え, その中で求める値はどこに存在するかを見いだせるかが解答のポイントである。正答率は昨年度より大幅に低下していることから, 切断面を正しく認識できていないことがうかがえる。ICT や実物模型を利用するなどして, 空間図形を視覚的に捉えさせるような指導が望まれる。

18-B 相関係数について, その意味や性質を理解しているかをみる問題

問題番号	解答記号	正解	正答率	誤答率	無答率	誤答例
18-B	ホ	⑧	3.7	89.7	6.6	⑤(29.4%), ③(14.8%), ⑥(12.1%) など
	マ	②	4.4	85.6	10.0	⑤(15.5%), ⑦(14.5%), ⑩(13.6%) など

【考察】

今年度は, 具体的な数値を問う問題ではなく, [ホ] では, 二つのデータを合わせたデータにおける相関係数について, [マ] では, データを変換した際の相関係数についてなど, 相関係数の性質について問う問題であった。[ホ] では, 選択肢のⅢを含む誤答 (③, ⑤, ⑥, ⑦) が 66.9% と多く, 次いでⅡを含むもの (②, ④, ⑤, ⑦) が 57.8% であった。[マ] の誤答は, $Y' = Y/3$ に影響された⑤, ⑦が多く, 次いで, $X' = 24 - X$, $Y' = Y/3$ に影響された⑩が多かった。相関係数について, 数値のみで考えるのではなく, 散布図や具体的なデータを用いながら, その性質を正しく理解させる工夫が必要である。

数学

◎分析と課題

(◇・・・相当数の生徒ができています。 ◆・・・課題がある。)

◇整式の計算、分母の有理化、二次方程式や二次不等式の解法については比較的正答率が高く、基本的な計算や処理については、ある程度の定着が見られる。

◆絶対値、図形と計量、データの分析については、正答率が低い傾向が続いている。

⇒課題1：分野によって定義や用語、公式の利活用の定着にばらつきがある。また、知識を問題に活用する力が不十分である。

◆一次不等式の応用やデータの分析など、具体的な事象を数学的に考察する問題の正答率が低い。

⇒課題2：問題の条件や情報を整理し、数学的な見方や考え方を働かせながら考察する力が不十分である。

◇公式や定理をそのまま用いて解答できるような、基礎的な知識・技能を問う問題の正答率は高い。

◆与えられた条件を正しく理解し、正確に表現する力が要求される問題の正答率が低い。

⇒課題3：条件を正しく読み取り、それらを公式や定理と関連させながら数学的に表現・処理する力が不十分である。

◆方程式や不等式と関数を関連させ、グラフ等を用いて考察することができていない。

◆グラフや図からその特徴を的確に読み取り、数学的に表現・処理することができていない。

⇒課題4：与えられた条件をグラフや図と関連させて考察する力や、グラフや図から読み取れる情報を活用して、課題を解決する力が不十分である。



◎改善の方向

- ①基礎的な知識・技能の定着を徹底するとともに、身に付けた知識を活用する態度を育てる。
 - ・つまずきの認められる内容については、適宜振り返りの時間を設けるなどして、知識の定着を図る。
 - ・小学校、中学校での学習内容を含めた既習事項とのつながりや、新たに学習する内容の接続を意識させ、体系的に理解させるよう丁寧な指導を行う。
 - ・定義を説明させる場面などを設け、計算や思考の過程を互いに表現する活動を通して、適切に処理できる力を伸長させる。
- ②数学的に考察することの有用性に気づき、様々な視点で問題を考察できるよう、課題解決型学習などを取り入れて、主体的に学習活動を行えるよう工夫する。
 - ・日常生活において数学を活用するような課題を授業に積極的に取り入れて、数学の有用性に触れさせ、数学を身近なものとして捉えさせることで、関心や意欲を高める。
 - ・学習場面では、グループ活動やペアワーク等を通して、問題から読み取れる条件や情報について意見を出し合いながら整理するなど、数学的な見方や考え方を働かせて解決させる課題を設定し、主体的に学習活動を行えるよう工夫する。
- ③公式や定理の確実な定着とともに、与えられた課題を正しく捉え、その解決に向けて論理的に考え、必要な知識を選択し、数学的に表現・処理する力を育成する。
 - ・課題解決に向けた道筋を根拠を示しながら確認していくことで、解法の手順や考え方の理解を深める指導を行う。また、生徒同士での話し合いや、教師との対話を通して、様々な視点を共有し、解決に向けた気づきを導くような機会を作る。
- ④視覚的に捉えて考察することの有用性を認識させるとともに、グラフや図から読み取った情報を数式化し表現したり、事象の考察に活用したりする力を育成する。
 - ・ICT機器等を効果的に活用し、事象の変化を直観的に捉えさせる機会を持つ。
 - ・生徒自身がグラフや図をかいて考察する過程を大切に、そこから読み取れる条件を基に立式し、課題解決を行うことができるよう指導を工夫する。
 - ・方程式や不等式の解を、関数のグラフとx軸との位置関係の観点から考察させながら、単なる数式の処理だけでなく、視覚を通して多面的に理解させる。

3 英語

(1) 出題のねらいと内容

高校1年生で身に付けさせたい英語力を、リスニングを含めた様々な出題形式によってみる問題とした。基本的な語彙や文法の力、限られた時間内で案内文やまとまった量の英文を読み、情報を処理したり、概要や要点、書き手の意図などを捉えたりする力をみることに重点を置いた。

(2) 設問ごとのねらい、結果の分析と考察

1 リスニング問題：イラストや表を見ながら英文を聞き、正しい内容のものを選択する力をみる問題

解答記号	正解	正答率	誤答率	無答率	選択肢ごとの誤答率 (%)			
					1	2	3	4
ア	2	97.3	2.1	0.6	1.0	○	0.9	0.2
イ	4	89.1	10.3	0.6	2.6	1.5	6.1	○

【考察】

問題アはイラストに示された動作を正しく描写している英文を選ぶ問題で、正答率は全問中最も高く、基本的な動詞に関する知識の定着が見られる。問題イは川の長さを示す表と、情報が一致する英文を選ぶ問題で、問題アと同様に正答率が高く、基本的な比較の表現に関する知識の定着がうかがえる。

2 リスニング問題：英語による会話を聞き、流れに沿って適切に応答する力をみる問題

解答記号	正解	正答率	誤答率	無答率	選択肢ごとの誤答率 (%)			
					1	2	3	4
ウ	1	59.4	39.7	0.9	○	26.3	10.0	3.4
エ	3	50.5	48.2	1.3	12.9	15.8	○	19.6
オ	4	19.8	79.4	0.9	43.0	12.4	23.9	○

【考察】

問題ウの正答率は59.4%と比較的高かったが、選択肢2の誤答が目立った。これは、最初のやりとりで場面や状況を具体的にイメージできず、会話中の“coffee”から推測したためと考えられる。問題エでは“Can you say it in other words?”という表現の定着が不十分であり、正答率が低くなったと考えられる。問題オは正答率が全問中最も低く、選択肢1の誤答が目立った。これは、“instead”の意味が理解できず、会話中の“soccer”と“want to”を含む選択肢をそのまま選んだことが原因と考えられる。

3 リスニング問題：まとまった量の英文とそれに対する質問を聞き、適切に答える力をみる問題

解答記号	正解	正答率	誤答率	無答率	選択肢ごとの誤答率 (%)			
					1	2	3	4
カ	1	71.7	27.7	0.7	○	17.0	7.5	3.2
キ	2	60.0	39.3	0.7	10.0	○	8.1	21.2
ク	4	39.0	60.1	0.9	30.7	11.0	18.5	○
ケ	2	57.5	41.6	0.9	9.3	○	16.7	15.6

【考察】

問題カ、キは自分の宝物についてのスピーチに関する問題であった。問題カは話者の宝物を選ぶ問題で、正答率は高く、スピーチの主題を捉える力は身に付いていると考えられる。問題キはスピーチの概要を捉える問題で、選択肢4の誤答が多かった。これは、スピーチの終盤に出てきた表現を含む選択肢をそのまま選んだことが原因と考えられる。

問題ク、ケはボランティアクラブを紹介するスピーチに関する問題であった。問題クは、このスピーチの対象者を選ぶ問題で、正答率は39%と低かった。また、選択肢1の誤答が多く、これは、“quit”の意味を誤って捉えたことが原因と考えられる。問題ケはスピーチの内容に合致するものを選ぶ問題で、選択肢3と4の誤答が多かった。これは、選択肢にスピーチにあったものと同じ表現が含まれてい

たことが原因と考えられる。

4 語彙・熟語・文法問題：英語によるコミュニケーションを図るために必要となる基礎的・基本的表現、語法など、言語に関する知識・理解をみる問題

解答記号	正解	正答率	誤答率	無答率	選択肢ごとの誤答率 (%)			
					1	2	3	4
コ	3	57.0	42.4	0.6	13.4	22.1	○	6.8
サ	2	82.1	17.3	0.6	5.3	○	6.7	5.2
シ	4	62.6	36.7	0.7	7.3	4.8	24.6	○
ス	3	61.5	37.9	0.6	10.7	13.8	○	13.3
セ	2	73.4	25.9	0.7	12.1	○	5.7	8.0
ソ	2	31.5	67.8	0.7	37.4	○	17.4	13.0
タ	1	54.2	45.1	0.7	○	18.9	17.3	8.9
チ	1	32.6	66.7	0.7	○	8.3	50.1	8.3
ツ	2	20.1	79.3	0.7	29.0	○	37.6	12.7
テ	2	20.6	78.6	0.8	30.4	○	23.9	24.2
ト	1	41.9	57.0	1.1	○	18.8	20.8	17.4
ナ	1	58.8	40.6	0.6	○	13.1	22.0	5.5
ニ	4	47.4	51.9	0.7	15.9	17.8	18.2	○
ヌ	1	37.3	62.0	0.7	○	32.7	12.4	16.9

【考察】

問題サ<分詞の後置修飾>、セ<関係副詞 when>の正答率はともに70%以上と高く、知識の定着がうかがえる。逆に、問題ツ<仮定法>、テ<受動態の分詞構文>の正答率は20%程度と低く、また、誤答が各選択肢に大きな偏りなく分散していることから、仮定法過去や分詞構文に関する基本的な知識が身に付いていないことが分かる。次に正答率が低かった問題ソ<助動詞>では、過去完了形と混同したと考えられる選択肢1の誤答の割合が高かった。問題チ<時・条件を表す副詞節>についても正答率は低く、また、50%を超える高い割合で、誤答の選択肢3が選ばれている。これは、時・条件を表す副詞節中では未来を現在形で表す、という知識の定着が不十分であるためと考えられる。また、問題ト<熟語>や問題ヌ<語彙>に関しても、正答率は40%前後と低い結果になった。コミュニケーションの土台となる基礎的・基本的な語彙・熟語・文法などについて、表現活動などを通して、より一層の定着を図る工夫が必要である。

5 整序問題：与えられた語句を正しい語順に並べかえて英文を構成することにより、言語に関する知識・理解と表現する力をみる問題

解答記号	正解	正答率	誤答率	無答率	選択肢ごとの誤答率 (%)			
					1	2	3	4
ネ	4	70.2	29.2	0.6	10.7	9.2	9.3	○
ノ	1	59.4	39.8	0.8	○	16.1	15.6	8.1
ハ	2	23.0	76.4	0.7	40.3	○	19.8	16.3

【考察】

問題ネ<構文>は、“so ~ that ...” 構文の知識を問う基本的な問題で、正答率も高く、知識の定着がうかがえる。問題ノ<間接疑問>の正答率は59.4%であったが、選択肢2と3の誤答が目立った。これは、日本語の語順（選択肢2）や疑問文の語順（選択肢3）のままに並べたためと考えられる。問題ハ<仮定法>の正答率は23%と低く、また、選択肢1を選んだ誤答が約40%を占めた。これも、問題ノ<間接疑問>の選択肢2と同様に、日本語の語順のまま英単語を並べた結果であると考えられる。日本語と英語の語順の違いを認識しながら、英語で表現する機会をより一層増やすことが求められる。

6 歴史博物館の案内を基に必要な情報を読み取る力をみる問題

解答記号	正解	正答率	誤答率	無答率	選択肢ごとの誤答率 (%)			
					1	2	3	4
ヒ	2	54.4	44.5	1.1	19.4	○	17.9	7.2
フ	2	64.1	34.8	1.1	14.2	○	11.5	9.0
へ	3	51.8	47.1	1.1	13.5	20.5	○	13.1
ホ	1	49.8	49.0	1.2	○	16.0	19.2	13.8
マ	4	33.3	65.2	1.4	26.2	21.6	17.5	○

【考察】

問題マを除く各問題の正答率が、概ね 50～60%程度であることから、約半数の生徒は設問や選択肢の語句を手がかりに、それらに対応する情報を案内広告から読み取ることができていると考えられる。一方、問題へでは選択肢 2、問題ホでは選択肢 3 の誤答率が高く、これは、選択肢内の“\$15”や“apply for”が案内広告の英文中にあったため、似たような表現を含む選択肢を選んだことが原因であると推測される。大問中、正答率が最も低かった問題マは、案内広告全体から複数の情報を読み取る問題で、Museum Card が 35 ドルであるという情報と、ウェブサイトから印刷したチケットを持参すれば 5 ドル割引されるという二つの情報から正答を導き出す必要があったため、難易度が高かったものと考えられる。素早く正確に情報を検索する力や、複数の情報を統合して適確に判断する力に課題が見られる。

7 学校選択型 A 用問題：エッセイを読んで、その概要を理解し、内容を的確に読み取る力をみる問題

解答記号	正解	正答率	誤答率	無答率	選択肢ごとの誤答率 (%)			
					1	2	3	4
ミ	3	26.3	71.2	2.5	25.1	35.1	○	11.0
ム	4	22.2	75.3	2.5	20.0	29.6	25.7	○
メ	2	26.5	70.8	2.8	26.6	○	25.1	19.1
モ	1	21.3	75.7	3.0	○	23.8	23.3	28.6
ヤ	3	27.8	69.0	3.2	21.7	25.6	○	21.7

【考察】

本問題は、直訳への過度な依存の問題点と言葉の連想の有効性について伝えるエッセイを題材とし、文中の具体的なエピソードの助けを得ながら、筆者の主張を読み取る問題であった。問題ム、モは、ともに正答率が低く、語や表現の意味を文脈から推測しながら英文を読み進めることができていないと考えられる。また、他の大問に比べ、正答率の低さや無答率の高さが目立つことから、まとまった量の英文を読み、概要や要点、書き手の意図を適切に捉える力に課題があると考えられる。

7 学校選択型 B 用問題：エッセイを読んで、その概要を理解し、内容を的確に読み取る力をみる問題

解答記号	正解	正答率	誤答率	無答率	選択肢ごとの誤答率 (%)			
					1	2	3	4
ミ	2	44.2	55.1	0.7	11.2	○	26.8	17.0
ム	2	55.7	43.4	0.9	17.0	○	16.8	9.7
メ	1	28.1	70.6	1.3	○	25.3	29.8	15.5
モ	3	44.4	53.7	1.8	12.6	29.8	○	11.4
ヤ	3	34.8	63.1	2.1	24.4	19.0	○	19.7

【考察】

本問題は、スマートフォンを盗まれた著者が、スマートフォンに頼らない生活をする中で気付いたことを伝えるエッセイが題材となっており、スマートフォンに対する筆者の考え方の変化を読み解く問題であった。問題ムは大問中最も正答率が高かったが、これは、下線部付近にディスコースマーカの

“but”があったことで、比較的容易に正答を導き出すことができたためと考えられる。問題ミも該当する英文を見付けることができれば正答を導き出すことができたはずだが、“snatch”や“replace”などの意味を文脈から推測することができていないと考えられる誤答が目立った。問題メは大問中、最も正答率が低い問題だった。当該文の長さや表現の複雑さゆえに文意を正確に把握できなかったことが原因と考えられる。問題モは下線部を含む段落と他の段落との関係を踏まえて解答する問題であった。他の段落とのつながりに目を向けることができず、同じ段落内で正答を探したために選択肢2を選んだ誤答が多かったと考えられる。問題ヤについては、選択肢の英文は平易であるが、本文全体に目を通さなければならなかったことが正答率の低かった原因と考えられる。限られた時間内に、まとまった量の英文を読み、概要や要点、書き手の意図を読み取る力に課題があると考えられる。

英語

◎分析と課題

(◇・・・相当数の生徒ができています。 ◆・・・課題がある。)

- ◇基本的な動作や比較に関する表現を聞き、その内容を的確に把握する力は身に付いている。
◆短い会話から、場面や状況を素早く捉え、流れに沿って適切に応答する力が不足している。
◆スピーチや案内などを聞き、全体の流れを把握し、聞き取った情報を整理する力が不足している。

⇒課題1：会話やスピーチなどを聞き、場面や状況を的確に把握する力、情報を整理する力が不足している。

- ◇中学校までの既習事項や、高校で学習する基本的な文法に関しては定着が見られる。
◆高校で学習する文法のうち、特に仮定法や分詞構文、時や条件を表す副詞節などについては、定着が不十分である。
◆英語特有の文構造や語順が身に付いておらず、日本語の語順をそのまま当てはめて英文を構成しようとする傾向がある。

⇒課題2：高校で学習する文法、語彙、表現については、理解が十分ではない。

- ◇案内文から、目につきやすい日時や金額などの情報を検索することはできている。
◆語彙が不足しており、別の表現に言い換えられた英文と元の英文とを読み比べて異同や正誤を判断する力が不足している。
◆案内文から、複数の情報を読み取り、それらを適切に分析・統合する力が不足している。

⇒課題3：目的に応じて必要な情報を検索し、それらに基づいて的確に思考・判断する力が不足している。

- ◆限られた時間の中でまとまった量の英文を効率よく読み、内容や書き手の意図を捉えることができていない。
◆初見の単語や表現の意味を文脈などから推測して読む力が不足している。
◆段落ごとの概要やそれらのつながりを意識しながら英文全体の流れを把握したり、読み取った内容を整理したりすることができていない。

⇒課題4：全体の要旨をまとめる力、語彙や表現を推測して読み進める力が不足している。



◎改善の方向

- ①授業の中で、様々な場面や形式を扱った音声教材に触れることで、場面や状況を素早く捉え、情報を的確に処理できる力を育成する。
 - ・授業の中で英語を聞く機会を増やし、重要な表現を扱った部分を繰り返し音読練習することを通して、聞く力の伸長と基本的な表現の定着を同時に図る。
 - ・学習した内容を実際のコミュニケーションにおいて運用できるようにするため、教師と生徒、生徒同士の言語活動を一層充実させる。
- ②授業中の様々な言語活動において、正しい英語を繰り返し使用する機会を多く設ける。
 - ・新出の文法事項は、その伝える内容や目的、場面などと関連させながら導入し、ペア・ワークやグループ・ワークなどを通して、実際に英語を繰り返し使用する中で定着を図る。
 - ・話したり書いたりする表現活動において、日本語との語順の違いを意識させ、英語特有の文構造や語順の定着を図る。
- ③様々なジャンルやまとまった量の英文を読む活動を通して、概要や要点、書き手の意図を的確に読み取る力を育成する。
 - ・パンフレットやウェブサイト、広告など、身近で多様な形式の素材を用い、語彙や表現の幅を広げさせるとともに、情報を的確に読み取る力の伸長を図る。
 - ・段落ごとの概要や各段落の関連性を把握させるようなワークシートを用いるなど、英文全体の流れや内容を的確に捉えることについて、方策を生徒に示しながら力を育成するよう指導方法を工夫する。
 - ・教科書のレッスン全体をまとめて扱う学習活動や、初見の英文を読む活動を取り入れ、まとまった量の英文を読むことや、未知の単語や表現の意味を文脈から推測しながら英文を読むことに慣れさせる。
 - ・読んだ英文の概要や、書き手の意図などを口頭で述べたり、感想や意見を発表したりする言語活動を通して、複数の技能にわたる力を育成する。

V 学習状況に関する調査 設問ごとの結果

☆ 表中の数値は選択割合(%) 無回答・マークミス等の割合は示していない

Q 1 高校卒業後、進みたいと考えている進路のうち、現在、最も強く希望しているものは次のうちどれですか。

	南部		中部南		中部北		北部		東部		全体		選択肢
	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	
R1	19.7	17.7	43.5	38.8	46.7	44.8	25.5	23.2	20.3	20.6	35.9	33.2	① 4年制国立大学
H30	17.9	17.3	44.0	38.5	48.0	43.7	25.6	21.8	22.4	20.1	36.3	32.3	
R1	9.7	11.8	14.2	20.1	16.4	19.4	7.7	11.9	9.2	13.0	12.7	16.5	② 4年制私立大学
H30	9.9	11.4	13.1	20.0	14.5	21.9	8.3	11.8	9.3	14.3	11.9	17.4	
R1	3.1	3.3	2.5	3.0	2.2	3.8	4.5	3.7	4.0	4.6	3.0	3.6	③ 短期大学
H30	2.2	3.4	2.6	3.0	2.6	3.0	3.7	4.5	3.5	4.2	2.9	3.5	
R1	16.7	14.0	11.8	13.6	12.7	13.9	17.2	17.6	20.2	19.7	14.7	15.4	④ 専修学校・各種学校
H30	14.9	17.1	12.9	11.7	12.5	12.4	16.6	18.7	21.0	20.5	14.9	15.1	
R1	18.9	26.7	11.6	14.1	8.4	9.2	19.3	24.0	15.0	21.0	13.0	16.5	⑤ 民間就職
H30	22.4	27.4	12.0	17.6	7.7	9.2	19.1	24.6	14.3	19.7	13.2	17.4	
R1	5.6	6.9	2.6	2.6	2.5	2.8	8.0	6.9	6.1	5.3	4.3	4.3	⑥ 公務員就職
H30	7.3	6.3	2.8	2.5	3.1	3.4	7.1	7.1	5.4	6.4	4.5	4.6	
R1	0.4	0.5	0.1	0.1	0.1	0.1	0.6	0.2	0.6	0.6	0.3	0.2	⑦ 家業
H30	0.6	0.2	0.2	0.1	0.1	0.0	0.6	0.3	0.9	0.4	0.4	0.2	
R1	19.0	12.7	12.3	6.4	9.7	5.2	15.8	11.3	23.0	13.2	14.2	8.5	⑧ 未定
H30	20.0	12.6	11.1	5.6	10.6	5.3	17.8	9.6	21.7	12.6	14.6	8.0	
R1	3.9	4.1	1.1	0.9	1.3	0.8	1.5	1.0	1.3	1.7	1.5	1.3	⑨ その他
H30	4.7	4.0	1.2	0.8	1.0	0.9	1.0	1.3	1.5	1.9	1.5	1.4	

Q 2 自分の進路希望の達成について、どのように考えていますか。

	南部		中部南		中部北		北部		東部		全体		選択肢
	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	
R1	56.0	61.8	64.7	69.9	64.8	71.5	58.3	63.5	56.8	62.2	61.6	67.4	① 卒業までに達成しようと思っている
H30	57.2	59.5	61.5	72.0	63.9	70.9	57.0	65.0	55.4	63.2	60.2	67.8	
R1	12.5	7.9	9.6	6.9	10.1	6.1	13.4	9.0	13.6	10.4	11.3	7.6	② 達成するまで、卒業後1、2年かかってもかまわないと思っている
H30	11.4	9.0	10.0	5.9	9.4	6.4	12.2	8.3	14.3	9.8	11.0	7.4	
R1	18.3	13.5	16.9	13.4	16.4	12.3	17.7	14.7	16.8	15.3	17.0	13.6	③ 達成が困難な場合、卒業までに他の進路に変えてもいいと思っている
H30	17.4	16.6	18.8	12.1	16.6	12.8	17.8	13.5	16.8	13.5	17.4	13.3	
R1	6.6	10.6	6.3	6.8	5.9	7.2	6.7	9.2	8.1	8.8	6.5	8.0	④ 何とかなるだろうと思っている
H30	8.6	9.5	6.3	6.9	6.7	7.1	8.6	8.8	8.8	10.0	7.5	8.0	
R1	5.1	4.1	2.2	2.4	2.7	2.6	3.8	3.6	4.3	3.1	3.2	3.0	⑤ あまり考えないようにしている
H30	5.4	5.2	3.0	2.9	3.2	2.5	4.3	4.2	4.6	3.4	3.8	3.3	

Q 3 ふたんどんな気持ちで勉強していますか。

	南部		中部南		中部北		北部		東部		全体		選択肢
	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	
R1	12.6	8.2	13.6	9.7	12.4	9.9	11.5	9.2	10.1	8.3	12.2	9.3	① 分からないことでも自分の力で答えを見つけられるようになりたい
H30	10.7	7.8	11.9	9.5	12.2	9.4	12.3	9.1	12.8	8.3	12.1	9.0	
R1	13.6	11.6	11.0	9.1	12.4	9.5	13.6	9.9	12.7	11.1	12.4	9.9	② 多くのことを知り、社会に出て役立つ力を身につけたい
H30	14.2	9.4	12.4	9.5	12.5	10.4	13.9	11.1	12.2	11.1	12.9	10.3	
R1	16.6	13.0	17.5	17.6	17.5	18.6	14.7	15.7	15.1	15.6	16.6	16.8	③ 入学試験や就職試験に備えたい
H30	13.7	12.9	18.1	18.9	17.6	18.2	14.1	15.0	12.2	14.0	15.9	16.6	
R1	1.9	1.6	1.5	1.6	2.1	1.7	1.6	1.6	2.0	1.1	1.8	1.5	④ 親や先生にほめられたい
H30	1.6	2.7	1.7	1.2	1.4	1.5	1.6	1.4	1.3	1.7	1.5	1.6	
R1	34.1	33.7	37.1	38.3	37.6	38.7	39.3	39.2	39.2	36.3	37.7	37.8	⑤ 成績を上げたい
H30	34.6	34.0	38.3	36.0	36.1	37.0	38.7	36.1	37.4	37.0	37.1	36.3	
R1	2.3	2.3	2.4	2.3	2.7	2.5	2.3	2.7	2.4	2.3	2.5	2.4	⑥ 先生や家族に言われているから勉強している
H30	2.8	3.0	1.9	2.5	2.3	2.8	2.3	2.3	2.9	3.2	2.3	2.7	
R1	15.2	24.1	15.0	19.1	13.6	17.2	15.9	20.6	17.1	23.2	15.0	19.8	⑦ 特に考えていない
H30	20.5	27.8	14.1	20.2	15.9	18.5	15.8	22.6	19.5	22.3	16.5	21.1	
R1	1.5	2.4	1.4	1.6	1.6	1.8	1.2	1.1	1.0	1.8	1.4	1.7	⑧ その他
H30	2.0	2.4	1.3	1.8	1.9	1.9	1.2	1.9	1.8	2.4	1.6	2.0	

Q 4 学校の授業の内容がどの程度理解できますか。

	南部		中部南		中部北		北部		東部		全体		選択肢
	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	
R1	10.6	7.9	11.7	9.9	11.4	10.7	10.7	6.9	8.9	8.6	10.9	9.3	① ほとんどの授業がよく理解できる
H30	9.9	8.3	9.2	9.2	10.8	10.0	9.4	7.3	10.0	9.6	10.0	9.1	
R1	42.4	38.4	50.2	43.7	51.1	45.0	45.0	41.2	46.7	42.6	48.3	43.0	② 理解できる授業の方が多い
H30	42.5	38.4	50.2	42.7	49.2	46.4	43.8	39.8	46.2	41.3	47.4	42.7	
R1	39.1	42.0	32.3	37.7	32.8	36.8	38.6	43.5	38.9	39.4	35.2	39.1	③ 理解できる授業と理解できない授業が半分ぐらいずつある
H30	39.6	41.5	35.1	40.0	34.3	36.2	39.8	41.9	39.9	40.6	36.8	39.3	
R1	4.9	7.6	4.8	7.1	4.0	6.0	4.8	6.8	4.7	8.0	4.5	6.9	④ 理解できない授業の方が多い
H30	7.0	9.6	4.5	6.6	4.8	6.3	5.9	8.6	3.5	6.8	5.0	7.2	
R1	1.0	1.6	0.8	1.3	0.5	1.2	1.0	1.5	0.3	0.9	0.7	1.3	⑤ ほとんどの授業が理解できない
H30	1.0	1.8	0.7	1.2	0.8	1.0	0.6	2.0	0.4	1.7	0.7	1.4	

Q 5 授業で分からないことがあったら、どうすることが多いですか。(該当するものをすべて選んでください。)

	南部		中部南		中部北		北部		東部		全体		選択肢
	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	
R1	56.4	52.6	65.9	65.6	68.5	66.4	59.5	56.7	58.6	57.1	63.7	61.7	ア 自分で調べる
H30	52.5	49.1	66.0	65.0	64.1	59.9	56.9	53.8	56.0	55.5	60.9	58.2	
R1	37.4	39.0	36.4	35.7	37.4	37.4	38.3	39.7	38.1	38.5	37.4	37.7	イ 学校の先生に質問する
H30	35.4	32.0	36.8	33.0	33.7	33.6	38.0	40.7	37.5	38.8	36.0	35.3	
R1	69.9	66.7	71.0	71.4	76.5	72.7	73.2	70.2	72.6	72.4	73.4	71.3	ウ 友達に聞く
H30	67.2	63.8	72.8	70.8	71.5	67.9	71.2	68.1	71.4	69.8	71.3	68.5	
R1	11.0	6.4	16.2	9.6	17.8	11.1	11.3	7.4	13.7	8.7	15.0	9.2	エ 家族に聞く
H30	13.2	7.2	16.8	11.2	16.6	9.7	13.5	8.2	12.9	7.3	15.2	9.1	
R1	12.2	9.8	17.4	14.8	17.6	15.4	12.2	10.5	14.7	13.6	15.7	13.5	オ 塾・予備校や家庭教師の先生に質問する
H30	10.9	10.4	17.0	15.7	17.0	12.3	11.4	10.8	14.0	11.4	15.0	12.5	
R1	8.4	14.1	9.0	10.7	8.9	14.0	9.0	12.7	10.1	12.5	9.1	12.8	カ そのままにしておく
H30	11.1	14.6	9.3	12.3	10.2	11.6	9.7	14.2	11.2	11.8	10.1	12.5	
R1	1.6	0.9	1.3	1.1	1.2	1.6	1.7	1.3	1.1	1.4	1.3	1.3	キ その他
H30	0.9	1.8	1.0	1.7	1.2	1.3	1.3	1.8	1.4	2.0	1.2	1.6	

Q 6 授業のはじめに学習の目標が示されたり、授業の終わりに学習のまとめや振り返りが行われたりしていますか。

	南部		中部南		中部北		北部		東部		全体		選択肢
	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	
R1	15.8	11.1	11.0	8.5	10.9	8.0	14.2	9.9	13.3	10.5	12.3	9.1	① ほとんどの授業で行われている
H30	13.8	9.5	10.9	7.5	10.1	7.6	14.5	9.9	15.6	10.4	12.3	8.6	
R1	49.4	44.2	40.8	37.3	41.0	35.1	45.1	42.2	45.7	42.7	43.2	38.9	② 多くの授業で行われている
H30	43.1	36.6	40.2	35.4	40.2	35.0	45.5	39.6	47.5	39.8	42.5	36.8	
R1	29.9	35.0	38.6	42.6	39.0	45.5	35.1	40.3	33.0	39.1	36.5	41.9	③ 行われている授業は少ない
H30	35.4	43.0	39.6	44.5	39.3	45.7	34.2	40.4	32.5	42.3	37.1	43.7	
R1	2.9	7.8	9.4	11.1	9.0	11.3	5.6	7.5	7.5	7.6	7.7	9.7	④ 行われている授業はほとんどない
H30	7.5	10.7	9.1	12.2	10.2	11.4	5.7	9.6	4.4	7.6	8.0	10.6	

Q 7 授業の中で、自分の考えを発表したり、考えたことをペアや小グループで話し合ったりする時間がありますか。

	南部		中部南		中部北		北部		東部		全体		選択肢
	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	
R1	12.4	6.1	12.1	7.9	20.9	13.9	12.2	8.2	12.4	8.2	15.2	9.8	① ほとんどの授業でそのような時間がある
H30	9.5	4.8	12.6	7.2	21.1	11.5	13.3	9.8	14.3	7.7	15.5	8.9	
R1	52.0	41.0	55.3	48.6	52.4	49.3	53.0	44.9	50.8	45.4	53.0	46.9	② 多くの授業でそのような時間がある
H30	45.7	37.5	53.8	46.6	53.3	48.7	52.9	44.8	54.0	44.1	52.7	45.7	
R1	32.5	43.1	30.2	38.9	24.6	34.1	32.8	41.5	33.9	40.5	29.5	38.4	③ そのような時間がある授業は少ない
H30	41.4	49.4	30.5	41.2	23.8	36.4	30.8	39.3	29.6	42.3	29.2	40.2	
R1	1.8	7.9	2.1	4.0	2.1	2.6	2.0	5.3	2.6	5.7	2.1	4.4	④ そのような時間がある授業はほとんどない
H30	3.4	8.0	2.9	4.7	1.6	3.3	2.6	5.8	2.1	5.8	2.3	4.9	

Q 8 学校からどのくらいの割合で宿題・課題が出されていますか。

	南部		中部南		中部北		北部		東部		全体		選択肢
	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	
R1	9.1	6.0	24.6	18.0	21.9	12.0	10.2	9.9	17.8	10.8	18.7	12.3	① ほとんど毎日出ている
H30	10.8	5.9	24.5	13.6	23.5	16.2	15.4	10.4	9.5	10.6	19.0	12.7	
R1	35.3	28.2	46.9	39.5	43.4	41.5	48.2	35.2	32.9	37.4	42.8	38.0	② 週に2～3回出ている
H30	39.9	31.2	44.2	45.6	48.0	42.7	40.2	34.3	43.8	36.7	44.3	39.8	
R1	43.6	44.1	24.7	36.2	30.0	40.9	37.9	47.1	40.5	36.6	32.9	40.5	③ 週に1回ぐらい出ている
H30	39.2	40.7	27.0	32.7	25.2	33.4	40.4	47.5	37.5	42.1	31.6	37.8	
R1	9.7	19.7	3.5	5.7	4.5	5.4	3.8	7.8	8.2	15.1	5.2	8.8	④ ほとんど出していない
H30	10.1	21.8	4.1	7.8	3.2	7.4	3.8	7.6	9.2	10.5	5.1	9.4	

Q 9 学校ではどのくらいの割合でテスト(小テストや確認テストを含む。)がありますか。

	南部		中部南		中部北		北部		東部		全体		選択肢
	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	
R1	10.2	4.7	14.3	8.9	9.0	13.4	6.3	8.7	6.3	11.9	9.6	10.4	① ほとんど毎日ある
H30	7.0	7.2	10.2	7.0	7.7	11.9	5.5	7.1	4.1	3.0	7.3	8.1	
R1	29.3	25.7	36.3	43.7	40.1	43.5	38.5	34.7	34.3	40.8	37.0	39.8	② 週に2～3回ある
H30	30.3	25.6	40.1	42.2	39.3	47.7	28.6	39.1	33.4	28.3	35.8	39.7	
R1	37.7	39.6	35.4	35.0	40.0	33.2	44.4	38.0	40.9	29.6	39.5	34.6	③ 週に1回ぐらいある
H30	41.2	38.0	38.2	36.7	42.4	31.0	49.4	37.3	46.9	47.3	43.2	36.6	
R1	20.4	27.9	13.8	11.9	10.8	9.7	10.8	18.6	18.0	17.2	13.5	14.8	④ ほとんどない
H30	21.4	28.8	11.2	13.7	10.4	9.0	16.4	16.3	15.6	21.5	13.5	15.3	

Q10 あなたが受けた授業はどんな授業ですか。

	南部		中部南		中部北		北部		東部		全体		選択肢
	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	
R1	35.2	32.4	35.5	34.6	34.8	33.2	39.9	38.0	38.0	34.5	36.4	34.5	① 基礎・基本からじっくり分かるまで教えてくれる授業
H30	35.7	30.5	34.9	34.9	33.2	33.0	38.7	34.8	37.5	31.4	35.5	33.3	
R1	8.4	6.6	12.1	8.9	11.8	10.0	9.6	7.3	8.5	8.3	10.7	8.7	② 発展的な内容まで教えてくれる授業
H30	8.6	5.3	10.6	8.3	11.9	8.9	7.7	6.4	10.1	8.1	10.3	7.8	
R1	11.1	8.4	7.9	6.4	9.8	7.6	8.8	6.5	8.8	6.3	9.2	7.0	③ ペアやグループで自分の考えを発表したり、話し合ったりする授業
H30	10.1	9.1	9.2	5.2	8.5	6.5	8.7	7.1	8.8	5.8	8.9	6.5	
R1	27.8	31.4	28.9	31.5	28.5	31.6	25.7	30.7	26.9	30.2	27.8	31.2	④ 興味や関心ももてるような授業
H30	28.1	35.9	29.0	34.2	29.5	34.0	28.1	33.2	27.0	33.5	28.6	34.0	
R1	11.1	14.3	12.4	15.1	12.5	15.2	12.9	13.4	12.7	15.6	12.4	14.8	⑤ 進路希望達成につながる授業
H30	11.3	13.2	12.7	13.6	14.6	14.7	12.5	14.7	11.3	15.7	12.9	14.5	
R1	4.1	4.2	2.9	3.0	2.5	2.0	3.1	4.0	4.4	4.8	3.1	3.3	⑥ 資格取得につながる授業
H30	6.1	5.5	3.4	3.5	2.1	2.3	3.9	3.4	5.4	5.3	3.6	3.6	

Q11 平日(テスト期間や長期休業中などを除く、通常の月曜日から金曜日)、学校の授業時間以外にどのくらい勉強していますか(塾・予備校で勉強したり、家庭教師の先生に教わったりしている時間も含む。)

	南部		中部南		中部北		北部		東部		全体		選択肢
	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	
R1	17.6	36.2	14.7	25.8	15.2	26.2	18.5	33.0	25.4	38.2	17.3	30.1	① 全く、またはほとんどしない
H30	21.1	38.9	15.1	27.5	15.3	25.8	18.2	33.4	23.6	38.1	17.6	30.8	
R1	14.4	13.7	10.7	14.7	11.7	13.4	12.1	12.3	13.2	15.5	12.0	13.9	② 30分より少ない
H30	13.3	11.4	11.2	12.6	12.0	12.9	12.5	12.5	13.1	13.4	12.2	12.7	
R1	17.5	16.0	22.4	19.3	19.9	18.8	19.4	20.5	19.1	16.3	20.1	18.6	③ 30分～
H30	18.6	14.1	21.6	18.5	19.6	19.1	19.7	16.7	20.7	16.3	20.2	17.6	
R1	28.3	20.3	32.6	26.6	32.7	26.7	32.8	24.0	27.8	20.7	31.6	24.7	④ 1時間～
H30	28.6	20.7	32.8	26.5	32.8	26.5	32.4	25.7	28.2	20.8	31.6	24.9	
R1	15.1	8.9	15.2	11.2	16.6	11.8	14.7	7.5	11.5	7.2	15.0	9.9	⑤ 2時間～
H30	14.5	10.7	15.6	11.7	16.3	12.6	13.3	9.3	11.6	8.3	14.7	11.0	
R1	3.8	1.9	3.2	1.5	3.1	2.3	2.2	1.9	2.0	1.4	2.9	1.9	⑥ 3時間～
H30	3.0	2.7	2.8	2.4	3.0	2.1	2.5	1.5	2.0	2.1	2.7	2.2	
R1	1.0	0.4	0.7	0.3	0.5	0.5	0.3	0.4	0.3	0.3	0.5	0.4	⑦ 4時間～
H30	0.8	0.6	0.4	0.2	0.5	0.2	0.8	0.4	0.5	0.4	0.5	0.3	
R1	0.2	0.5	0.3	0.2	0.2	0.2	0.1	0.3	0.1	0.2	0.2	0.2	⑧ 5時間以上
H30	0.2	0.5	0.1	0.1	0.2	0.3	0.2	0.1	0.3	0.4	0.2	0.3	

Q12 休日に、どのくらい勉強していますか(塾・予備校で勉強したり、家庭教師の先生に教わったりしている時間も含む。)

	南部		中部南		中部北		北部		東部		全体		選択肢
	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	
R1	16.6	35.4	12.5	23.4	11.5	19.8	15.5	31.2	23.8	38.2	14.7	27.0	① 全く、またはほとんどしない
H30	20.0	36.2	12.9	23.9	11.6	20.9	17.2	31.3	24.0	37.6	15.6	27.6	
R1	11.2	10.8	8.0	10.3	7.8	8.7	9.6	10.5	10.3	11.8	8.8	10.1	② 30分より少ない
H30	9.9	10.8	8.2	9.2	7.4	9.2	10.0	11.0	10.4	10.7	8.7	9.9	
R1	13.9	11.7	11.9	12.1	11.5	11.9	12.8	14.0	13.3	13.2	12.3	12.5	③ 30分～
H30	13.6	9.4	13.1	11.6	11.5	11.7	14.4	12.2	13.9	11.0	13.0	11.4	
R1	21.1	18.1	23.6	22.7	21.4	21.4	26.1	21.7	21.8	18.5	22.8	21.0	④ 1時間～
H30	23.1	17.0	23.1	21.7	22.7	20.7	25.1	18.8	22.9	18.5	23.3	19.9	
R1	19.7	13.2	21.8	17.1	23.4	19.5	20.6	13.9	18.2	11.3	21.4	16.1	⑤ 2時間～
H30	19.6	15.6	22.5	17.5	21.7	19.0	19.5	15.4	16.8	12.1	20.6	16.6	
R1	9.3	5.0	13.3	8.6	13.2	10.6	10.7	5.3	7.8	4.2	11.6	7.6	⑥ 3時間～
H30	8.7	6.8	11.5	10.6	14.0	10.1	8.9	7.9	8.2	6.7	11.1	9.0	
R1	3.8	2.0	5.3	3.3	6.7	4.8	3.0	1.9	2.6	1.5	4.9	3.2	⑦ 4時間～
H30	3.2	2.0	5.5	3.2	6.8	4.3	3.0	1.7	2.1	1.4	4.8	2.9	
R1	1.2	0.7	1.9	1.1	2.6	1.9	1.0	0.7	1.0	0.4	1.8	1.2	⑧ 5時間～
H30	1.1	1.1	1.9	0.9	2.3	1.9	1.1	0.8	0.9	1.0	1.7	1.2	
R1	0.9	0.4	0.7	0.5	0.9	0.5	0.5	0.2	0.4	0.3	0.7	0.4	⑨ 6時間～
H30	0.7	0.6	0.5	0.6	1.0	0.8	0.4	0.4	0.4	0.6	0.6	0.6	
R1	0.1	0.4	0.6	0.5	0.9	0.7	0.3	0.5	0.2	0.2	0.6	0.5	⑩ 7時間以上
H30	0.1	0.3	0.4	0.3	0.7	0.8	0.2	0.3	0.3	0.5	0.4	0.5	

Q 13 家庭学習の仕方に、最も近いものはどれですか。

	南部		中部南		中部北		北部		東部		全体		選択肢
	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	
R1	13.5	9.2	21.6	15.9	23.3	18.4	19.1	13.4	12.9	9.3	19.7	14.7	① ほぼ毎日している
H30	11.7	9.5	20.8	16.8	22.3	18.0	16.9	14.2	12.6	10.6	18.5	15.1	
R1	6.1	4.6	6.0	6.2	5.4	4.3	6.5	4.8	5.8	4.9	5.8	5.0	② 主に平日にしている
H30	5.5	4.9	6.3	3.8	5.4	4.4	6.7	5.1	6.6	4.4	6.0	4.4	
R1	11.5	7.2	9.6	6.2	9.9	7.7	12.5	7.1	10.4	6.1	10.5	7.0	③ 主に休日にしている
H30	10.5	8.3	9.4	6.0	9.8	7.0	9.9	7.6	8.2	5.3	9.6	6.7	
R1	14.0	19.1	10.9	17.8	10.8	16.0	11.3	18.1	14.4	19.8	11.7	17.7	④ 主に定期考査前にしている
H30	15.9	18.6	10.9	18.4	10.2	15.9	12.5	18.1	14.5	18.6	12.0	17.6	
R1	6.9	4.8	8.4	6.0	7.8	6.3	8.5	6.5	7.2	5.2	7.9	5.9	⑤ 主に宿題・課題のあるときにしている
H30	8.6	6.1	9.2	6.8	8.7	6.9	8.3	7.6	8.1	5.6	8.6	6.7	
R1	27.5	23.4	28.9	27.7	28.2	29.8	25.9	27.5	29.5	28.3	28.1	28.0	⑥ 主に宿題・課題があるときと定期考査前にしている
H30	25.5	23.0	27.9	27.9	29.0	29.4	26.2	23.8	27.5	27.8	27.7	27.2	
R1	2.2	1.8	1.7	1.7	1.8	1.6	1.3	1.3	1.5	1.8	1.7	1.6	⑦ 主に塾・予備校のあるときや家庭教師の先生がくるときにしている
H30	1.9	1.3	1.7	1.7	1.7	1.4	1.4	0.8	2.6	1.8	1.8	1.4	
R1	10.0	12.6	9.1	10.3	8.8	8.9	10.0	9.4	10.2	10.7	9.4	10.0	⑧ 気が向いたときにしている
H30	12.4	12.2	9.9	10.2	8.8	9.6	10.8	10.2	11.9	12.1	10.2	10.5	
R1	5.8	14.0	3.2	7.0	3.5	6.6	4.9	11.1	7.4	12.6	4.4	9.1	⑨ 家庭学習はほとんどしない
H30	7.5	15.2	3.3	7.6	3.6	6.7	6.8	11.6	7.6	13.2	5.1	9.6	
R1	0.4	0.7	0.4	0.4	0.4	0.3	0.3	0.6	0.3	0.9	0.4	0.5	⑩ その他
H30	0.6	0.6	0.2	0.5	0.3	0.5	0.3	0.5	0.4	0.6	0.3	0.5	

Q 14 家庭学習をする上で悩んでいることはありますか。

	南部		中部南		中部北		北部		東部		全体		選択肢
	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	
R1	13.0	13.2	11.6	10.6	12.2	11.4	15.8	14.3	16.2	13.7	13.3	12.2	① 家庭学習の方法が分からない
H30	15.6	14.6	11.5	10.2	12.4	11.8	15.6	16.6	16.1	13.8	13.6	12.9	
R1	22.2	24.1	26.3	31.4	27.5	30.3	23.4	26.0	23.5	25.4	25.4	28.5	② 家庭学習に集中できない
H30	21.4	25.6	29.8	31.6	29.7	30.9	25.0	26.0	24.8	24.4	27.3	28.7	
R1	17.1	14.3	16.8	17.1	16.3	17.3	17.8	16.3	16.1	16.1	16.7	16.6	③ 学習の計画を立てても長続きしない
H30	16.7	14.3	15.7	15.0	15.3	16.5	15.1	16.1	16.5	16.7	15.7	15.9	
R1	18.8	14.3	22.7	16.1	21.8	16.6	16.9	14.1	17.8	13.8	20.3	15.4	④ 家庭学習と部活動の両立が難しい
H30	19.1	13.5	22.2	18.1	21.6	17.9	17.3	13.4	16.6	13.7	20.0	16.0	
R1	5.6	6.1	5.3	6.1	5.6	5.5	5.9	6.0	5.4	5.4	5.5	5.8	⑤ 家庭学習を一生懸命やっても成績が伸びない
H30	6.0	6.3	5.1	6.3	5.8	5.4	6.0	5.7	5.9	7.0	5.7	6.0	
R1	19.7	23.9	15.1	16.3	14.3	16.2	18.9	21.4	19.1	23.5	16.5	19.0	⑥ 特に悩みはない
H30	19.6	22.8	13.2	16.2	13.2	15.0	19.0	20.0	18.4	22.4	15.6	18.1	
R1	1.3	1.9	2.0	1.7	2.2	2.5	1.4	1.9	1.6	2.0	1.9	2.1	⑦ その他
H30	1.5	2.4	2.0	2.2	2.0	2.5	1.8	1.8	1.6	1.9	1.9	2.2	

Q 15 学校に行く前に朝食をとりますか。

	南部		中部南		中部北		北部		東部		全体		選択肢
	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	
R1	62.8	60.5	78.0	73.2	78.2	75.2	71.8	67.3	73.4	65.7	74.8	70.4	① 必ずとる
H30	67.2	61.4	77.4	74.2	77.0	74.4	71.0	66.8	68.5	70.3	73.8	71.1	
R1	18.5	18.7	13.1	14.4	12.5	14.2	17.0	15.2	14.5	16.9	14.3	15.3	② たいていとる
H30	17.0	16.2	13.1	13.9	14.2	14.6	15.4	16.2	18.8	15.0	15.1	15.0	
R1	9.8	10.3	4.9	6.7	5.5	5.2	6.5	9.1	6.7	9.2	6.1	7.4	③ とらないことが多い
H30	9.6	11.4	5.7	6.6	5.4	6.0	7.2	8.9	6.7	7.6	6.4	7.4	
R1	7.0	8.4	3.8	5.4	3.6	5.1	4.8	8.3	5.0	7.9	4.4	6.5	④ 全く、または、ほとんどとらない
H30	6.2	10.3	3.5	5.0	3.1	4.5	6.1	7.7	5.8	7.0	4.4	6.2	

Q 16 スマートフォンや携帯電話を学習のために活用することはありますか。(該当するものをすべて選んでください。)

	南部		中部南		中部北		北部		東部		全体		選択肢
	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	
R1	65.5	66.9	70.2	76.1	73.4	78.4	67.5	68.4	64.6	69.2	69.6	73.5	ア 辞書機能の利用
H30	60.8	61.3	69.6	76.0	69.0	72.5	62.4	65.8	61.9	65.7	66.1	70.0	
R1	36.3	40.2	38.0	45.5	37.7	41.2	39.3	45.3	39.4	45.1	38.2	43.4	イ 計算機能の利用
H30	37.8	36.5	37.0	44.4	35.3	38.4	39.8	42.0	37.4	44.8	37.0	41.2	
R1	8.3	12.6	11.5	17.5	9.6	16.4	8.5	11.3	10.0	13.0	9.8	14.9	ウ 文書作成
H30	8.3	12.3	9.4	14.2	9.6	11.4	9.2	11.2	9.0	12.0	9.3	12.2	
R1	51.5	51.2	58.2	59.6	57.1	61.8	53.9	54.1	54.6	58.2	55.9	58.3	エ 情報・ニュース・資料の検索
H30	51.2	47.4	57.8	60.6	57.2	57.4	52.2	55.1	55.0	55.2	55.5	56.4	
R1	34.3	40.2	41.8	48.2	42.1	47.3	35.6	41.4	38.9	39.4	39.7	44.6	オ 静止画や動画の閲覧
H30	33.3	37.2	38.8	46.4	37.0	39.8	32.6	37.4	34.6	36.3	35.9	40.1	
R1	18.6	24.4	24.4	30.5	22.1	29.1	17.0	20.8	17.2	19.6	20.7	26.1	カ 静止画や動画の撮影
H30	18.1	20.7	23.2	28.3	20.7	25.0	16.8	19.0	14.3	19.4	19.4	23.4	
R1	7.1	16.3	5.6	7.8	5.4	6.3	4.3	4.2	4.2	5.9	5.3	7.2	キ 音声の記録
H30	15.8	5.0	5.0	5.2	5.5	5.2	3.7	3.7	3.9	3.8	5.8	4.7	
R1	8.2	8.8	7.0	4.8	8.4	5.7	9.4	8.3	9.8	8.3	8.4	6.6	ク 全く、またはほとんど利用しない
H30	11.0	10.2	9.0	6.0	8.6	5.2	11.4	10.4	11.1	8.7	9.8	7.4	
R1	0.5	0.5	0.5	0.5	0.7	0.5	0.9	0.7	0.8	0.7	0.7	0.6	ケ スマートフォンや携帯電話を持っていない
H30	0.2	0.7	0.4	0.7	0.7	0.5	1.4	0.9	0.6	0.6	0.7	0.7	

Q 17 平日に、家の中で最も時間をかけて行っていることは何ですか。

	南部		中部南		中部北		北部		東部		全体		選択肢
	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	
R1	6.3	3.8	9.3	6.2	11.3	8.7	6.8	5.1	4.0	2.9	8.5	6.1	① 家庭学習
H30	5.8	4.3	10.4	7.1	11.3	8.7	6.8	5.2	4.2	4.9	8.7	6.7	
R1	7.9	8.4	8.2	9.0	8.7	8.6	7.1	7.7	7.2	8.3	8.0	8.5	② テレビやビデオ
H30	9.3	9.6	10.4	11.4	9.6	10.1	8.8	10.1	8.5	9.8	9.5	10.3	
R1	21.4	21.7	18.8	18.9	20.2	21.1	22.7	22.5	22.4	23.1	20.7	21.2	③ スマートフォンや携帯電話での通話やメール（SNS等含む）
H30	21.7	20.5	18.8	17.8	20.7	19.2	21.7	20.5	21.5	20.7	20.6	19.4	
R1	35.1	35.0	34.8	39.1	31.5	33.4	36.9	39.6	38.4	39.1	34.6	36.9	④ スマートフォンや携帯電話でのゲームやインターネット
H30	34.6	35.7	30.5	32.8	27.9	29.5	32.5	33.2	34.7	36.2	31.0	32.6	
R1	5.2	5.9	4.5	4.7	4.1	3.8	5.9	5.6	5.7	7.0	4.8	5.0	⑤ スマートフォンや携帯電話以外でのゲームやインターネット
H30	5.2	7.6	4.2	5.7	3.6	5.2	5.5	6.2	5.8	5.8	4.6	5.8	
R1	1.8	1.7	2.2	1.8	1.9	1.9	2.0	1.7	2.7	2.1	2.1	1.8	⑥ 読書
H30	2.0	2.2	2.2	1.3	1.7	1.3	2.1	2.8	2.5	1.6	2.1	1.7	
R1	11.6	11.2	11.5	10.4	10.9	11.2	10.5	10.4	10.6	9.9	11.0	10.6	⑦ 自分の趣味（④，⑤，⑥を除く）
H30	10.7	11.3	11.5	12.2	11.5	11.9	13.0	13.3	13.0	12.0	11.9	12.2	
R1	4.6	4.2	4.7	3.4	5.3	4.0	4.3	3.5	4.2	3.8	4.8	3.8	⑧ 家族との会話や家事等の手伝い
H30	5.6	3.7	5.3	3.7	5.9	4.8	4.9	4.2	4.5	3.7	5.3	4.1	
R1	4.3	5.9	5.7	6.0	6.0	7.2	3.8	3.8	4.4	3.6	5.1	5.6	⑨ その他
H30	5.1	4.6	6.2	7.8	7.1	9.0	4.6	4.3	5.3	5.2	6.0	6.9	

Q 18 平日に、スマートフォンや携帯電話を勉強以外で使う時間はどのくらいですか。

	南部		中部南		中部北		北部		東部		全体		選択肢
	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	
R1	0.7	1.0	0.6	1.1	0.8	0.9	0.8	1.1	0.8	1.2	0.7	1.0	① 全く使わない
H30	1.0	2.7	0.8	1.1	1.0	1.2	0.9	1.4	0.7	1.4	0.9	1.4	
R1	3.5	3.4	3.4	3.3	3.6	3.9	3.2	3.1	2.9	2.6	3.3	3.4	② 30分より少ない
H30	4.0	4.5	4.4	3.3	5.4	3.9	3.7	3.7	3.8	2.9	4.5	3.7	
R1	10.0	8.3	10.2	6.9	12.9	10.1	10.3	7.2	7.2	6.6	10.7	8.1	③ 30分～1時間未満
H30	9.9	7.8	12.9	10.3	14.6	13.4	11.0	8.8	8.1	7.3	12.1	10.3	
R1	23.4	21.1	28.5	25.9	30.8	28.5	24.8	22.8	23.1	20.4	27.4	24.9	④ 1時間～2時間未満
H30	26.1	20.2	31.3	27.3	31.7	29.8	24.8	22.3	25.5	21.5	28.9	25.6	
R1	26.0	25.0	29.5	29.3	26.3	28.7	27.5	27.0	28.3	27.7	27.6	28.0	⑤ 2時間～3時間未満
H30	27.8	21.9	28.6	29.3	26.0	26.1	26.2	26.3	28.7	29.1	27.3	26.9	
R1	15.9	16.0	14.7	17.7	13.5	14.5	14.7	15.6	18.2	19.0	14.9	16.3	⑥ 3時間～4時間未満
H30	13.8	16.6	11.5	14.9	11.2	13.1	14.8	15.5	14.5	16.1	12.7	14.8	
R1	7.1	9.4	6.0	7.2	5.1	6.7	7.2	8.8	8.2	8.1	6.3	7.7	⑦ 4時間～5時間未満
H30	7.6	9.3	4.7	6.1	4.2	5.6	7.7	7.9	7.2	8.1	5.7	6.9	
R1	10.1	12.4	6.3	7.9	6.2	6.4	10.8	13.9	10.3	13.8	8.0	9.8	⑧ 5時間以上
H30	9.5	16.1	5.1	6.8	5.0	6.2	9.7	12.8	10.5	13.3	7.1	9.6	
R1	0.6	0.5	0.5	0.3	0.7	0.3	0.8	0.5	0.6	0.5	0.6	0.4	⑨ スマートフォンや携帯電話を持っていない
H30	0.2	0.4	0.4	0.5	0.6	0.4	1.0	0.8	0.7	0.3	0.6	0.5	

Q 19 平日に、スマートフォンや携帯電話でLINEなどの無料通信アプリをどのくらい使っていますか。

	南部		中部南		中部北		北部		東部		全体		選択肢
	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	
R1	2.8	4.3	2.2	3.3	3.1	3.3	3.1	3.6	3.6	3.7	2.9	3.5	① 全く使わない
H30	3.8	4.5	2.9	3.6	3.1	3.6	3.6	4.7	3.6	3.9	3.3	3.9	
R1	23.8	25.0	29.1	35.1	29.6	35.2	26.0	29.7	24.2	29.1	27.5	32.3	② 30分より少ない
H30	22.8	27.6	30.7	34.5	29.2	34.5	24.9	27.7	26.4	27.4	27.7	31.5	
R1	26.1	25.2	32.3	28.2	30.3	28.9	27.0	23.8	27.6	23.5	29.4	26.6	③ 30分～1時間未満
H30	27.0	22.4	30.1	28.1	29.8	27.9	24.5	24.3	24.2	23.3	27.8	26.0	
R1	21.1	20.5	21.6	18.3	22.3	18.5	21.2	20.0	21.8	20.9	21.7	19.3	④ 1時間～2時間未満
H30	22.2	17.0	20.9	18.5	22.3	18.4	22.3	18.7	23.2	21.2	22.1	18.8	
R1	11.7	10.0	8.8	8.5	8.4	8.1	11.0	10.4	10.9	9.6	9.6	9.0	⑤ 2時間～3時間未満
H30	13.3	10.9	8.9	8.4	9.1	8.3	11.2	10.1	11.0	11.0	10.1	9.3	
R1	5.6	4.8	3.0	3.3	2.9	2.9	5.7	4.5	5.2	5.3	4.0	3.8	⑥ 3時間～4時間未満
H30	4.6	5.5	3.2	3.0	2.9	3.6	5.1	5.6	4.9	5.4	3.8	4.3	
R1	2.1	2.7	1.0	1.0	0.9	1.1	2.1	2.5	2.4	2.5	1.5	1.7	⑦ 4時間～5時間未満
H30	2.4	3.5	1.2	1.0	1.1	1.3	3.4	2.9	2.5	2.5	1.9	1.9	
R1	4.2	4.6	1.3	1.8	1.6	1.6	3.2	5.1	3.4	4.7	2.3	3.0	⑧ 5時間以上
H30	3.6	7.6	1.2	2.0	1.6	1.8	3.8	4.9	3.6	4.9	2.4	3.5	
R1	0.4	0.5	0.5	0.3	0.7	0.3	0.8	0.5	0.6	0.4	0.6	0.4	⑨ スマートフォンや携帯電話を持っていない
H30	0.4	0.4	0.4	0.4	0.6	0.4	1.0	0.6	0.6	0.3	0.6	0.4	

Q 2 0 平日に、スマートフォンや携帯電話を最も多く使用する用途は何ですか。

	南部		中部南		中部北		北部		東部		全体		選択肢
	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	
R1	8.0	5.3	4.7	3.3	4.5	4.6	6.2	5.6	6.3	5.7	5.4	4.7	① 相手との通話
H30	6.8	6.1	4.2	4.4	5.2	4.7	5.3	6.1	5.9	6.2	5.3	5.3	
R1	7.9	5.7	7.1	3.7	8.8	5.6	8.1	5.0	6.1	4.0	7.8	4.8	② メール
H30	8.6	7.0	9.7	4.6	10.3	5.4	9.4	5.6	6.6	4.5	9.3	5.3	
R1	20.3	23.3	24.8	26.7	25.1	27.9	20.1	23.0	21.9	23.5	23.2	25.6	③ 交流サイト (SNS, ツイッター等)
H30	20.7	23.5	24.6	29.1	25.8	29.0	21.8	24.8	23.3	26.9	23.9	27.4	
R1	26.2	28.0	25.7	30.0	26.1	30.7	28.1	30.1	29.0	33.6	26.7	30.6	④ 動画サイト
H30	20.4	23.3	23.4	24.0	23.6	24.1	22.7	24.6	27.1	25.7	23.6	24.3	
R1	15.5	11.9	14.2	12.9	15.9	13.0	14.7	13.3	15.6	12.7	15.2	12.9	⑤ 音楽サイトや音楽プレイヤー
H30	15.8	13.5	14.8	13.6	15.2	14.6	15.1	14.9	15.5	15.3	15.2	14.4	
R1	17.5	20.0	18.6	18.4	14.7	13.9	19.5	19.4	18.0	16.4	17.2	16.9	⑥ オンラインゲーム
H30	24.1	20.9	18.4	19.1	14.6	16.4	20.1	18.9	18.1	17.6	18.0	18.1	
R1	0.7	0.6	0.3	0.7	0.5	0.4	0.4	0.5	0.6	1.0	0.5	0.6	⑦ ブログや掲示板
H30	0.4	1.2	0.5	0.7	0.6	0.5	0.4	0.8	0.6	0.4	0.5	0.7	
R1	1.6	2.2	3.5	3.5	3.3	3.2	2.0	2.4	1.6	2.3	2.7	2.9	⑧ 情報・ニュース等の検索
H30	2.8	3.2	3.4	3.5	3.4	4.3	3.6	2.8	1.9	2.5	3.1	3.4	
R1	0.3	0.4	0.4	0.3	0.2	0.3	0.1	0.2	0.1	0.2	0.2	0.3	⑨ 静止画や動画の撮影
H30	0.0	0.3	0.4	0.4	0.4	0.2	0.2	0.3	0.4	0.3	0.3	0.3	
R1	0.5	0.6	0.5	0.3	0.7	0.3	0.9	0.5	0.5	0.5	0.6	0.4	⑩ スマートフォンや携帯電話を持っていない
H30	0.3	0.4	0.4	0.3	0.5	0.5	1.0	0.7	0.7	0.5	0.6	0.5	

Q 2 1 平日に、スマートフォンや携帯電話の利用を始めたことで最も減った時間は何ですか。

	南部		中部南		中部北		北部		東部		全体		選択肢
	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	
R1	16.9	16.0	18.5	18.6	18.6	18.1	17.4	16.4	19.2	17.4	18.3	17.6	① 家庭学習時間
H30	20.5	16.3	19.8	19.0	20.7	18.0	18.3	18.4	21.8	16.9	20.2	18.0	
R1	37.5	36.3	37.7	37.4	37.8	39.2	39.0	38.7	39.6	37.0	38.2	38.0	② テレビやビデオを見る時間
H30	36.8	36.4	36.7	35.5	36.8	38.4	37.2	36.3	36.4	37.5	36.8	37.0	
R1	15.6	19.9	16.2	20.6	17.8	19.4	19.2	22.6	17.8	25.0	17.4	21.1	③ 睡眠時間
H30	16.5	20.7	15.9	18.4	15.7	18.7	18.1	21.3	19.1	21.7	16.8	19.8	
R1	1.0	1.1	0.5	0.8	0.4	0.3	0.5	0.6	0.6	0.8	0.5	0.6	④ 食事の時間
H30	0.7	1.2	0.3	0.7	0.6	0.6	0.7	0.8	0.4	0.6	0.5	0.7	
R1	2.7	2.6	2.1	1.5	1.6	1.5	2.0	2.0	2.5	1.8	2.0	1.7	⑤ 家族や友人と外に遊びに出かける時間
H30	1.8	2.2	1.7	1.9	1.8	1.5	1.9	2.1	2.3	2.4	1.9	1.9	
R1	13.4	12.7	13.7	12.0	13.4	12.7	10.8	11.2	11.5	9.3	12.7	11.8	⑥ 読書の時間
H30	11.4	12.5	14.2	14.1	13.8	13.0	12.0	11.3	10.2	10.5	12.8	12.5	
R1	5.7	5.6	6.8	6.0	6.2	5.8	6.3	4.8	4.6	4.9	6.1	5.5	⑦ 自分の趣味の時間
H30	6.4	5.6	7.0	6.5	6.8	6.5	6.7	4.7	5.4	5.8	6.6	6.0	
R1	4.7	3.3	3.7	2.2	3.4	2.4	3.8	2.9	3.2	3.1	3.6	2.6	⑧ 家族との会話や家事等の手伝いを する時間
H30	5.0	3.4	3.5	2.8	3.1	2.5	3.6	3.7	3.4	3.5	3.5	3.0	
R1	0.5	0.9	0.6	0.3	0.8	0.4	0.9	0.6	0.6	0.5	0.7	0.5	⑨ スマートフォンや携帯電話を持っていない
H30	0.6	0.7	0.5	0.6	0.6	0.6	1.2	0.9	0.8	0.8	0.7	0.7	

Q 2 2 平日に、だいたいどのくらい読書(教科書や参考書, 漫画や雑誌は除く。)をしますか。

	南部		中部南		中部北		北部		東部		全体		選択肢
	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	
R1	53.3	60.5	58.3	66.2	59.6	63.7	47.5	55.4	54.0	59.2	55.8	61.8	① 全く、またはほとんどしない
H30	55.5	60.3	60.3	66.4	58.3	63.5	50.8	56.0	53.6	56.7	56.4	61.5	
R1	23.1	18.8	22.8	18.7	21.4	19.4	28.7	24.0	23.2	20.8	23.4	20.2	② 30分より少ない
H30	21.7	19.7	21.5	16.9	23.9	19.0	26.9	22.3	24.1	21.6	23.7	19.6	
R1	12.7	11.3	11.3	8.7	12.5	10.5	14.4	12.1	13.4	12.0	12.7	10.7	③ 30分～1時間未満
H30	14.8	9.8	10.9	10.3	10.8	10.6	12.6	12.3	12.9	12.6	11.9	11.1	
R1	5.9	4.8	5.1	4.2	4.0	4.1	6.2	5.8	6.1	5.0	5.1	4.6	④ 1時間～2時間未満
H30	5.4	5.7	4.7	4.0	4.5	4.5	5.9	5.5	6.3	5.3	5.2	4.8	
R1	1.8	1.3	1.5	1.2	1.4	1.3	2.1	1.4	1.9	1.6	1.7	1.3	⑤ 2時間～3時間未満
H30	1.3	2.3	1.6	1.0	1.4	1.2	2.2	1.8	2.2	2.1	1.7	1.5	
R1	0.9	1.0	0.5	0.4	0.6	0.3	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.5	⑥ 3時間～4時間未満
H30	0.5	0.6	0.5	0.5	0.4	0.3	0.7	0.8	0.5	0.8	0.5	0.5	
R1	0.1	0.1	0.1	0.2	0.1	0.2	0.3	0.3	0.3	0.4	0.2	0.2	⑦ 4時間～5時間未満
H30	0.5	0.3	0.0	0.2	0.1	0.1	0.3	0.3	0.2	0.2	0.2	0.2	
R1	0.4	0.4	0.3	0.2	0.3	0.2	0.2	0.3	0.1	0.2	0.2	0.2	⑧ 5時間以上
H30	0.2	0.7	0.2	0.2	0.2	0.3	0.3	0.7	0.2	0.6	0.2	0.4	

Q 2 3 休日に、家の中で最も時間をかけて行っていることは何ですか。

	南部		中部南		中部北		北部		東部		全体		選択肢
	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	
R1	4.0	1.5	7.9	5.1	9.5	7.0	5.1	2.8	3.8	2.4	7.0	4.6	① 家庭学習
H30	3.9	3.4	8.3	5.9	10.1	7.1	5.1	4.1	4.0	3.7	7.2	5.4	
R1	9.2	9.1	11.4	11.7	11.0	11.3	8.4	9.0	9.4	10.7	10.2	10.7	② テレビやビデオ
H30	10.9	11.0	13.0	13.5	11.7	12.9	10.8	12.6	11.3	12.0	11.7	12.7	
R1	15.5	15.3	12.5	13.0	13.3	14.0	16.7	16.2	16.2	15.5	14.3	14.5	③ スマートフォンや携帯電話での通話やメール（SNS等含む）
H30	14.9	15.6	13.0	11.4	13.6	12.6	16.2	14.1	15.3	13.7	14.3	13.1	
R1	33.9	34.7	31.9	35.9	29.3	31.5	35.2	37.5	35.5	36.1	32.3	34.6	④ スマートフォンや携帯電話でのゲームやインターネット
H30	31.7	30.1	27.1	27.9	25.3	25.0	30.0	31.2	31.1	31.3	28.0	28.3	
R1	6.0	7.0	5.4	5.9	5.1	5.1	7.3	6.6	6.8	7.1	5.9	6.1	⑤ スマートフォンや携帯電話以外でのゲームやインターネット
H30	6.9	8.9	5.3	7.0	4.9	5.8	6.7	6.9	6.4	6.7	5.7	6.7	
R1	1.0	1.1	1.9	1.4	1.6	1.3	1.8	1.6	1.6	1.5	1.6	1.4	⑥ 読書
H30	1.1	1.9	1.3	1.1	1.6	1.4	1.8	1.8	1.1	1.8	1.4	1.5	
R1	16.7	17.1	17.4	15.2	17.9	17.0	16.3	15.9	16.4	15.8	17.2	16.2	⑦ 自分の趣味（④，⑤，⑥を除く）
H30	17.0	17.0	18.1	18.0	18.8	19.1	18.1	18.1	18.3	19.4	18.3	18.5	
R1	4.4	3.6	4.1	3.3	4.1	3.8	3.8	3.9	4.0	2.5	4.1	3.5	⑧ 家族との会話や家事等の手伝い
H30	4.7	3.6	4.4	3.9	4.5	4.4	4.1	3.0	3.7	2.9	4.3	3.7	
R1	7.3	8.2	7.3	8.3	8.0	8.8	5.6	6.6	5.9	8.1	7.1	8.1	⑨ その他
H30	8.8	7.8	9.2	10.9	9.3	11.3	7.0	7.7	8.5	8.3	8.7	9.7	

Q 2 4 休日に、スマートフォンや携帯電話を勉強以外で使う時間はどのくらいですか。

	南部		中部南		中部北		北部		東部		全体		選択肢
	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	
R1	1.0	2.1	1.1	1.5	1.1	1.7	1.2	2.2	1.7	2.3	1.2	1.9	① 全く使わない
H30	2.0	3.8	1.4	2.0	1.4	1.7	1.3	2.6	2.0	2.8	1.5	2.3	
R1	3.4	3.3	2.9	3.1	3.2	3.3	1.8	2.8	2.7	3.1	2.9	3.1	② 30分より少ない
H30	3.6	4.2	3.3	2.6	4.4	3.5	2.9	3.4	3.7	2.6	3.7	3.2	
R1	5.2	4.6	5.5	3.8	5.5	4.2	4.8	3.9	3.4	3.7	5.1	4.0	③ 30分～1時間未満
H30	3.7	5.0	6.6	6.0	7.6	6.6	5.7	4.7	5.2	3.8	6.3	5.5	
R1	12.6	10.9	13.9	10.3	15.4	13.4	12.0	10.6	9.4	9.3	13.3	11.3	④ 1時間～2時間未満
H30	14.2	11.3	16.6	14.8	18.0	17.5	13.4	12.4	11.2	11.4	15.5	14.4	
R1	19.7	17.6	23.5	23.0	24.0	24.0	22.3	19.9	20.0	18.4	22.6	21.5	⑤ 2時間～3時間未満
H30	23.7	17.1	26.0	24.9	25.8	23.9	22.1	20.8	22.3	19.5	24.4	22.2	
R1	20.5	17.0	21.5	22.6	20.7	21.3	20.5	20.3	20.0	19.7	20.8	20.8	⑥ 3時間～4時間未満
H30	19.9	16.5	20.5	20.4	19.0	19.2	19.2	18.1	19.0	20.8	19.5	19.2	
R1	12.2	13.9	12.5	15.0	12.2	12.5	11.6	13.2	14.6	14.1	12.5	13.6	⑦ 4時間～5時間未満
H30	11.4	10.8	11.6	11.7	9.2	10.7	11.8	12.0	13.2	13.1	11.0	11.6	
R1	7.1	9.9	7.1	7.5	6.1	7.3	8.8	7.8	9.8	9.6	7.4	8.0	⑧ 5時間～6時間未満
H30	7.0	8.4	5.5	5.7	5.2	5.4	7.8	8.6	7.2	7.7	6.2	6.7	
R1	15.3	17.6	11.2	12.4	10.9	11.7	16.1	18.6	17.1	19.1	13.2	14.8	⑨ 6時間以上
H30	14.2	21.8	7.8	11.1	8.6	10.9	14.4	16.3	15.3	17.8	11.0	14.1	
R1	0.6	0.7	0.6	0.4	0.7	0.4	0.9	0.6	0.6	0.6	0.7	0.5	⑩ スマートフォンや携帯電話を持っていない
H30	0.4	0.4	0.4	0.5	0.6	0.5	1.0	0.6	0.8	0.6	0.6	0.5	

Q 2 5 休日に、スマートフォンや携帯電話でLINEなどの無料通信アプリをどのくらい使っていますか。

	南部		中部南		中部北		北部		東部		全体		選択肢
	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	
R1	3.6	5.3	3.4	4.5	4.1	4.4	3.7	4.8	4.6	4.7	3.9	4.6	① 全く使わない
H30	4.9	5.8	3.6	4.7	4.0	4.2	4.5	5.5	4.1	5.1	4.1	4.8	
R1	18.6	20.8	22.1	27.2	22.3	27.8	19.6	23.6	18.9	24.5	20.9	25.7	② 30分より少ない
H30	17.8	22.7	22.7	28.3	21.8	28.6	19.2	22.3	20.4	21.9	21.0	25.8	
R1	21.4	19.4	25.1	24.1	24.2	23.6	20.5	20.0	20.6	18.2	23.0	21.8	③ 30分～1時間未満
H30	20.1	17.3	25.2	23.3	23.9	23.1	20.3	19.6	18.9	19.2	22.4	21.3	
R1	20.8	18.9	23.5	20.2	23.6	21.5	21.7	19.7	21.8	19.4	22.7	20.3	④ 1時間～2時間未満
H30	23.3	18.5	22.8	20.7	23.8	19.7	20.7	19.7	22.6	20.1	22.8	19.9	
R1	14.7	13.4	14.6	11.7	13.4	11.3	15.1	13.7	14.0	13.7	14.2	12.4	⑤ 2時間～3時間未満
H30	16.2	12.7	13.5	10.8	13.8	11.4	14.8	12.8	15.2	13.6	14.3	12.0	
R1	8.3	7.3	5.3	5.5	5.4	5.4	8.4	7.1	8.1	6.3	6.6	6.0	⑥ 3時間～4時間未満
H30	7.0	6.1	6.1	5.2	6.0	6.0	7.3	7.1	7.6	7.2	6.6	6.2	
R1	3.3	4.4	2.5	2.7	2.8	2.2	3.7	3.2	3.7	4.4	3.0	3.0	⑦ 4時間～5時間未満
H30	3.6	4.7	2.5	2.7	2.5	2.5	4.4	3.8	3.7	4.5	3.1	3.3	
R1	2.6	2.9	1.1	1.2	1.3	1.1	2.3	2.2	2.0	2.4	1.7	1.7	⑧ 5時間～6時間未満
H30	2.3	2.8	1.3	1.1	1.0	1.3	2.7	3.1	2.2	2.3	1.7	1.9	
R1	4.4	4.8	1.5	2.1	2.0	2.2	4.2	5.1	5.2	5.5	3.0	3.4	⑨ 6時間以上
H30	4.4	8.3	1.6	2.1	2.4	2.3	4.8	5.3	4.5	5.5	3.2	3.9	
R1	0.4	0.7	0.5	0.3	0.7	0.4	0.8	0.7	0.5	0.6	0.6	0.5	⑩ スマートフォンや携帯電話を持っていない
H30	0.4	0.4	0.4	0.5	0.6	0.5	1.0	0.6	0.7	0.4	0.6	0.5	

Q 2 6 休日に、スマートフォンや携帯電話を最も多く使用する用途は何ですか。

	南部		中部南		中部北		北部		東部		全体		選択肢
	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	
R1	6.3	4.1	3.8	3.2	3.5	3.5	4.5	4.7	5.1	4.5	4.3	3.9	① 相手との通話
H30	5.5	5.8	3.6	3.5	4.4	3.9	5.1	5.3	4.6	4.7	4.5	4.4	
R1	6.2	3.6	5.3	2.5	6.0	4.0	5.9	4.2	3.9	3.0	5.5	3.5	② メール
H30	7.1	5.7	7.2	3.6	8.4	4.5	7.5	4.4	5.6	3.5	7.4	4.2	
R1	17.5	19.2	21.6	22.6	22.2	23.5	18.1	19.5	19.1	19.7	20.4	21.6	③ 交流サイト (SNS, ツイッターなど)
H30	17.9	19.1	21.2	25.2	23.3	25.3	19.0	22.3	20.0	23.8	21.0	23.9	
R1	34.2	39.4	34.0	40.6	35.4	41.4	36.3	39.6	37.5	43.1	35.4	40.9	④ 動画サイト
H30	29.1	32.5	32.0	34.1	32.2	33.6	30.9	31.1	35.6	33.7	32.1	33.2	
R1	10.1	6.6	9.3	7.2	9.7	7.7	9.3	7.8	10.1	8.3	9.6	7.6	⑤ 音楽サイトや音楽プレイヤー
H30	10.3	10.2	9.9	8.8	9.9	9.7	10.1	10.4	10.1	10.7	10.0	9.8	
R1	21.8	22.6	21.0	19.9	18.3	15.4	22.4	20.9	21.0	18.1	20.4	18.6	⑥ オンラインゲーム
H30	26.9	20.8	21.2	19.7	16.9	17.6	22.2	21.8	20.6	19.6	20.4	19.5	
R1	0.5	0.6	0.5	0.6	0.6	0.8	0.6	0.5	0.2	0.7	0.5	0.6	⑦ ブログや掲示板
H30	0.6	0.9	0.7	0.9	0.6	0.6	0.5	0.8	0.6	0.4	0.6	0.7	
R1	1.2	1.5	3.5	2.3	3.1	2.8	1.8	1.7	1.8	1.6	2.6	2.2	⑧ 情報・ニュース等の検索
H30	2.1	3.5	3.0	2.9	3.3	3.6	3.1	2.5	1.9	2.4	2.9	3.1	
R1	0.3	0.4	0.3	0.5	0.2	0.3	0.2	0.3	0.2	0.2	0.2	0.4	⑨ 静止画や動画の撮影
H30	0.1	0.2	0.3	0.2	0.2	0.2	0.1	0.4	0.2	0.4	0.2	0.3	
R1	0.5	0.7	0.6	0.4	0.7	0.4	0.9	0.6	0.6	0.5	0.7	0.5	⑩ スマートフォンや携帯電話を持っていない
H30	0.3	0.4	0.4	0.4	0.6	0.5	1.0	0.6	0.8	0.7	0.6	0.5	

Q 2 7 休日に、スマートフォンや携帯電話の利用を始めたことで最も減った時間は何ですか。

	南部		中部南		中部北		北部		東部		全体		選択肢
	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	
R1	19.2	16.9	21.1	20.3	22.3	20.7	19.4	18.2	20.1	18.2	20.9	19.4	① 家庭学習時間
H30	20.3	17.4	21.7	20.4	22.2	19.8	20.3	18.7	23.1	17.9	21.7	19.2	
R1	34.3	35.6	37.2	37.7	36.8	38.9	39.2	38.0	37.3	36.7	37.1	37.8	② テレビやビデオを見る時間
H30	36.5	35.6	35.9	35.4	36.4	36.9	34.3	35.8	34.7	36.4	35.7	36.1	
R1	14.3	17.8	13.0	17.1	13.1	15.2	16.3	18.5	15.6	20.9	14.1	17.4	③ 睡眠時間
H30	15.3	18.5	13.5	16.1	13.0	15.8	16.2	19.8	16.9	19.0	14.5	17.4	
R1	1.3	1.6	0.6	0.8	0.4	0.5	0.6	0.7	0.8	0.6	0.6	0.7	④ 食事の時間
H30	1.0	1.1	0.4	0.6	0.8	0.7	0.9	1.0	0.7	0.8	0.7	0.8	
R1	3.8	3.3	3.3	3.3	4.2	3.0	3.8	4.2	4.8	4.3	4.0	3.5	⑤ 家族や友人と外に遊びに出かける時間
H30	2.8	3.5	2.9	3.5	3.7	3.0	4.9	3.7	3.6	3.8	3.6	3.4	
R1	12.1	12.0	12.0	10.7	11.4	10.6	9.3	10.0	9.1	8.8	10.9	10.4	⑥ 読書の時間
H30	11.4	11.2	12.1	12.1	11.6	11.2	10.7	9.9	9.3	10.0	11.2	11.0	
R1	7.9	6.5	7.9	6.8	7.8	7.2	6.9	6.4	7.2	6.1	7.6	6.7	⑦ 自分の趣味の時間
H30	7.4	7.7	8.3	7.7	8.1	8.4	7.6	6.7	7.5	7.3	7.9	7.7	
R1	4.8	3.3	3.8	2.4	3.0	3.1	3.5	3.1	4.0	3.1	3.6	3.0	⑧ 家族との会話や家事等の手伝いを する時間
H30	4.8	3.1	4.0	3.2	2.9	2.9	3.7	3.2	3.3	3.7	3.6	3.2	
R1	0.5	1.0	0.7	0.4	0.8	0.5	0.9	0.7	0.7	0.7	0.7	0.6	⑨ スマートフォンや携帯電話を持っていない
H30	0.4	0.9	0.5	0.6	0.7	0.6	1.1	0.9	0.8	0.8	0.7	0.7	

Q 2 8 休日に、だいたいどのくらい読書(教科書や参考書, 漫画や雑誌は除く。)をしますか。

	南部		中部南		中部北		北部		東部		全体		選択肢
	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	
R1	59.8	66.4	62.7	68.6	61.8	67.5	58.8	64.7	61.8	65.0	61.3	66.8	① 全く、またはほとんどしない
H30	62.0	64.5	63.8	68.0	63.1	66.6	59.3	62.7	60.6	63.5	62.1	65.5	
R1	15.8	11.9	15.7	13.7	16.2	14.0	17.5	14.2	14.1	14.2	16.0	13.8	② 30分より少ない
H30	15.2	14.0	15.3	12.8	16.1	13.7	16.0	14.7	15.8	13.8	15.7	13.7	
R1	10.2	9.7	9.9	8.0	10.5	8.3	10.6	9.1	10.6	9.4	10.3	8.7	③ 30分～1時間未満
H30	11.0	8.4	9.9	10.0	9.7	8.5	10.8	9.6	10.0	10.3	10.1	9.3	
R1	6.7	4.9	6.0	5.1	6.6	5.6	7.0	6.5	7.0	5.7	6.6	5.6	④ 1時間～2時間未満
H30	6.8	5.8	5.5	4.8	6.0	5.8	7.2	7.1	7.7	6.4	6.4	5.9	
R1	3.4	3.1	3.3	2.6	2.8	2.7	3.3	3.0	3.4	2.9	3.2	2.8	⑤ 2時間～3時間未満
H30	2.2	3.5	2.9	2.1	2.7	2.4	3.5	2.8	3.7	2.8	3.0	2.6	
R1	1.4	1.2	0.8	0.7	0.9	0.8	1.5	1.0	1.5	0.9	1.1	0.9	⑥ 3時間～4時間未満
H30	1.6	1.6	1.4	0.9	1.0	1.0	1.2	1.0	1.2	1.5	1.2	1.1	
R1	0.6	0.4	0.7	0.3	0.4	0.3	0.7	0.6	0.4	0.8	0.6	0.4	⑦ 4時間～5時間未満
H30	0.5	0.6	0.3	0.4	0.7	0.5	0.9	0.7	0.4	0.8	0.6	0.6	
R1	0.1	0.7	0.1	0.2	0.4	0.3	0.1	0.4	0.5	0.3	0.3	0.3	⑧ 5時間～6時間未満
H30	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.3	0.2	0.3	0.2	0.5	0.2	0.3	
R1	0.3	0.0	0.1	0.1	0.1	0.0	0.3	0.1	0.2	0.0	0.1	0.1	⑨ 6時間～7時間未満
H30	0.1	0.2	0.0	0.1	0.1	0.0	0.2	0.3	0.1	0.1	0.1	0.1	
R1	0.4	0.5	0.3	0.3	0.2	0.2	0.3	0.5	0.2	0.4	0.2	0.3	⑩ 7時間以上
H30	0.2	0.5	0.2	0.2	0.1	0.3	0.4	0.4	0.2	0.4	0.2	0.3	

Q 2 9 スマートフォンや携帯電話でメールやメッセージのやりとりをする時、どれくらいの時間で返事をしなければならないと思っていますか。

	南部		中部南		中部北		北部		東部		全体		選択肢
	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	
R1	12.5	9.5	6.6	5.9	6.4	5.1	12.8	9.2	12.3	9.6	9.0	7.1	① すぐに返す
H30	11.4	8.9	6.8	5.2	6.4	4.6	12.1	9.5	11.4	8.3	8.7	6.6	
R1	15.8	12.5	11.3	7.7	9.6	7.6	17.9	14.3	17.1	13.1	13.1	10.1	② 30分以内
H30	15.5	13.0	9.2	7.1	8.6	7.1	15.9	12.5	14.5	12.0	11.6	9.4	
R1	10.2	10.6	8.0	6.9	7.6	6.5	8.8	9.7	10.2	9.1	8.5	8.0	③ 1時間以内
H30	8.7	8.5	6.5	6.7	7.1	6.1	8.7	7.5	8.9	7.9	7.7	7.0	
R1	35.8	34.1	39.3	36.6	40.2	37.5	37.9	37.5	37.3	37.3	38.7	36.9	④ その日の内に
H30	35.2	37.7	36.0	34.5	38.6	33.5	35.4	36.4	37.5	37.4	36.9	35.3	
R1	23.4	29.8	34.0	42.2	35.1	42.4	21.5	28.5	21.7	29.5	29.4	36.7	⑤ 翌日以降でもかまわない
H30	28.3	30.3	40.3	45.1	37.8	47.4	26.2	32.2	26.5	33.4	33.7	40.3	
R1	0.6	1.0	0.6	0.5	0.9	0.6	0.9	0.7	0.7	1.0	0.8	0.7	⑥ スマートフォンや携帯電話を持っていない
H30	0.7	0.9	0.5	0.6	0.9	0.8	1.2	1.1	1.0	0.8	0.8	0.8	

Q 3 0 ふだん、次のような時に、スマートフォンや携帯電話でメールやメッセージのやりとりをすることがあります。(該当するものをすべて選んでください。)

	南部		中部南		中部北		北部		東部		全体		選択肢
	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	
R1	31.1	31.0	32.6	36.0	34.1	37.5	34.2	33.4	32.4	35.5	33.2	35.5	ア 家庭で勉強しているとき
H30	28.0	33.3	32.6	36.7	34.7	36.3	30.9	33.6	31.3	35.8	32.3	35.5	
R1	7.0	10.8	7.2	7.6	7.7	8.4	8.0	9.5	8.7	11.5	7.7	9.1	イ 家族と一緒に食事をしているとき
H30	9.0	9.6	6.9	10.0	7.9	8.5	8.6	9.6	7.7	9.2	7.9	9.3	
R1	56.8	59.8	47.2	55.8	49.7	56.3	57.8	61.5	56.0	64.0	52.1	58.6	ウ 夜、ふとんやベッドに入ってから
H30	55.0	56.6	49.1	55.8	50.0	56.4	56.6	60.8	57.2	60.0	52.5	57.6	
R1	38.5	38.1	37.9	38.4	36.2	36.5	37.6	36.7	38.9	38.2	37.5	37.4	エ パソコンやゲームをしているとき
H30	34.7	36.3	35.8	38.3	34.1	35.8	34.1	34.4	36.3	36.8	34.9	36.3	
R1	46.4	47.9	52.8	56.5	56.7	57.6	49.0	50.4	49.5	55.8	52.4	54.8	オ テレビを見ているとき
H30	51.9	53.5	59.2	62.7	58.7	61.9	52.6	54.5	55.1	59.3	56.5	59.5	
R1	17.7	17.1	20.5	17.6	21.9	21.3	19.4	16.9	18.9	15.7	20.3	18.4	カ その他
H30	17.0	15.6	19.0	17.2	22.2	17.7	17.7	15.8	18.9	15.1	19.6	16.6	
R1	1.0	0.8	0.8	0.6	1.0	0.6	1.2	1.0	1.1	0.6	1.0	0.7	キ スマートフォンや携帯電話を持っていない
H30	0.6	0.9	0.7	0.7	0.9	0.8	1.5	1.2	1.0	0.9	0.9	0.9	

Q 3 1 インターネットの利用に関して、どのような経験をしたことがありますか。(該当するものをすべて選んでください。)

	南部		中部南		中部北		北部		東部		全体		選択肢
	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	
R1	71.3	69.9	75.7	77.7	79.3	79.8	73.0	72.5	72.9	75.7	75.6	76.4	ア 気がつくと、思ったより長い時間ネットをしていることがある
H30	67.2	63.4	74.7	75.5	75.1	74.8	70.2	69.9	69.7	68.3	72.6	71.9	
R1	23.9	27.9	27.6	31.7	29.9	34.6	28.0	27.6	27.5	29.5	28.1	31.2	イ やるべき事があっても、まず先にSNSサイトやメールをチェックする
H30	24.1	24.3	27.9	29.0	30.2	31.9	27.6	27.3	28.3	27.6	28.3	29.0	
R1	15.3	17.1	17.3	20.7	17.6	23.1	15.7	16.3	16.0	18.3	16.7	20.0	ウ ネットが原因で、勉強に悪影響が出て成績が下がった
H30	16.1	13.2	17.0	18.5	19.0	18.3	14.3	15.7	16.6	13.8	17.1	16.7	
R1	28.0	33.6	27.5	35.0	30.9	34.1	33.4	34.4	31.6	36.9	30.3	34.7	エ 夜遅くまでネットをすることが原因で、睡眠時間が短くなっている
H30	27.8	28.8	29.7	32.4	28.9	30.7	29.4	32.4	31.9	30.7	29.5	31.2	
R1	19.7	20.7	19.4	20.3	20.5	22.5	22.3	22.8	24.0	24.3	20.9	22.1	オ ネットで新しく知り合いを作ることがある
H30	19.8	19.5	18.3	21.9	20.0	21.2	19.9	18.9	21.3	24.0	19.7	21.2	
R1	16.7	14.0	19.1	21.9	22.1	24.6	17.8	17.5	18.6	18.4	19.6	20.7	カ ネットをする時間や頻度を減らそうとしても、できないことがある
H30	15.7	14.8	20.2	18.1	22.0	19.6	17.6	15.5	17.9	14.2	19.6	17.2	
R1	4.9	3.7	6.1	6.9	6.8	6.8	5.8	5.1	4.7	4.0	6.0	5.8	キ ネットをする時間や回数、内容を家族や先生に隠そうとすることがある
H30	4.3	4.8	5.5	5.2	6.8	6.4	4.9	4.8	3.9	4.5	5.5	5.4	
R1	3.6	3.7	2.4	2.7	2.3	2.8	3.0	3.8	3.1	3.3	2.7	3.1	ク ネットをしていない時はイライラしたり憂鬱な気持ちになったりする
H30	2.8	2.5	2.2	2.9	2.9	2.7	3.2	2.7	2.6	2.1	2.7	2.7	
R1	6.3	6.9	5.1	6.3	5.9	7.0	7.0	7.8	6.4	6.3	6.0	6.9	ケ 家族や友人と外出するよりもネットを利用することを選ぶことがある
H30	6.9	6.2	5.9	6.7	6.4	6.1	5.9	6.3	6.2	6.7	6.2	6.4	
R1	17.8	20.4	19.7	24.6	21.8	25.0	17.8	22.0	20.5	22.1	20.0	23.5	コ 様々な問題から気をそらすためにネットで時間を過ごすことがある
H30	17.5	17.9	20.0	21.7	20.6	23.3	18.5	19.7	18.5	21.3	19.5	21.4	

Q 3 2 毎日同じくらいの時刻に起きている。

	南部		中部南		中部北		北部		東部		全体		選択肢
	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	
R1	68.0	67.0	73.8	72.1	72.6	74.5	70.5	70.0	68.2	67.5	71.5	71.3	① 当てはまる
H30	70.9	70.7	72.7	71.7	73.0	72.1	71.0	68.8	66.7	69.7	71.4	70.9	
R1	25.7	25.5	22.4	24.2	23.5	22.0	25.4	25.9	28.1	28.4	24.4	24.5	② どちらかといえば、当てはまる
H30	25.7	24.3	23.9	24.5	23.1	24.3	24.7	26.7	29.3	26.2	24.8	25.1	
R1	3.5	3.5	2.7	2.4	2.9	2.4	3.0	3.1	2.3	3.0	2.8	2.7	③ どちらかといえば、当てはまらない
H30	3.1	3.0	2.4	2.2	2.7	2.6	3.2	2.9	3.0	3.0	2.8	2.6	
R1	0.7	1.7	0.8	0.7	0.9	0.9	1.1	0.9	0.9	1.0	0.9	1.0	④ 当てはまらない
H30	0.3	1.2	0.7	1.2	0.9	0.9	0.8	1.1	0.8	1.0	0.8	1.0	

Q 3 3 毎日同じくらいの時刻に寝ている。

	南部		中部南		中部北		北部		東部		全体		選択肢
	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	
R1	38.5	36.8	45.0	44.9	43.4	44.0	40.0	38.5	38.5	37.3	42.0	41.5	① 当てはまる
H30	38.6	37.5	43.9	41.4	43.7	40.1	38.4	37.5	36.3	36.6	41.2	39.2	
R1	39.3	39.0	38.6	37.0	38.7	38.4	40.0	40.8	41.1	40.6	39.3	38.9	② どちらかといえば、当てはまる
H30	39.3	40.7	39.8	40.3	38.7	41.2	41.3	40.8	42.2	41.6	40.0	40.9	
R1	14.8	16.6	12.7	13.6	14.0	13.2	15.1	15.3	15.4	17.2	14.2	14.6	③ どちらかといえば、当てはまらない
H30	16.8	15.0	12.5	13.9	13.6	14.0	15.1	15.3	16.3	16.9	14.3	14.7	
R1	5.2	4.9	3.5	4.1	3.7	4.3	5.0	5.5	4.4	4.5	4.1	4.5	④ 当てはまらない
H30	5.2	6.1	3.6	4.1	3.8	4.5	4.9	5.8	5.0	4.8	4.2	4.8	

Q 3 4 体調はよい。

	南部		中部南		中部北		北部		東部		全体		選択肢
	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	
R1	47.3	41.4	55.5	50.3	50.8	51.9	48.7	44.1	47.7	46.9	50.8	48.3	① 当てはまる
H30	47.5	42.8	52.3	49.5	52.2	48.5	46.7	44.2	46.5	47.1	49.9	47.2	
R1	34.2	37.8	32.7	35.6	35.9	34.6	38.9	40.3	38.2	38.0	35.8	36.7	② どちらかといえば、当てはまる
H30	38.6	39.2	35.5	35.8	34.9	36.1	38.8	39.4	39.5	37.7	36.8	37.2	
R1	12.2	14.6	9.4	11.0	10.3	10.9	10.0	12.7	11.4	12.1	10.4	11.8	③ どちらかといえば、当てはまらない
H30	11.4	13.9	10.0	11.4	10.3	11.8	11.4	12.7	11.2	12.2	10.7	12.2	
R1	3.6	3.4	2.1	2.3	2.8	2.6	2.4	3.0	2.2	2.8	2.6	2.7	④ 当てはまらない
H30	2.4	3.5	1.9	2.8	2.3	3.3	2.7	3.1	2.6	2.9	2.3	3.1	

Q 3 5 熟睡ができています。

	南部		中部南		中部北		北部		東部		全体		選択肢
	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	
R1	39.4	37.0	46.4	42.6	44.3	43.5	40.4	38.0	42.4	42.6	43.4	41.5	① 当てはまる
H30	41.5	40.5	44.0	41.8	44.7	41.9	41.2	37.8	45.0	44.2	43.7	41.4	
R1	34.6	34.6	33.9	34.3	33.8	34.5	38.0	37.9	36.1	35.0	35.0	35.2	② どちらかといえば、当てはまる
H30	34.6	32.7	34.0	35.9	33.9	35.3	34.7	37.7	34.4	34.3	34.2	35.4	
R1	17.5	20.0	15.4	18.1	16.5	16.7	16.6	18.6	16.7	17.7	16.4	17.9	③ どちらかといえば、当てはまらない
H30	18.3	19.7	17.3	16.5	16.6	17.3	18.8	19.5	15.9	16.6	17.2	17.7	
R1	5.9	5.3	4.1	4.6	5.1	5.1	5.0	5.6	4.4	4.3	4.8	5.0	④ 当てはまらない
H30	5.4	6.3	4.4	5.1	4.3	5.2	4.8	4.5	4.5	4.8	4.6	5.1	

Q 3 6 学校生活に充実感や満足感を感じている。

	南部		中部南		中部北		北部		東部		全体		選択肢
	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	
R1	32.9	24.2	42.3	32.3	41.5	33.4	34.2	26.2	34.2	29.3	38.6	30.3	① 当てはまる
H30	32.7	22.2	37.6	29.1	39.2	30.8	32.5	23.5	35.9	28.6	36.5	27.9	
R1	44.0	44.7	40.6	42.2	40.6	42.2	44.9	45.2	43.9	43.6	42.2	43.2	② どちらかといえば、当てはまる
H30	42.7	44.2	43.9	43.8	40.6	42.3	44.2	44.7	43.4	43.7	42.7	43.5	
R1	15.0	19.2	12.9	18.0	13.1	17.3	15.2	19.5	15.8	19.0	14.0	18.3	③ どちらかといえば、当てはまらない
H30	18.2	22.0	13.2	18.3	14.2	18.2	16.0	21.2	15.3	19.2	14.9	19.3	
R1	5.6	9.0	3.9	7.1	4.6	7.0	5.7	9.1	5.5	7.9	4.9	7.7	④ 当てはまらない
H30	6.4	10.9	5.0	8.2	5.7	8.3	6.7	9.9	5.3	8.5	5.7	8.8	

Q 3 7 友達とよく話をする。

	南部		中部南		中部北		北部		東部		全体		選択肢
	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	
R1	70.2	63.3	72.7	65.4	73.5	67.3	73.2	65.7	69.1	65.5	72.3	65.9	① 当てはまる
H30	71.2	63.4	69.0	63.6	72.1	67.3	71.3	63.4	71.0	64.4	70.9	64.9	
R1	21.1	26.6	21.1	26.8	21.2	25.5	20.4	27.4	23.8	27.2	21.4	26.5	② どちらかといえば、当てはまる
H30	23.6	28.1	25.1	28.2	21.6	24.9	22.5	27.9	23.7	29.3	23.1	27.2	
R1	4.6	4.5	5.1	6.3	3.9	5.3	5.3	5.0	5.1	5.2	4.7	5.4	③ どちらかといえば、当てはまらない
H30	3.7	5.8	4.4	6.1	4.6	5.7	4.7	6.3	4.0	4.8	4.4	5.8	
R1	1.5	2.2	0.9	1.2	1.1	1.7	1.2	1.9	1.3	1.6	1.1	1.7	④ 当てはまらない
H30	1.5	1.9	0.9	1.6	1.3	1.7	1.1	1.9	1.2	1.5	1.2	1.7	

Q 3 8 人が困っている時は、進んで助けるようにしている。

	南部		中部南		中部北		北部		東部		全体		選択肢
	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	
R1	38.0	28.4	40.4	32.7	40.5	36.2	38.3	30.7	33.2	33.7	38.8	33.2	① 当てはまる
H30	32.8	27.8	35.3	30.0	40.1	32.3	33.1	29.7	35.7	29.6	36.3	30.5	
R1	47.0	54.3	48.9	53.6	48.8	50.9	50.3	52.4	52.8	51.3	49.5	52.2	② どちらかといえば、当てはまる
H30	54.6	52.1	52.0	53.1	48.3	53.5	52.7	53.1	51.7	54.2	51.1	53.3	
R1	10.3	11.8	9.0	11.6	9.3	10.6	10.2	14.2	11.1	12.5	9.7	11.9	③ どちらかといえば、当てはまらない
H30	10.7	15.9	10.7	13.3	9.8	11.8	11.8	14.2	10.4	14.0	10.5	13.3	
R1	2.1	2.5	1.5	1.7	1.2	2.1	1.3	2.7	2.2	2.2	1.5	2.2	④ 当てはまらない
H30	2.0	3.3	1.4	2.8	1.4	2.0	1.9	2.6	2.0	2.1	1.6	2.4	

Q 3 9 新聞やテレビのニュースなどに関心がある。

	南部		中部南		中部北		北部		東部		全体		選択肢
	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	
R1	15.0	18.9	23.8	22.3	23.5	24.3	18.0	18.7	16.7	19.9	20.8	21.6	① 当てはまる
H30	21.7	19.9	22.6	21.7	25.6	24.5	18.9	19.4	22.0	20.9	22.8	21.9	
R1	41.6	36.8	42.0	42.9	44.1	41.7	44.3	40.9	42.6	42.6	43.2	41.5	② どちらかといえば、当てはまる
H30	39.1	40.5	44.2	42.6	43.8	42.1	42.0	43.3	41.1	42.4	42.7	42.3	
R1	29.7	28.7	26.0	25.9	24.5	25.0	28.6	29.7	30.7	26.0	27.0	26.6	③ どちらかといえば、当てはまらない
H30	28.6	27.4	25.2	26.1	22.7	24.3	27.2	27.2	26.7	27.5	25.3	26.0	
R1	10.7	12.1	7.9	8.6	7.7	8.8	9.1	10.7	9.4	11.1	8.6	9.7	④ 当てはまらない
H30	10.6	11.4	7.5	9.1	7.2	8.7	11.5	9.6	10.0	9.2	8.8	9.3	

Q 4 0 心配なことがあり、学校生活に集中できない。

	南部		中部南		中部北		北部		東部		全体		選択肢
	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	
R1	4.9	5.9	4.6	5.0	4.3	4.9	4.8	5.9	4.5	4.7	4.6	5.2	① 当てはまる
H30	6.4	6.3	3.9	4.8	4.3	5.6	4.9	6.3	3.6	5.3	4.4	5.6	
R1	13.0	15.4	11.9	14.8	12.2	13.2	13.3	16.0	13.5	14.9	12.6	14.6	② どちらかといえば、当てはまる
H30	14.3	14.0	14.4	14.5	12.4	14.2	13.3	16.9	13.3	14.9	13.4	14.8	
R1	34.5	35.6	34.3	38.8	35.0	37.1	34.5	37.7	35.6	37.1	34.8	37.5	③ どちらかといえば、当てはまらない
H30	33.0	38.3	36.5	38.3	36.6	37.7	37.0	36.6	35.3	36.2	36.1	37.4	
R1	45.1	40.3	49.0	41.2	48.4	44.6	47.5	40.3	45.8	42.9	47.7	42.3	④ 当てはまらない
H30	46.3	40.3	44.7	41.8	46.3	42.1	44.6	39.7	47.7	43.5	45.8	41.6	

Q 4 1 つまらなく過ごすことが多い。

	南部		中部南		中部北		北部		東部		全体		選択肢
	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	
R1	8.8	12.2	7.0	10.6	7.6	9.8	8.5	12.0	9.5	11.3	8.0	10.8	① 当てはまる
H30	11.8	15.1	7.1	11.6	8.4	11.1	8.8	13.9	8.6	12.2	8.5	12.3	
R1	20.2	24.4	17.4	22.4	17.5	21.2	18.3	23.2	21.3	23.0	18.4	22.4	② どちらかといえば、当てはまる
H30	21.2	26.3	17.8	22.4	18.3	21.6	19.5	22.7	21.0	24.3	19.1	22.9	
R1	36.2	37.9	37.4	38.8	36.5	38.7	37.0	36.6	36.8	39.5	36.8	38.4	③ どちらかといえば、当てはまらない
H30	34.9	36.4	41.1	38.8	37.5	38.9	37.3	37.3	38.5	37.7	38.2	38.2	
R1	32.8	23.1	38.0	28.0	38.3	30.0	36.2	28.1	31.8	25.8	36.4	27.9	④ 当てはまらない
H30	31.9	21.2	33.5	26.5	35.3	28.1	33.8	25.7	31.7	25.7	33.7	26.2	

Q 4 2 感情の起伏が抑えられないことがある。

	南部		中部南		中部北		北部		東部		全体		選択肢
	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	
R1	6.3	7.6	5.0	7.2	5.2	6.7	5.0	6.8	5.9	7.1	5.3	7.0	① 当てはまる
H30	7.1	7.5	5.5	6.1	4.9	7.2	6.4	8.1	4.8	7.7	5.5	7.2	
R1	15.7	16.8	14.2	16.0	13.8	15.0	14.0	17.1	16.2	17.3	14.4	16.2	② どちらかといえば、当てはまる
H30	16.3	17.5	15.0	15.3	13.9	15.8	13.0	18.8	14.3	18.0	14.3	16.7	
R1	31.9	33.4	30.7	33.1	31.5	34.0	31.3	33.6	33.5	32.1	31.6	33.4	③ どちらかといえば、当てはまらない
H30	32.5	35.9	32.4	34.5	32.9	32.7	31.5	32.4	34.4	33.0	32.7	33.4	
R1	43.8	39.5	50.0	43.3	49.4	44.0	49.6	42.5	43.7	42.8	48.2	42.9	④ 当てはまらない
H30	44.0	37.9	46.3	43.5	48.0	43.7	48.6	40.2	46.3	41.3	47.1	42.1	

Q 4 3 集中して勉強できている。

	南部		中部南		中部北		北部		東部		全体		選択肢
	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	
R1	14.7	10.8	15.0	11.2	15.3	13.1	15.3	11.6	14.8	13.8	15.1	12.3	① 当てはまる
H30	12.4	11.2	12.6	9.9	12.6	11.0	14.4	9.7	13.4	12.5	13.0	10.8	
R1	50.6	43.6	50.3	47.0	50.3	44.8	54.3	51.4	51.6	45.6	51.2	46.5	② どちらかといえば、当てはまる
H30	48.4	42.2	48.0	42.9	48.0	43.1	51.0	47.0	49.0	42.7	48.7	43.6	
R1	25.0	32.1	27.3	32.1	27.7	32.2	24.8	28.6	27.2	30.1	26.8	31.2	③ どちらかといえば、当てはまらない
H30	29.7	34.6	31.3	34.9	30.6	34.5	26.6	31.2	29.5	34.4	29.8	34.0	
R1	7.5	10.0	7.3	9.4	6.6	9.6	5.6	8.3	5.6	10.0	6.5	9.4	④ 当てはまらない
H30	9.4	11.2	7.4	11.6	8.3	11.0	7.7	11.4	8.0	10.4	8.0	11.1	

Q 4 4 高校入試（学力検査）は、学習意欲の喚起や学習習慣の形成に役立っている。

	南部		中部南		中部北		北部		東部		全体		選択肢
	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	
R1	23.2	11.7	27.4	20.0	27.1	21.0	24.2	15.8	23.2	15.7	25.7	18.1	① 当てはまる
H30	20.8	14.5	29.2	21.5	30.4	24.1	25.6	18.7	24.5	17.7	27.4	20.6	
R1	48.4	38.3	43.1	38.5	43.0	36.6	51.0	42.3	49.4	42.7	45.9	39.2	② どちらかといえば、当てはまる
H30	51.7	40.7	44.8	40.5	41.2	39.8	51.0	44.7	49.7	45.3	46.1	41.8	
R1	19.4	31.9	19.1	24.9	19.2	24.7	18.4	28.3	20.8	26.8	19.3	26.4	③ どちらかといえば、当てはまらない
H30	18.8	26.3	16.0	21.6	16.7	20.4	16.3	22.8	18.3	25.2	16.9	22.4	
R1	6.5	15.7	7.2	13.5	7.8	14.5	6.3	13.5	6.1	14.3	7.0	14.1	④ 当てはまらない
H30	8.6	17.4	6.4	13.0	8.3	12.5	6.7	13.1	7.3	11.7	7.4	13.1	

Q 4 5 一度始めたことは最後までやり遂げるようにしている。

	南部		中部南		中部北		北部		東部		全体		選択肢
	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	
R1	36.5	33.2	40.7	34.5	39.3	35.9	40.3	36.6	34.4	34.5	38.9	35.2	① 当てはまる
H30	36.2	33.1	37.0	34.4	38.2	33.9	40.2	34.0	37.3	33.7	37.9	33.9	
R1	46.9	49.3	47.3	50.6	47.5	49.3	47.6	49.9	51.6	49.6	48.0	49.8	② どちらかといえば、当てはまる
H30	48.0	50.0	50.3	51.7	48.9	51.5	48.2	52.2	49.8	52.2	49.2	51.6	
R1	13.0	12.1	10.1	12.6	11.2	12.1	10.4	11.4	11.9	13.4	11.1	12.3	③ どちらかといえば、当てはまらない
H30	12.9	13.0	9.9	11.2	10.9	12.1	9.8	11.2	11.0	12.8	10.7	11.9	
R1	1.5	2.2	1.4	1.7	1.6	2.1	1.6	1.9	1.3	1.8	1.5	1.9	④ 当てはまらない
H30	2.2	2.2	1.3	1.7	1.5	1.6	1.3	1.7	1.6	1.0	1.5	1.6	

Q 4 6 難しいことでも挑戦することが多い。

	南部		中部南		中部北		北部		東部		全体		選択肢
	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	
R1	19.0	16.9	23.1	18.7	21.7	21.3	20.3	17.7	16.8	18.1	20.8	19.1	① 当てはまる
H30	18.8	16.4	20.8	18.1	22.2	19.3	20.3	16.0	19.4	17.2	20.8	17.8	
R1	42.4	41.5	45.6	44.3	45.6	42.6	46.5	43.3	46.6	42.8	45.6	43.1	② どちらかといえば、当てはまる
H30	43.3	40.5	44.3	42.3	45.0	43.3	44.8	44.8	45.7	42.3	44.8	42.9	
R1	31.2	33.6	27.3	32.5	29.1	30.8	29.1	33.2	31.7	33.6	29.2	32.4	③ どちらかといえば、当てはまらない
H30	31.4	35.4	30.1	33.8	28.4	32.4	30.3	32.9	30.6	36.2	29.8	33.7	
R1	4.7	4.9	3.5	4.0	3.2	4.7	4.0	5.5	4.2	4.8	3.7	4.7	④ 当てはまらない
H30	5.7	6.2	3.4	4.7	3.6	4.0	4.1	5.2	4.1	4.0	3.9	4.6	

Q 4 7 人の役に立つ人間になりたいと思っている。

	南部		中部南		中部北		北部		東部		全体		選択肢
	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	
R1	59.0	53.8	62.4	57.1	63.4	60.5	61.0	52.2	57.5	53.2	61.5	56.4	① 当てはまる
H30	57.2	51.9	58.8	54.0	60.5	57.8	56.9	53.0	57.0	51.3	58.6	54.5	
R1	31.2	35.0	29.1	33.4	29.1	30.4	32.3	37.6	34.8	36.3	30.7	33.8	② どちらかといえば、当てはまる
H30	34.8	36.2	32.5	34.5	30.7	32.1	32.9	36.0	34.2	37.4	32.5	34.6	
R1	6.4	7.0	6.1	6.9	5.5	6.3	5.0	7.5	5.9	7.7	5.7	6.9	③ どちらかといえば、当てはまらない
H30	5.4	7.3	6.1	7.8	6.1	6.9	7.7	7.9	7.0	8.4	6.4	7.6	
R1	1.7	3.0	2.1	2.3	1.8	2.6	1.8	2.7	1.1	2.5	1.7	2.6	④ 当てはまらない
H30	2.5	3.6	2.1	3.3	2.2	2.9	2.4	2.7	1.8	2.9	2.2	3.0	

Q 4 8 勉強と部活動の両立を目指している。

	南部		中部南		中部北		北部		東部		全体		選択肢
	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	
R1	47.8	39.9	58.3	47.3	58.3	49.7	52.8	39.1	46.3	36.5	54.6	44.3	① 当てはまる
H30	49.1	37.3	57.1	43.9	57.0	47.1	50.1	39.4	45.2	36.6	53.3	42.4	
R1	32.3	32.9	27.2	31.2	27.5	28.5	30.1	33.1	32.9	31.3	29.1	30.8	② どちらかといえば、当てはまる
H30	28.9	32.0	28.4	32.2	27.4	29.6	30.1	33.1	31.6	32.7	28.9	31.5	
R1	11.6	13.5	9.1	12.1	7.5	10.5	10.7	16.0	11.9	16.8	9.4	13.1	③ どちらかといえば、当てはまらない
H30	12.8	15.9	9.1	12.8	8.4	11.7	12.3	16.2	14.3	16.5	10.6	13.9	
R1	7.0	12.0	5.2	9.1	6.7	11.2	6.4	11.8	8.2	15.1	6.5	11.4	④ 当てはまらない
H30	9.2	13.8	5.2	10.7	6.8	11.2	7.3	10.8	8.7	14.2	7.0	11.7	

Q 4 9 部活動に集中できている。

	南部		中部南		中部北		北部		東部		全体		選択肢
	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	
R1	49.2	40.0	57.9	44.7	55.1	47.4	53.9	40.2	49.8	39.1	54.3	43.5	① 当てはまる
H30	49.2	36.9	53.2	42.9	55.1	44.0	50.0	38.1	48.7	41.1	52.2	41.5	
R1	29.3	30.5	28.4	32.8	29.8	29.3	30.2	32.0	29.0	29.8	29.4	30.8	② どちらかといえば、当てはまる
H30	28.6	32.1	32.4	32.8	29.1	31.0	30.0	34.2	30.1	29.6	30.1	31.9	
R1	9.1	13.1	8.4	12.4	7.9	10.9	8.7	14.2	9.7	13.1	8.6	12.4	③ どちらかといえば、当てはまらない
H30	9.5	14.5	8.9	12.3	7.9	11.8	10.8	14.7	10.6	12.8	9.2	12.9	
R1	10.4	15.0	5.0	9.7	7.0	12.1	7.1	13.5	10.8	17.3	7.4	12.8	④ 当てはまらない
H30	12.5	15.5	5.3	11.5	7.4	12.9	8.7	12.7	10.5	16.4	8.1	13.3	

Q50 自分の個性や適性が分かっている。

	南部		中部南		中部北		北部		東部		全体		選択肢
	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	
R1	26.5	21.2	32.6	25.4	29.6	27.7	29.5	24.0	27.6	22.7	29.7	25.1	① 当てはまる
H30	27.7	23.1	28.2	25.2	29.9	26.3	28.1	24.2	28.8	24.1	28.8	25.0	
R1	44.7	42.7	41.7	45.0	44.8	43.8	43.4	44.9	42.4	46.7	43.4	44.6	② どちらかといえば、当てはまる
H30	44.3	41.5	44.6	43.2	43.8	42.6	43.9	44.3	44.0	44.2	44.1	43.2	
R1	21.0	26.0	19.3	22.6	20.1	21.5	20.8	23.5	24.0	23.6	20.7	22.9	③ どちらかといえば、当てはまらない
H30	22.2	25.3	21.2	23.5	20.2	23.6	21.6	23.3	20.9	25.7	21.0	24.0	
R1	5.9	8.3	6.1	6.9	5.3	6.8	6.3	7.6	5.4	6.5	5.7	7.1	④ 当てはまらない
H30	5.7	8.9	5.6	7.5	5.7	7.1	6.1	7.8	6.1	5.8	5.8	7.3	

Q51 自分の長所を伸ばそうとしている。

	南部		中部南		中部北		北部		東部		全体		選択肢
	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	
R1	32.2	26.4	37.4	28.7	36.2	31.8	33.9	28.6	30.1	28.0	34.8	29.4	① 当てはまる
H30	32.0	26.7	31.7	26.7	34.6	29.4	31.2	29.3	33.3	27.4	32.9	28.2	
R1	41.2	41.1	41.1	45.2	42.2	41.9	43.5	43.2	45.2	42.9	42.5	43.0	② どちらかといえば、当てはまる
H30	40.7	41.5	44.4	42.2	40.2	41.5	43.5	42.9	41.0	43.6	42.0	42.2	
R1	18.5	23.6	17.0	21.1	17.8	20.2	17.9	22.6	19.2	22.7	17.9	21.6	③ どちらかといえば、当てはまらない
H30	22.5	24.0	19.3	24.6	20.1	22.5	19.8	21.7	21.1	24.6	20.2	23.3	
R1	5.4	6.5	4.3	4.7	3.6	5.8	4.7	5.6	4.5	5.6	4.3	5.5	④ 当てはまらない
H30	4.6	6.6	4.2	5.9	4.6	5.9	5.1	5.6	4.5	4.4	4.6	5.7	

Q52 相手の言葉や意見に耳を傾けるようにしている。

	南部		中部南		中部北		北部		東部		全体		選択肢
	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	
R1	51.4	42.6	58.8	51.1	57.6	54.0	55.6	49.5	49.8	48.1	55.8	50.5	① 当てはまる
H30	48.8	44.6	52.7	48.5	55.0	49.3	53.5	46.3	52.5	44.4	53.2	47.4	
R1	40.8	49.2	37.7	43.6	38.7	41.9	41.0	45.8	45.1	46.1	39.9	44.3	② どちらかといえば、当てはまる
H30	45.9	47.4	43.1	45.6	40.7	45.4	41.8	47.4	43.2	50.2	42.3	46.7	
R1	3.7	4.9	2.7	4.2	3.1	3.4	3.0	4.1	3.7	4.5	3.1	4.0	③ どちらかといえば、当てはまらない
H30	4.5	5.5	3.3	4.6	3.3	3.9	3.6	4.7	3.3	4.6	3.5	4.5	
R1	1.0	1.3	0.5	0.8	0.5	0.5	0.4	0.7	0.4	0.6	0.5	0.7	④ 当てはまらない
H30	0.7	1.4	0.6	0.9	0.5	0.8	0.6	1.0	0.8	0.7	0.6	0.9	

Q53 自分の考えを相手に的確に伝えている。

	南部		中部南		中部北		北部		東部		全体		選択肢
	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	
R1	19.6	19.2	26.3	21.5	24.4	24.1	22.8	21.6	17.8	19.2	23.2	21.8	① 当てはまる
H30	18.9	17.6	22.4	19.7	23.6	19.2	22.0	19.2	21.0	18.4	22.2	19.0	
R1	48.9	48.7	49.0	51.5	50.5	50.4	52.2	49.6	52.2	50.7	50.5	50.4	② どちらかといえば、当てはまる
H30	49.0	48.0	50.9	50.6	51.5	50.1	51.7	50.2	50.6	49.0	51.0	49.9	
R1	24.9	25.9	21.3	23.6	22.1	21.6	21.2	24.3	25.5	25.5	22.5	23.6	③ どちらかといえば、当てはまらない
H30	27.2	27.9	23.3	25.6	21.5	26.2	21.7	25.8	24.8	28.3	23.0	26.5	
R1	4.9	4.4	3.2	3.2	2.8	3.8	3.8	4.5	3.6	4.2	3.4	3.9	④ 当てはまらない
H30	4.8	5.4	3.0	3.6	2.9	3.9	4.2	4.4	3.4	4.1	3.4	4.1	

Q54 校則や公共のルール・マナーを守っている。

	南部		中部南		中部北		北部		東部		全体		選択肢
	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	
R1	58.8	52.2	68.3	56.1	67.1	61.5	60.5	52.4	58.4	51.9	64.2	56.2	① 当てはまる
H30	58.3	48.5	60.4	51.2	65.1	56.2	59.0	45.3	58.0	48.9	61.2	51.2	
R1	34.5	37.6	28.3	38.9	29.7	33.7	34.5	40.5	36.3	38.8	31.6	37.3	② どちらかといえば、当てはまる
H30	36.9	42.7	36.5	41.7	31.2	37.9	34.9	44.8	36.9	42.7	34.5	41.2	
R1	3.8	6.3	2.5	4.1	2.4	3.6	4.5	6.3	3.8	6.7	3.1	4.9	③ どちらかといえば、当てはまらない
H30	3.8	6.3	2.3	5.0	2.8	4.6	5.0	7.4	4.4	6.8	3.4	5.7	
R1	0.7	2.3	0.6	0.6	0.5	0.9	0.6	0.9	0.6	1.7	0.6	1.1	④ 当てはまらない
H30	0.8	1.7	0.5	1.2	0.4	0.6	0.8	1.9	0.6	1.6	0.5	1.2	

Q 5 5 働くことの意義を理解している。

	南部		中部南		中部北		北部		東部		全体		選択肢
	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	
R1	36.3	36.2	44.0	38.7	40.8	41.2	40.7	37.4	35.7	35.3	40.4	38.5	① 当てはまる
H30	36.7	34.8	39.3	35.2	39.7	36.6	37.8	36.3	36.7	35.7	38.5	35.9	
R1	47.1	44.3	42.7	45.7	44.2	43.2	46.5	47.5	49.3	49.2	45.2	45.6	② どちらかといえば、当てはまる
H30	47.0	46.3	46.8	46.6	44.8	45.8	46.9	48.9	47.7	47.7	46.3	46.9	
R1	12.6	14.3	11.1	12.8	12.8	12.4	11.1	12.8	11.9	12.6	12.0	12.8	③ どちらかといえば、当てはまらない
H30	13.2	14.5	11.8	14.0	12.3	13.6	13.1	11.7	13.2	14.0	12.5	13.5	
R1	2.0	3.5	2.1	2.6	1.9	3.0	1.7	2.3	2.2	2.2	1.9	2.7	④ 当てはまらない
H30	3.1	2.9	1.8	3.5	2.6	3.2	1.9	2.6	2.3	2.5	2.3	3.0	

Q 5 6 インターンシップ（職業体験）をしたいと考えている。

	南部		中部南		中部北		北部		東部		全体		選択肢
	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	
R1	41.6	36.6	37.6	31.8	37.5	35.6	37.5	33.9	35.9	34.0	37.7	34.2	① 当てはまる
H30	41.7	38.6	36.8	31.5	38.7	31.8	37.6	34.2	35.3	33.9	37.8	33.2	
R1	37.3	33.6	38.3	35.6	38.2	33.8	41.6	36.9	39.7	36.6	38.9	35.2	② どちらかといえば、当てはまる
H30	37.0	32.4	39.3	31.7	37.0	33.2	39.5	38.2	41.3	35.6	38.6	34.0	
R1	16.3	18.3	17.8	23.7	18.6	21.4	16.3	20.9	18.6	20.9	17.8	21.5	③ どちらかといえば、当てはまらない
H30	15.9	18.3	18.0	24.9	18.1	23.8	16.8	20.3	18.2	22.1	17.7	22.6	
R1	3.1	9.7	6.1	8.7	5.6	8.9	4.6	8.4	5.0	7.8	5.2	8.6	④ 当てはまらない
H30	5.3	9.4	5.5	11.3	5.6	10.0	5.7	6.9	4.9	8.3	5.5	9.4	

Q 5 7 自分の役割に責任を持って行動している。

	南部		中部南		中部北		北部		東部		全体		選択肢
	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	
R1	40.4	35.4	45.0	38.3	44.7	40.8	41.4	36.6	37.3	35.7	42.7	38.1	① 当てはまる
H30	37.2	36.0	38.9	35.8	40.7	35.6	39.1	32.2	37.6	32.9	39.2	34.7	
R1	47.2	50.3	46.2	51.0	46.9	49.3	49.8	51.7	53.0	52.4	48.1	50.7	② どちらかといえば、当てはまる
H30	52.0	49.9	51.4	50.5	48.9	52.2	50.1	53.8	52.1	53.8	50.5	52.1	
R1	8.0	10.9	7.7	9.2	7.1	7.9	7.8	10.3	8.0	10.1	7.6	9.3	③ どちらかといえば、当てはまらない
H30	9.1	10.8	8.6	11.1	8.6	9.9	9.1	11.5	8.5	12.0	8.8	10.9	
R1	1.8	1.9	0.9	1.4	1.1	1.7	1.0	1.4	0.9	1.2	1.0	1.5	④ 当てはまらない
H30	1.6	2.1	0.6	1.9	1.1	1.3	1.4	1.8	1.6	1.3	1.2	1.6	

Q 5 8 クラスや学校の行事等に積極的に取り組んでいる。

	南部		中部南		中部北		北部		東部		全体		選択肢
	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	
R1	35.9	31.6	45.1	34.5	43.6	38.5	39.5	33.7	38.2	36.8	41.7	35.7	① 当てはまる
H30	33.7	30.2	39.2	33.3	41.7	33.8	36.6	31.3	39.8	34.9	39.1	33.1	
R1	40.4	42.2	39.0	42.9	39.2	38.9	42.2	42.6	42.5	41.8	40.2	41.3	② どちらかといえば、当てはまる
H30	46.2	42.9	41.4	42.9	38.7	42.2	44.2	42.9	42.5	41.7	41.6	42.5	
R1	17.8	18.6	12.7	17.6	13.6	16.7	15.0	18.3	14.9	15.3	14.2	17.2	③ どちらかといえば、当てはまらない
H30	16.0	19.9	15.4	17.6	15.2	17.8	15.3	19.5	14.0	18.0	15.2	18.3	
R1	3.8	6.0	3.0	4.7	3.3	5.6	3.4	5.5	3.6	5.2	3.3	5.3	④ 当てはまらない
H30	3.9	5.8	3.3	5.3	3.5	5.1	3.6	5.9	3.5	5.3	3.5	5.4	

Q 5 9 ボランティア活動に進んで参加している。

	南部		中部南		中部北		北部		東部		全体		選択肢
	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	
R1	10.4	7.6	8.9	8.7	10.3	11.3	8.3	10.4	7.4	9.1	9.2	9.8	① 当てはまる
H30	9.5	9.0	8.9	5.6	11.2	8.1	9.5	9.4	8.0	7.5	9.7	7.7	
R1	19.7	14.8	18.2	12.6	18.5	14.2	20.4	16.1	16.9	13.0	18.7	14.0	② どちらかといえば、当てはまる
H30	19.9	14.9	17.4	13.8	19.8	14.3	18.2	18.6	16.7	11.3	18.5	14.6	
R1	39.2	37.2	41.2	39.5	40.4	35.6	43.1	38.6	43.0	36.5	41.3	37.4	③ どちらかといえば、当てはまらない
H30	41.2	38.9	43.2	37.9	39.5	34.9	43.1	37.2	42.2	38.6	41.6	37.0	
R1	29.1	39.4	31.4	38.9	30.7	38.5	28.2	34.9	31.5	40.4	30.4	38.4	④ 当てはまらない
H30	29.1	36.1	29.9	41.5	28.4	41.3	28.8	34.2	32.9	42.5	29.6	39.8	

Q 6 0 地域の行事に進んで参加している。

	南部		中部南		中部北		北部		東部		全体		選択肢
	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	1年生	2年生	
R1	8.3	6.9	9.7	6.4	9.7	8.0	10.8	9.4	8.6	7.8	9.6	7.7	① 当てはまる
H30	9.3	8.7	8.9	6.0	9.6	6.5	10.7	9.4	9.2	7.8	9.5	7.3	
R1	20.1	15.7	20.1	13.8	20.3	15.4	22.3	17.5	19.9	16.8	20.5	15.6	② どちらかといえば、当てはまる
H30	19.9	15.8	18.2	15.5	20.9	14.0	21.4	21.4	19.9	15.3	20.1	16.1	
R1	35.8	33.2	35.7	34.6	35.2	33.1	37.2	33.5	35.8	33.7	35.8	33.6	③ どちらかといえば、当てはまらない
H30	36.9	31.2	38.3	33.3	34.4	32.6	35.8	32.6	38.0	33.5	36.4	32.7	
R1	34.2	43.2	34.2	45.0	34.4	43.0	29.8	39.6	34.5	40.7	33.6	42.6	④ 当てはまらない
H30	33.6	43.1	33.9	44.0	34.0	45.5	31.7	36.1	32.8	43.2	33.4	42.8	

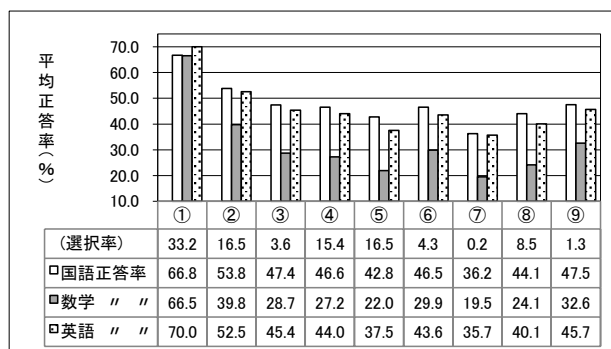
VI 学習状況に関する調査の回答と学力状況に関する調査の共通問題正答率の関係

※ 質問紙調査各設問（Q1～31）について、回答（マークした選択肢）群ごとに学力状況調査（教科に関する調査）共通問題の正答率をみたものただし、無回答・マークミス群については、表示を省略している

Q1 高校卒業後、進みたいと考えている進路のうち、現在、最も強く希望しているものは次のうちどれですか。

<選択肢>

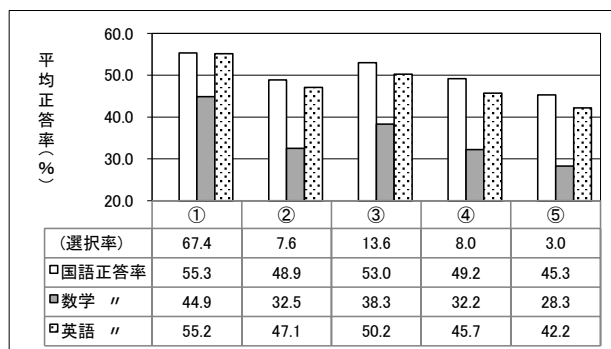
- ① 4年制国公立大学
- ② 4年制私立大学
- ③ 短期大学
- ④ 専修学校・各種学校
- ⑤ 民間就職
- ⑥ 公務員就職
- ⑦ 家業
- ⑧ 未定
- ⑨ その他



Q2 自分の進路希望の達成について、どのように考えていますか。

<選択肢>

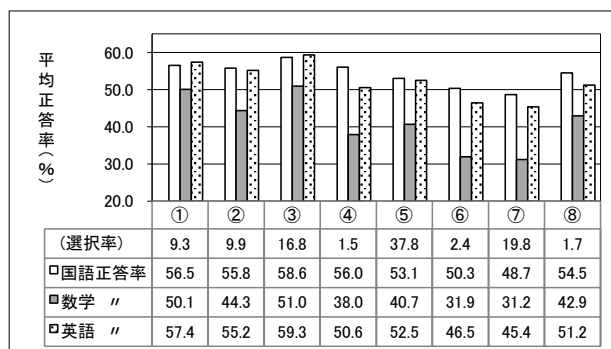
- ① 卒業までに達成しようと思っている
- ② 達成するまで、卒業後1, 2年かかってもかまわないと思っている
- ③ 達成が困難な場合、卒業までに他の進路に変えてもいいと思っている
- ④ 何とかなるだろうと思っている
- ⑤ あまり考えないようにしている



Q3 ふだんどんな気持ちで勉強していますか。

<選択肢>

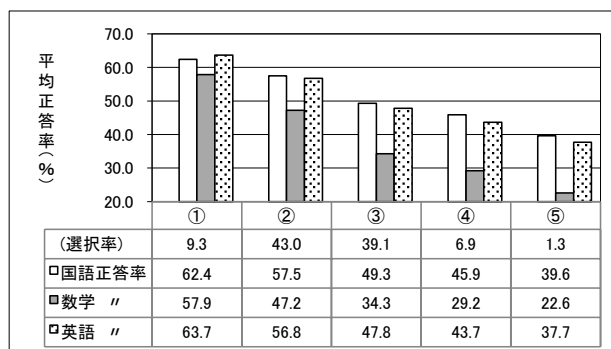
- ① 分からないことでも自分の力で答えを見つけられるようになりたい
- ② 多くのことを知り、社会に出て役立つ力を身につけたい
- ③ 入学試験や就職試験に備えたい
- ④ 親や先生にほめられたい
- ⑤ 成績を上げたい
- ⑥ 先生や家族に言われているから勉強している
- ⑦ 特に考えていない
- ⑧ その他



Q4 学校の授業の内容がどの程度理解できますか。

<選択肢>

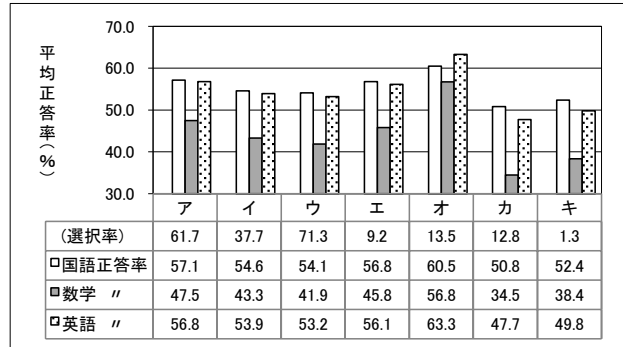
- ① ほとんどの授業がよく理解できる
- ② 理解できる授業の方が多い
- ③ 理解できる授業と理解できない授業が半分ぐらいずつある
- ④ 理解できない授業の方が多い
- ⑤ ほとんどの授業が理解できない



Q5 授業で分からないことがあったら、どうすることが多いですか。(該当するものをすべて選んでください。)

<選択肢>

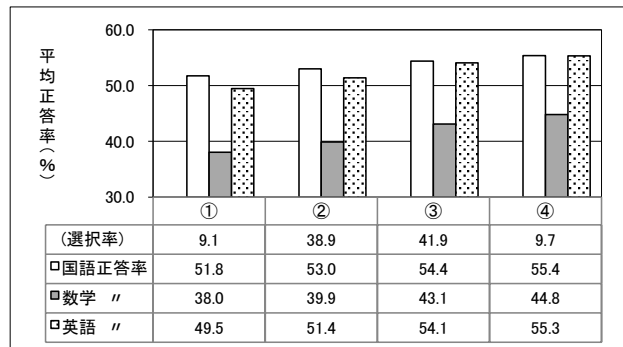
- ア 自分で調べる
- イ 学校の先生に質問する
- ウ 友達に聞く
- エ 家族に聞く
- オ 塾・予備校や家庭教師の先生に質問する
- カ そのままにしておく
- キ その他



Q6 授業のはじめに学習の目標が示されたり、授業の終わりに学習のまとめや振り返りが行われたりしていますか。

<選択肢>

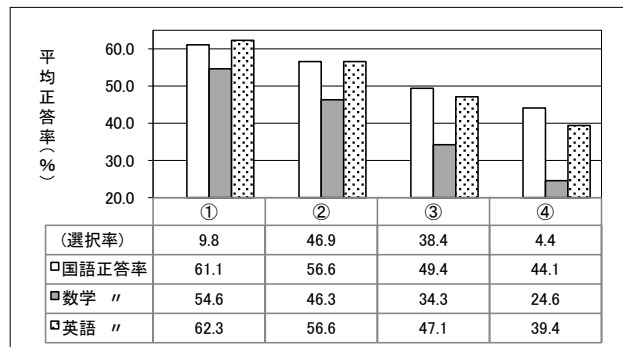
- ① ほとんどの授業で行われている
- ② 多くの授業で行われている
- ③ 行われている授業は少ない
- ④ 行われている授業はほとんどない



Q7 授業の中で、自分の考えを発表したり、考えたことをペアや小グループで話し合ったりする時間がありますか。

<選択肢>

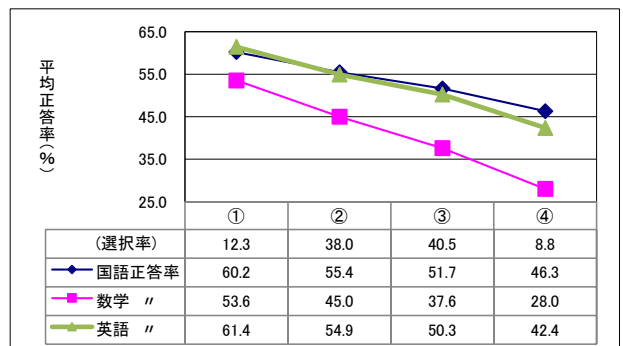
- ① ほとんどの授業でそのような時間がある
- ② 多くの授業でそのような時間がある
- ③ そのような時間がある授業は少ない
- ④ そのような時間がある授業はほとんどない



Q8 学校からどのくらいの割合で宿題・課題が出されていますか。

<選択肢>

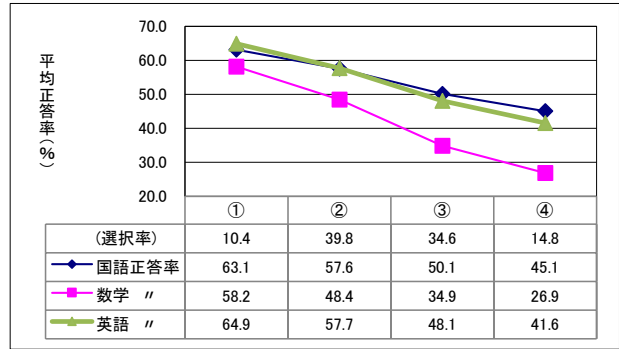
- ① ほとんど毎日出ている
- ② 週に2~3回出ている
- ③ 週に1回ぐらい出ている
- ④ ほとんど出していない



Q9 学校ではどのくらいの割合でテスト(小テストや確認テストを含む。)がありますか。

<選択肢>

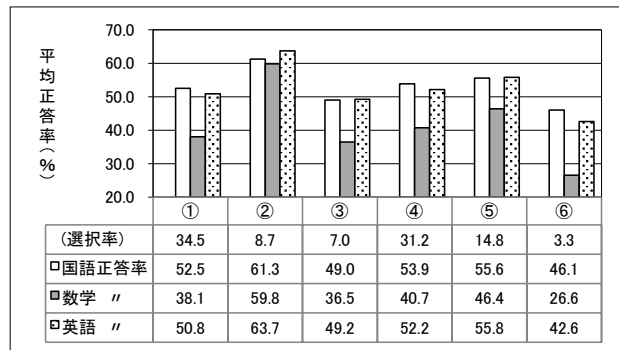
- ① ほとんど毎日ある
- ② 週に2～3回ある
- ③ 週に1回ぐらいある
- ④ ほとんどない



Q10 あなたが受けたい授業はどんな授業ですか。

<選択肢>

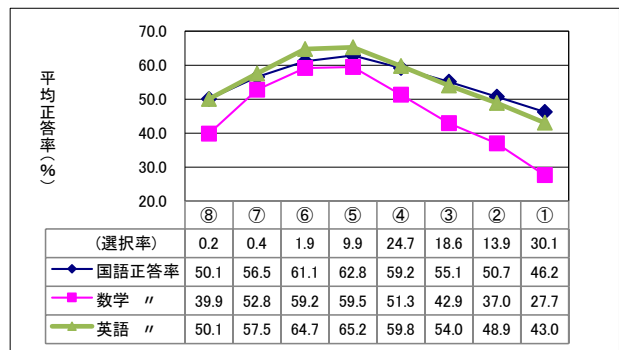
- ① 基礎・基本からじっくり分かるまで教えてくれる授業
- ② 発展的な内容まで教えてくれる授業
- ③ ペアやグループで自分の考えを発表したり, 話し合ったりする授業
- ④ 興味や関心をもてるような授業
- ⑤ 進路希望達成につながる授業
- ⑥ 資格取得につながる授業



Q11 平日(テスト期間や長期休業中などを除く, 通常の月曜日から金曜日), 学校の授業時間以外にどのくらい勉強していますか(塾・予備校で勉強したり, 家庭教師の先生に教わったりしている時間も含む。)

<選択肢>

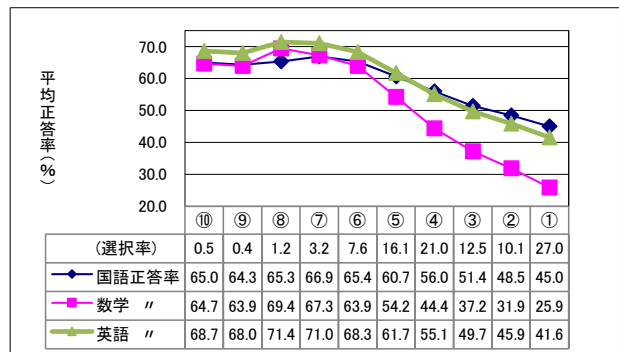
- ① 全く, またはほとんどしない
- ② 30分より少ない
- ③ 30分～
- ④ 1時間～
- ⑤ 2時間～
- ⑥ 3時間～
- ⑦ 4時間～
- ⑧ 5時間以上



Q12 休日に, どのくらい勉強していますか(塾・予備校で勉強したり, 家庭教師の先生に教わったりしている時間も含む。)

<選択肢>

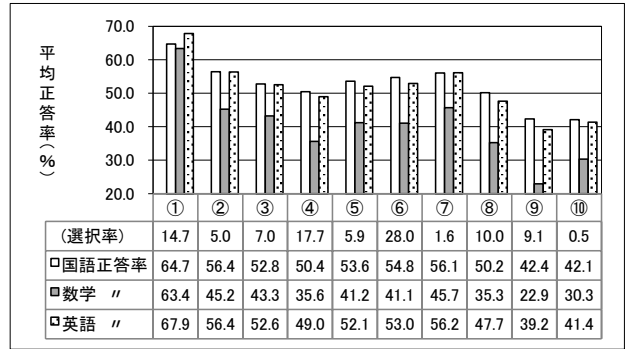
- ① 全く, またはほとんどしない
- ② 30分より少ない
- ③ 30分～
- ④ 1時間～
- ⑤ 2時間～
- ⑥ 3時間～
- ⑦ 4時間～
- ⑧ 5時間～
- ⑨ 6時間～
- ⑩ 7時間以上



Q13 家庭学習の仕方に、最も近いものはどれですか。

<選択肢>

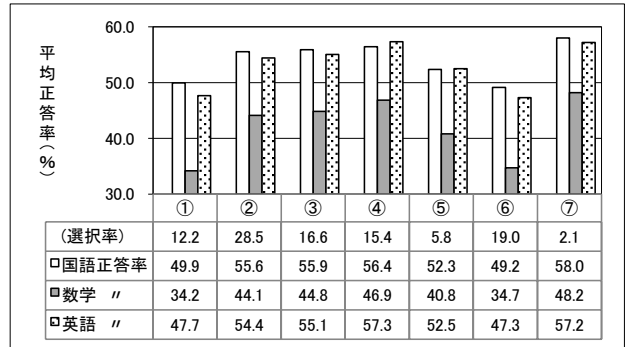
- ① ほぼ毎日している
- ② 主に平日にしている
- ③ 主に休日にしている
- ④ 主に定期考査前にしている
- ⑤ 主に宿題・課題のあるときにしている
- ⑥ 主に宿題・課題があるときと定期考査前にしている
- ⑦ 主に塾・予備校のあるときや家庭教師の先生がくるときにしている
- ⑧ 気が向いたときにしている
- ⑨ 家庭学習はほとんどしない
- ⑩ その他



Q14 家庭学習をする上で悩んでいることはありますか。

<選択肢>

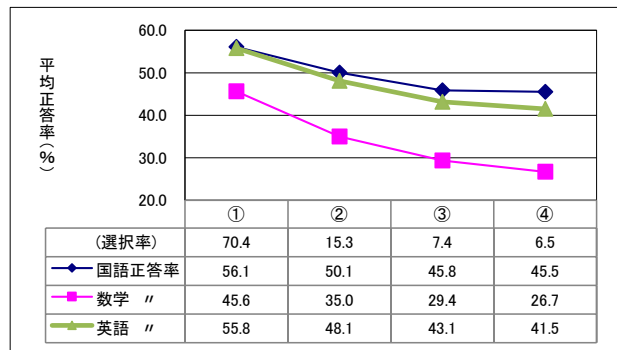
- ① 家庭学習の方法が分からない
- ② 家庭学習に集中できない
- ③ 学習の計画を立てても長続きしない
- ④ 家庭学習と部活動の両立が難しい
- ⑤ 家庭学習を一生懸命やっても成績が伸びない
- ⑥ 特に悩みはない
- ⑦ その他



Q15 学校に行く前に朝食をとりますか。

<選択肢>

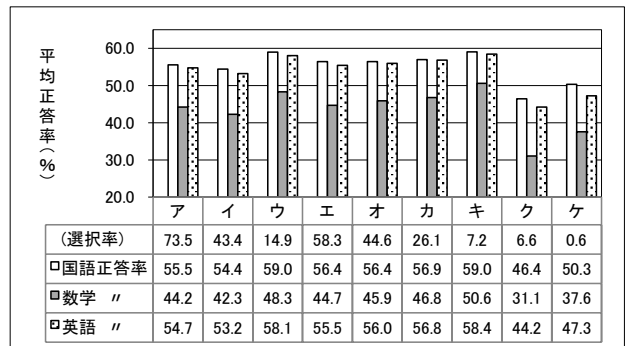
- ① 必ずとる
- ② たいていとる
- ③ とらないことが多い
- ④ 全く、またはほとんどとらない



Q16 スマートフォンや携帯電話を学習のために活用することはありますか。(該当するものをすべて選んでください。)

<選択肢>

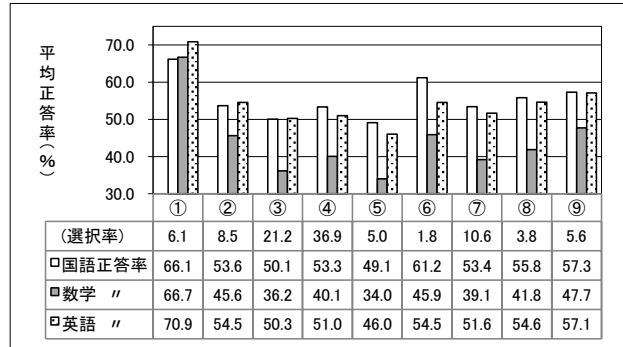
- ア 辞書機能の利用
- イ 計算機能の利用
- ウ 文書作成
- エ 情報・ニュース・資料の検索
- オ 静止画や動画の閲覧
- カ 静止画や動画の撮影
- キ 音声の記録
- ク 全く、またはほとんど利用しない
- ケ スマートフォンや携帯電話を持っていない



Q17 平日に、家の中で最も時間をかけて行っていることは何ですか。

<選択肢>

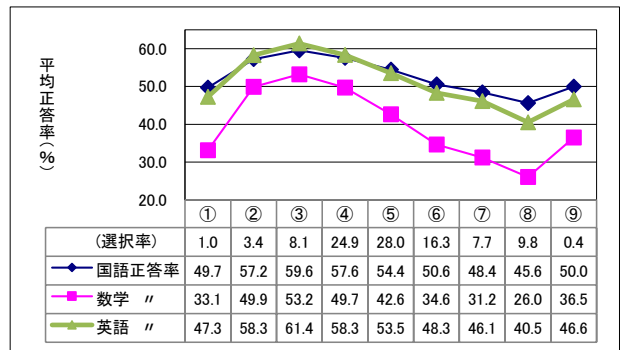
- ① 家庭学習
- ② テレビやビデオ
- ③ スマートフォンや携帯電話での通話やメール(SNS等含む)
- ④ スマートフォンや携帯電話でのゲームやインターネット
- ⑤ スマートフォンや携帯電話以外でのゲームやインターネット
- ⑥ 読書
- ⑦ 自分の趣味(④, ⑤, ⑥を除く)
- ⑧ 家族との会話や家事等の手伝い
- ⑨ その他



Q18 平日に、スマートフォンや携帯電話を勉強以外で使う時間はどのくらいですか。

<選択肢>

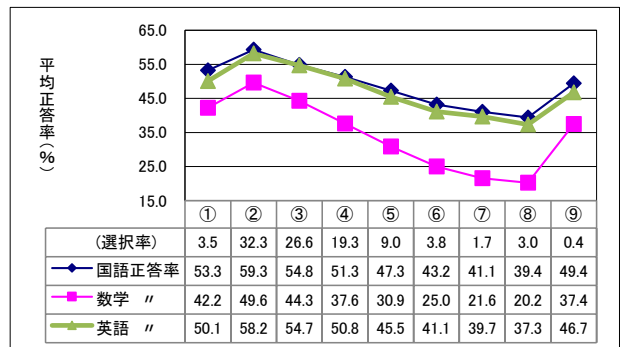
- ① 全く使わない
- ② 30分より少ない
- ③ 30分～1時間未満
- ④ 1時間～2時間未満
- ⑤ 2時間～3時間未満
- ⑥ 3時間～4時間未満
- ⑦ 4時間～5時間未満
- ⑧ 5時間以上
- ⑨ スマートフォンや携帯電話を持っていない



Q19 平日に、スマートフォンや携帯電話でLINEなどの無料通信アプリをどのくらい使っていますか。

<選択肢>

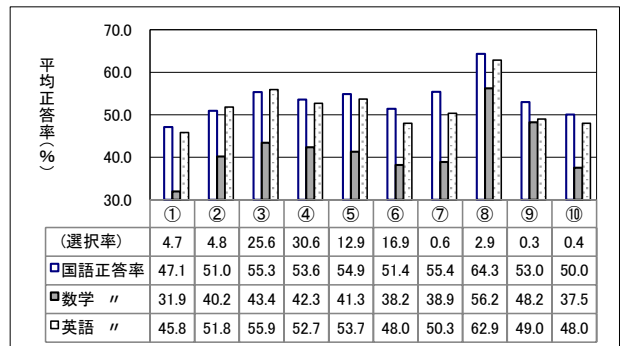
- ① 全く使わない
- ② 30分より少ない
- ③ 30分～1時間未満
- ④ 1時間～2時間未満
- ⑤ 2時間～3時間未満
- ⑥ 3時間～4時間未満
- ⑦ 4時間～5時間未満
- ⑧ 5時間以上
- ⑨ スマートフォンや携帯電話を持っていない



Q20 平日に、スマートフォンや携帯電話を最も多く使用する用途は何ですか。

<選択肢>

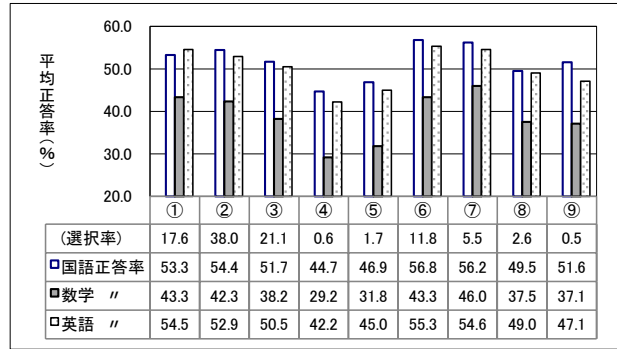
- ① 相手との通話
- ② メール
- ③ 交流サイト(SNS, ツイッター等)
- ④ 動画サイト
- ⑤ 音楽サイトや音楽プレイヤー
- ⑥ オンラインゲーム
- ⑦ ブログや掲示板
- ⑧ 情報・ニュース等の検索
- ⑨ 静止画や動画の撮影
- ⑩ スマートフォンや携帯電話を持っていない



Q21 平日に、スマートフォンや携帯電話の利用を始めたことで最も減った時間は何ですか。

<選択肢>

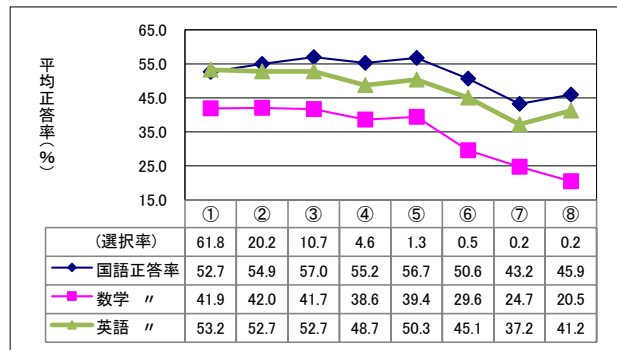
- ① 家庭学習時間
- ② テレビやビデオを見る時間
- ③ 睡眠時間
- ④ 食事の時間
- ⑤ 家族や友人と外に遊びに出かける時間
- ⑥ 読書の時間
- ⑦ 自分の趣味の時間
- ⑧ 家族との会話や家事等の手伝いをする時間
- ⑨ スマートフォンや携帯電話を持っていない



Q22 平日に、だいたいどのくらい読書(教科書や参考書, 漫画や雑誌は除く。)をしますか。

<選択肢>

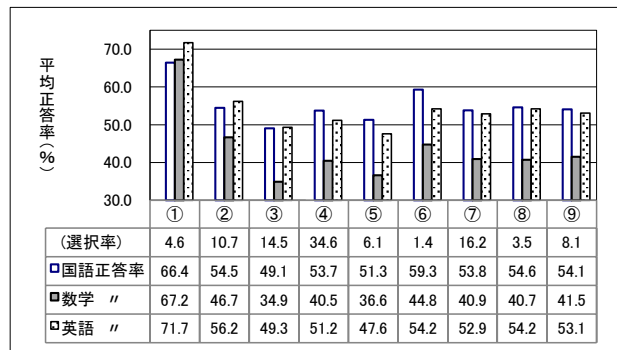
- ① 全く、またはほとんどしない
- ② 30分より少ない
- ③ 30分～1時間未満
- ④ 1時間～2時間未満
- ⑤ 2時間～3時間未満
- ⑥ 3時間～4時間未満
- ⑦ 4時間～5時間未満
- ⑧ 5時間以上



Q23 休日に、家の中で最も時間をかけて行っていることは何ですか。

<選択肢>

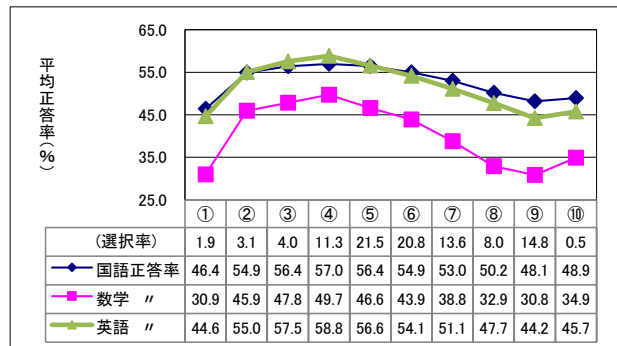
- ① 家庭学習
- ② テレビやビデオ
- ③ スマートフォンや携帯電話での通話やメール(SNS等含む)
- ④ スマートフォンや携帯電話でのゲームやインターネット
- ⑤ スマートフォンや携帯電話以外でのゲームやインターネット
- ⑥ 読書
- ⑦ 自分の趣味(④, ⑤, ⑥を除く)
- ⑧ 家族との会話や家事等の手伝い
- ⑨ その他



Q24 休日に、スマートフォンや携帯電話を勉強以外で使う時間はどのくらいですか。

<選択肢>

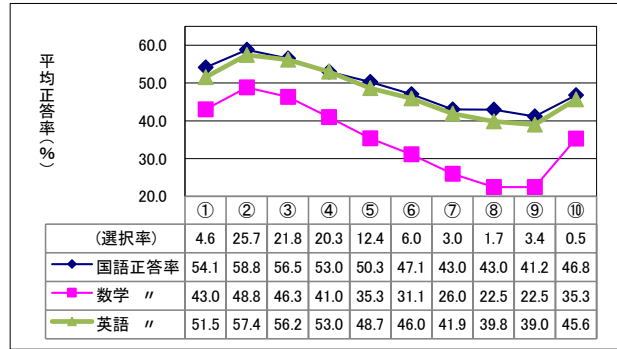
- ① 全く使わない
- ② 30分より少ない
- ③ 30分～1時間未満
- ④ 1時間～2時間未満
- ⑤ 2時間～3時間未満
- ⑥ 3時間～4時間未満
- ⑦ 4時間～5時間未満
- ⑧ 5時間～6時間未満
- ⑨ 6時間以上
- ⑩ スマートフォンや携帯電話を持っていない



Q25 休日に、スマートフォンや携帯電話でLINEなどの無料通信アプリをどのくらい使っていますか。

<選択肢>

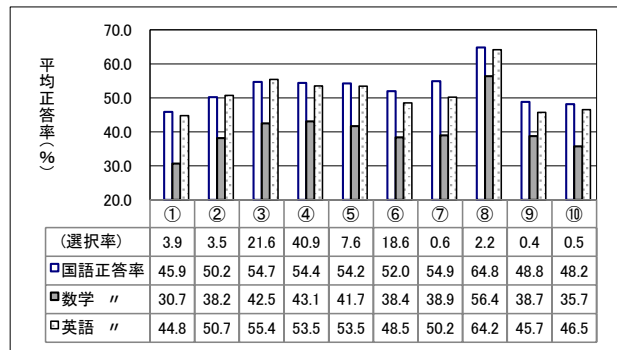
- ① 全く使わない
- ② 30分より少ない
- ③ 30分～1時間未満
- ④ 1時間～2時間未満
- ⑤ 2時間～3時間未満
- ⑥ 3時間～4時間未満
- ⑦ 4時間～5時間未満
- ⑧ 5時間～6時間未満
- ⑨ 6時間以上
- ⑩ スマートフォンや携帯電話を持っていない



Q26 休日に、スマートフォンや携帯電話を最も多く使用する用途は何ですか。

<選択肢>

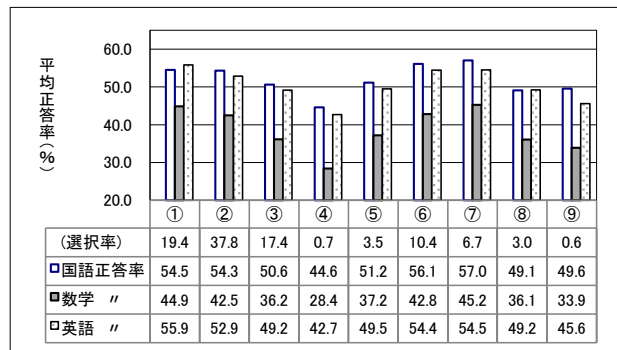
- ① 相手との通話
- ② メール
- ③ 交流サイト(SNS, ツイッターなど)
- ④ 動画サイト
- ⑤ 音楽サイトや音楽プレイヤー
- ⑥ オンラインゲーム
- ⑦ ブログや掲示板
- ⑧ 情報・ニュース等の検索
- ⑨ 静止画や動画の撮影
- ⑩ スマートフォンや携帯電話を持っていない



Q27 休日に、スマートフォンや携帯電話の利用を始めたことで最も減った時間は何ですか。

<選択肢>

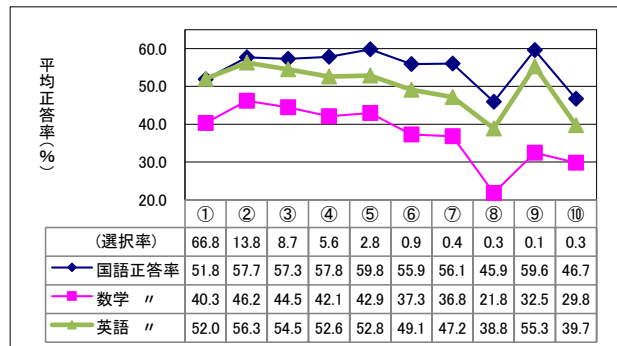
- ① 家庭学習時間
- ② テレビやビデオを見る時間
- ③ 睡眠時間
- ④ 食事の時間
- ⑤ 家族や友人と外に遊びに出かける時間
- ⑥ 読書の時間
- ⑦ 自分の趣味の時間
- ⑧ 家族との会話や家事等の手伝いをする時間
- ⑨ スマートフォンや携帯電話を持っていない



Q28 休日に、だいたいどのくらい読書(教科書や参考書, 漫画や雑誌は除く。)をしますか。

<選択肢>

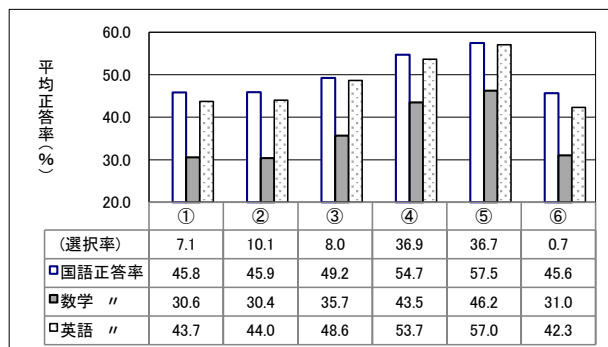
- ① 全く、またはほとんどしない
- ② 30分より少ない
- ③ 30分～1時間未満
- ④ 1時間～2時間未満
- ⑤ 2時間～3時間未満
- ⑥ 3時間～4時間未満
- ⑦ 4時間～5時間未満
- ⑧ 5時間～6時間未満
- ⑨ 6時間～7時間未満
- ⑩ 7時間以上



Q29 スマートフォンや携帯電話でメールやメッセージのやりとりをする時、どれくらいの時間で返事をしなければならないと思っていますか。

<選択肢>

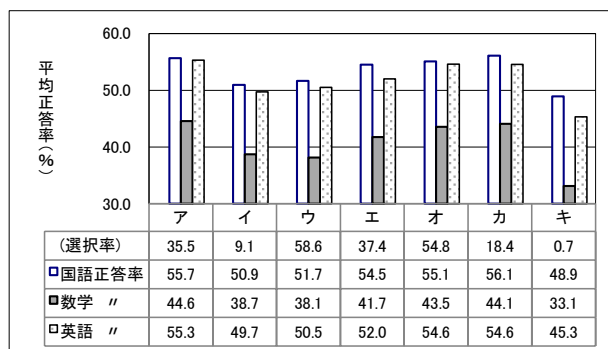
- ① すぐに返す
- ② 30分以内
- ③ 1時間以内
- ④ その日の内に
- ⑤ 翌日以降でもかまわない
- ⑥ スマートフォンや携帯電話を持っていない



Q30 ふだん、次のような時に、スマートフォンや携帯電話でメールやメッセージのやりとりをすることがありますか。(該当するものをすべて選んでください。)

<選択肢>

- ア 家で勉強しているとき
- イ 家族と一緒に食事をしているとき
- ウ 夜、ふとんやベッドに入ってから
- エ パソコンやゲームをしているとき
- オ テレビを見ているとき
- カ その他
- キ スマートフォンや携帯電話を持っていない



Q31 インターネットの利用に関して、どのような経験をしたことがありますか。(該当するものをすべて選んでください。)

<選択肢>

- ア 気がつく、思ったより長い時間ネットをしていることがある
- イ やるべき事があっても、まず先にSNSサイトやメールをチェックする
- ウ ネットが原因で、勉強に悪影響が出て成績が下がった
- エ 夜遅くまでネットをすることが原因で、睡眠時間が短くなっている
- オ ネットで新しく知り合いを作ることがある
- カ ネットをする時間や頻度を減らそうとしても、できないことがある
- キ ネットをする時間や回数、内容を家族や先生に隠そうとすることがある
- ク ネットをしていない時はイライラしたり憂鬱な気持ちになったりする
- ケ 家族や友人と外出するよりもネットを利用することを選ぶことがある
- コ 様々な問題から気をそらすためにネットで時間を過ごすことがある

